

# HUAWEI nova lite

for Y!mobile

## 取扱説明書



# 目次

## 本書について

### ご利用の準備

端末の外観	2
SIM カードと microSD カードの挿入	2
端末の電源の ON/OFF	3
端末の充電	3
電池の状態の表示	4

### はじめに

セットアップウィザード	5
インターネット接続	5
古い端末からのデータのインポート	6

### 画面と表示

ホーム画面	9
画面のロックとロック解除	25
通知パネルとステータスバー	29
ナビゲーションバー	33
テーマ	35
フローティングボタン	36
グローバル検索	37
スクリーンショット	38
スクリーンの録画	41
画面分割モード	44
モーションジェスチャーの使用法	46
視力保護モード	47
ディスプレイ設定	48

### ネットワークと共有

モバイルインターネット	51
Wi-Fi	53
Bluetooth	56
マルチ画面	58
VPN	59
HiSuite	59
Huawei Share を使用して 2 つの Huawei 機器間でファイルを転送する	60
USB ポートによるデータ転送	61

### セキュリティとバックアップ

指紋の認識	63
-------	----

セキュリティ設定	64
データのバックアップと復元	65
ファイル管理	67

## 通話と連絡先

発信	71
着信への応答	73
通話履歴の統合	75
通話設定	76
連絡先カードの作成	78
新規連絡先の作成	79
連絡先のインポートとエクスポート	80
連絡先の管理	81
連絡先の検索	83
連絡先の共有	84
お気に入りへの連絡先の登録	84
連絡先の写真の変更	84
個別の連絡先の通話記録の表示	85
連絡先への着信音の割当て	85
連絡先グループ	85

## メールとメッセージ

Y!mobile メールアプリで使えるメール	87
メールの種類	87
利用開始する	87
MMS の設定	89
アカウントを切り替える	90
表示方法の変更	91
メールを送信する	92
メールを受信する	95
個人フォルダーと自動振り分け(フィルター機能)	96

## 予定表とメモ帳

カレンダー表示の切替	98
世界の休日の表示	98
誕生日の通知	98
予定の同期	99
予定の作成	99
予定の共有	99
予定の削除	99
予定の検索	100
予定への招待	100
メモの作成	100
メモの管理	101

## メモのバックアップ

## カメラとギャラリー

カメラオプション	103
写真とビデオの撮影	103
被写体認識とプロカメラモード	106
ビューティーモード	108
パーフェクトセルフィーモード	108
HDR モード	109
パノラマ写真の撮影	109
スローモーション録画	109
コマ抜きモード	110
写真へのウォーターマークの追加	110
音声メモ	110
ドキュメント補正	111
全フォーカスモード	111
撮影モードの管理	111
カメラの設定変更	112
写真およびビデオの表示	113
アルバムの整理	115
写真やビデオの共有	116
写真の編集	116
ビデオの編集	118
ギャラリーの設定	119

## 音楽とビデオ

音楽について	121
音楽の検索	121
曲の削除	121
プレイリストの作成	121
プレイリストの再生	122
スマートヘッドセットによる再生の制御	122
ビデオの再生	122

## 端末管理

システムの最適化	124
高速化	124
データ通信量の管理	125
迷惑フィルタ	125
バッテリー管理	126
アプリの権限の管理	127
ウイルススキャン	128
アプリの暗号化	129
画面がロックされたときにアプリを自動的に閉じる設定	129

端末管理の設定

## ツール

ヘルス	131
天気	131
時計	133
音声レコーダー	135
電卓	137
ミラー	138
コンパス	139
懐中電灯	139

## システム機能と設定

システム言語の変更	141
Google 入力方法の使用	141
入力方法設定	142
テキスト編集	142
機内モード	143
通信事業者設定の更新	144
サウンド設定の変更	144
ワンハンドモード	145
通知の鳴動制限モード	146
メモリおよびストレージの情報の表示	147
日時の設定	148
位置情報へのアクセスの有効化	148
全ての設定のリセット	149
ネットワーク設定のリセット	149
データの初期化	149
OTA の更新	150
製品情報の表示	150
ユーザー補助機能	151

## ヘルプの取得

### 本機のメモリの空き容量について

### アカウント設定

アカウントの登録	162
アカウントの削除	162
端末とのデータの同期	162

### 個人情報とデータセキュリティ

### セキュリティ関連機能の一覧

### 法律上の注意事項

# お問い合わせ先一覧




# 本書について

実際に端末を使用する前に、本書をよくお読みください。

本書の全ての画像やイラストは参考目的でのみ提供されており、実際の製品とは異なる場合があります。

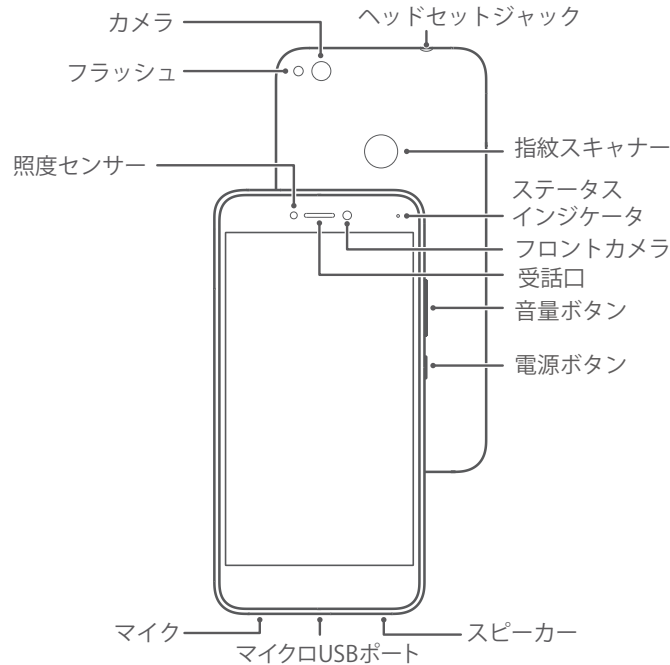
本書に記載されている機能の一部は、特定の機器や通信事業者ではサポートされていない場合があります。

## 各マークの意味

	説明	重要情報やヒントを強調したり、追加情報を提供します。
	注意	正しい対応や注意が行われなかった場合、機器の損傷やデータの損失などが発生する可能性のある、潜在的な問題を示しています。
	警告	深刻な負傷を引き起こす可能性のある、潜在的な危険についての警告です。

# ご利用の準備

## 端末の外観




- ❗ 一部の端末機能に影響する恐れがあるため、照度センサーを覆わないでください。画面保護フィルムを使用するときは、照度センサー用の切り抜きが設けられていることを確認してください。

## SIM カードと microSD カードの挿入

端末の左上側に、2-in-1カードスロットがあります。このスロットには、nanoSIMカードとmicroSDカードを1枚ずつ挿入できます。

- ご利用の端末はnanoSIMカードのみがサポートされています。nanoSIMの新規契約/他のSIMサイズからの交換については、通信事業者にお問い合わせください。
- SIMカードトレイの損傷を防止するために、標準のnanoSIMカードのみを使用してください。
- カードを挿入するときは、カードを正しい向きにして、カードトレイを水平に保ってください。
- SIM取り出しピンを使用するときは、怪我をしたり、端末を傷付けないよう注意してください。
- お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしたりしないよう、SIM取り出しピンはお子様の手の届かない場所に置いてください。

- 1 電源ボタンを長押しし、 をタップして端末の電源を切ります。
- 2 カードトレイを取り外すには、端末に付属しているSIM取り出しピンを、カードトレイの横にある小さな穴に挿入します。
- 3 nanoSIMカードまたはmicroSDカードを、カードトレイに挿入します。
- 4 カードトレイを正しい向きで端末に挿入します。



- **i** 本機では、メモリ容量が最大128GBのSD カードに対応しています。128GBを超えるSDカード（microSDXC™カード）には対応していません。また、市販されているすべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

## 端末の電源の ON/OFF

### 端末の電源の ON/OFF

- 端末の電源をONにするには、端末が振動し、画面が表示されるまで電源ボタンを長押しします。
- 端末の電源をOFFにするには、電源ボタンを長押しし、**電源を切る** をタップします。
- **i** 電源ボタンを20秒間押し続けても反応がない場合、電池残量がない可能性があります。

### 電源の ON/OFF タイマー

電源のON/OFFタイマーを使用することで、スリープ時の消費電力を削減したり、通知や着信に邪魔されることがなくなります。

**設定** > **スマートアシスト** > **電源ON/OFFタイマー** をタップします。**電源OFFタイマー** と **電源ONタイマー** スイッチをオンにしてから、電源をON/OFFする時刻と、繰り返し条件を設定します。端末は、設定された時刻に自動的に電源ON/OFFするようになります。

タイマーを無効にするには、**電源OFFタイマー** と **電源ONタイマー** スイッチをオフにします。

### 端末の再起動

長時間端末の電源をONにしておくと、パフォーマンスが低下する場合があります。定期的に端末を再起動し、キャッシュファイルを消去して最適なパフォーマンスを確保します。

端末を再起動するには、電源ボタンを3秒間押し続けてから、**再起動** をタップします。

- **i** 端末を強制的に再起動するには、端末が振動するまで電源ボタンを長押しします。

## 端末の充電

電池残量が少なくなると、「電池残量が少なくなっています」という警告が表示されます。電源が切れる前に、すぐに充電してください。

### 充電器による端末の充電

充電器とUSBケーブルを使用して充電します。

### USB ポートによる端末の充電

充電器が利用できない場合、USBケーブルでコンピュータと接続し、端末を充電できます。

1 USBケーブルを使用して端末をコンピュータや他のデバイスに接続するとき、ポップアップダイアログに **端末データへのアクセスの許可** が表示されます。

2 **いいえ(充電のみ)** をタップします。





別のUSBモードが選択されている場合、画面の上端から下にスワイプし、通知パネルを開きます。**USB経由で充電中** をタップして、**充電のみ** を選択します。

## 安全上のご注意

- 電池は何度も繰り返し充電できますが、電池の寿命は限られています。端末の電池の動作時間が著しく低下している場合、電池を交換する必要があります。内蔵型の電池は、絶対に自分で取り外そうとしないで、ワイモバイルカスタマーセンターに連絡して電池を交換してください。
- 端末を長時間使用したり、気温が高い場所に放置したりした場合は、熱を帯びることがあります。端末が熱くなっている場合、USBケーブルを外し、不要な機能を無効にして、長時間皮膚に直接接触しないようにしてください。端末を涼しい場所に置き、室温まで冷ましてください。
- 充電時間は、周囲の温度や電池残量により異なります。
- 充電中の端末のご使用はお控えください。端末や充電器をカバーなどで覆わないでください。

## 電池の状態についての情報

電池の状態は、端末のインジケータランプとステータスバーの電池アイコンで示されます。


通知LED	電池のアイコン	電池の状態
点滅または常時赤		充電中、残量は4%未満
赤		充電中、残量は10%未満
オレンジ		充電中、残量は10～90%
緑		充電中、残量は90%以上。ステータスバーで、電池のアイコンの横に100%が表示されている場合、またはロック画面に充電完了のプロンプトが表示されている場合、充電は完了しています。

## 電池の状態の表示

電池の状態を表示できます。また、ステータスバーに電池残量を表示するよう設定できます。


### 電池の状態の表示

電池の状態は、ステータスバーの電池アイコンにより示されます。

電池残量と使用時間を確認するには、**端末管理** >  をタップします。

### ステータスバーに電池残量を表示

電池残量は以下の2つの方法でステータスバーに表示できます。

- **端末管理** >  をタップし、**電池残量(%)** スイッチをオンにします。
- **設定** > **通知とステータスバー** > **電池残量表示位置** をタップします。**アイコンの隣** または **アイコン内** を選択し、選択した場所に電池残量を表示します。電池残量を非表示にするには、**表示しない** を選択します。

# はじめに

## セットアップウィザード

本端末を初めてご利用になる場合は、クイックスタートガイドをよくお読みいただき、nanoSIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。


電源を入れるには、電源ボタンを長押しします。画面上の指示に従い、初期セットアップを完了します。

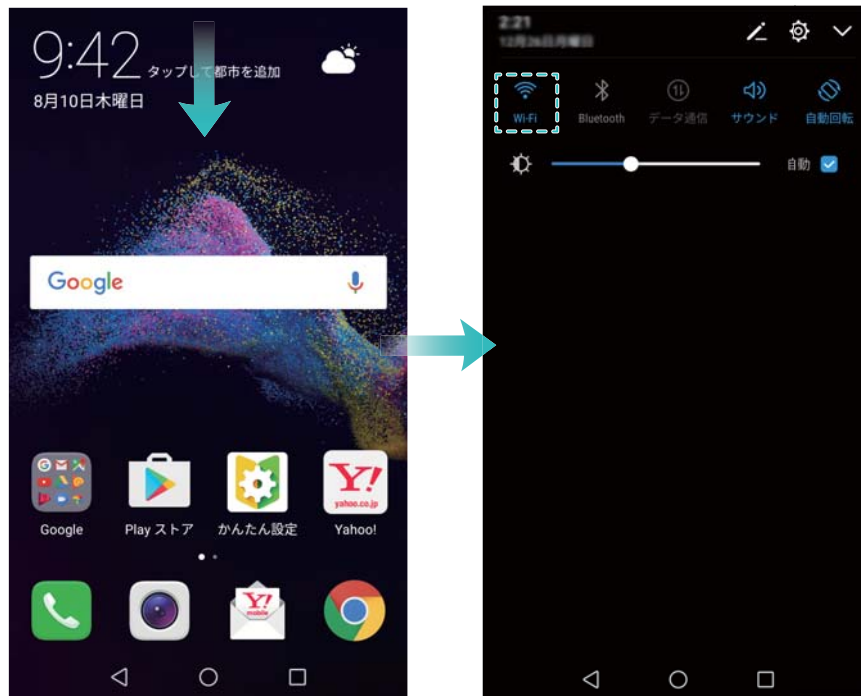
- 1 言語と地域を選択し、**次へ** をタップします。
- 2 利用規約とHuawei個人情報保護方針をよくお読みになり、**同意する** > **同意する** をタップして同意します。
- 3 画面の指示に従ってWi-Fi+を有効にします。
- 4 周囲のWi-Fiネットワークのリストが自動的に表示されます。ネットワークを選択して、パスワードを入力して接続します。
- 5 Googleサービスをよくご確認の上、**次へ** をタップします。
- 6 **端末の設定** 画面では、以下のことが可能です。
  - **アプリとデータを保持**を選択し、画面上の説明に従ってバックアップの復元またはコピーが可能です。
  - **新規としてセットアップ**を選択し、画面上の説明に従って、データを移行するか、**新しい端末に設定** > **確定** をタップしてこの手順をスキップします。
    - ❗ **設定** > **詳細設定** > **データ移行** から、いつでもデータを移行できます。
- 7 画面上の説明に従って指紋を登録します。また、指紋認証に失敗した場合に備えて画面ロック解除用のPINまたはパスワードを設定する必要があります。
  - ❗ このパスワードを忘れないでください。端末のロックを解除できなくなります。
- 8 **はじめる** をタップしてセットアップを完了します。EMUIが起動したら、端末の利用を開始できます。

## インターネット接続

Wi-Fiまたはモバイルデータ通信を経由してインターネットに接続し、Webサイトのブラウジング、メールのチェック、友人とのチャットを行えます。

### Wi-Fi ネットワークへの接続

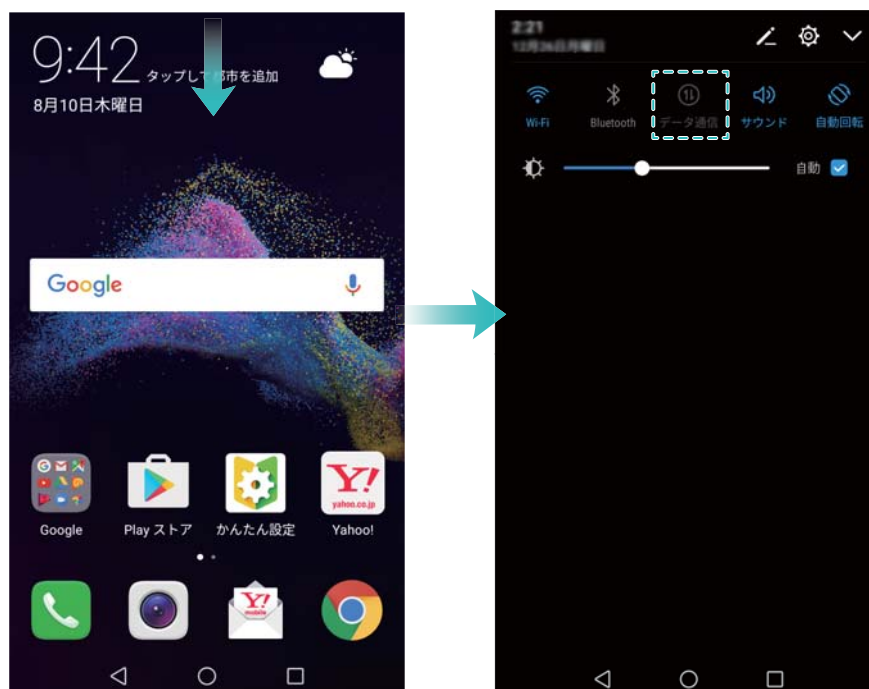
- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2  を長押しして、Wi-Fi設定画面を開きます。
- 3 Wi-Fiをオンにします。利用できるWi-Fiネットワークのリストが端末に表示されます。
- 4 接続先となるWi-Fiネットワークを選択します。ネットワークが暗号化されている場合、画面の表示に従いパスワードを入力します。



## モバイルデータネットワークへの接続

**i** モバイルデータ通信を使用する前に、高額なデータ通信料金の発生を避けるため、通信事業者のデータ通信プランに加入していることを確認してください。

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2 **①** をタップして、モバイルデータ通信を有効にします。



**i** 電池を節約し、データ通信量を減らすため、使用していないときはモバイルデータ通信を無効にしてください。

## 古い端末からのデータのインポート


古い端末上のデータをコンピュータに転送してから、新しい端末にデータを転送できます。

## データ移行 を開く




- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **データ移行** をタップします。以下の操作を行うことができます。

### HiSuite によるデータのインポート

 あらかじめ、古い端末のデータをコンピュータにバックアップします。詳細については、[コンピュータによるデータの転送](#)を参照してください。

- 1 HiSuite**経由** をタップします。
- 2 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続し、HiSuiteで **復元** をタップします。
- 3 バックアップファイルを選択し、**復元** をタップして新しい端末へ復元します。

### 端末データコピー(Phone Clone)アプリによるデータのインポート

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **データ移行** > **Phone clone** をタップします。
- 3 古い端末がAndroidとiPhone(iOS)のどちらの端末かを選択し、**続行** をタップします。画面の指示に従って、古い端末で、端末データコピー(Phone Clone)アプリをダウンロードします。
  - **古い端末がAndroid端末の場合:**古い端末で [clone.hicloud.com](http://clone.hicloud.com) を開き、端末データコピー(Phone Clone)アプリをダウンロードし、インストールします。または、本端末で [ここをタップしてQRコードを生成します](#) をタップしてQRコードを生成し、そのQRコードを古い端末でスキャンします。
  - **古い端末がiPhoneの場合:**iPhoneでApp Storeまたは [clone.hicloud.com](http://clone.hicloud.com) を開き、端末データコピー(Phone Clone)アプリをダウンロードし、インストールします。
- 4 古い端末で、端末データコピー(Phone Clone)アプリを起動します。古い端末で**送信** をタップし、古い端末および本端末の画面の指示に従って、古い端末から本端末にWi-Fiで接続します。
  - **古い端末がAndroid端末の場合:**古い端末で、本端末に表示されているQRコードを読み取るか、または、手動で、本端末のポータブルWi-Fi APに接続します。
  - **古い端末がiPhoneの場合:**手動で、本端末のポータブルWi-Fi APに接続します。
- 5 端末が接続されたら、送信するデータを選択して **送信** をタップします。



# 画面と表示

## ホーム画面

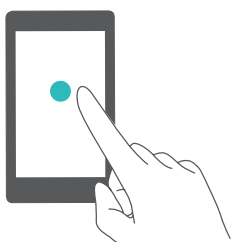
### ホーム画面について

ホーム画面を使用して、アプリやウィジェットにアクセスします。

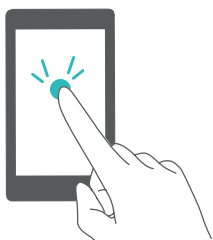


### 基本的な画面ジェスチャー

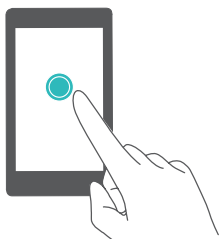
簡単なタッチスクリーンジェスチャーを使用して、アプリの起動、リストのスクロール、画像の拡大表示などさまざまな操作を行うことができます。



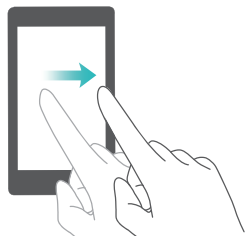
**タップ:** アイテムを1回タップします。例えば、タップしてオプションを選択したり、アプリを開いたりします。



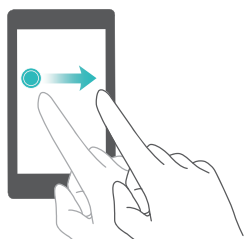
**ダブルタップ:** 画面の対象部分を連続して素早く2回タップします。例えば、全画面モードで画像をダブルタップすると、拡大/縮小表示ができます。



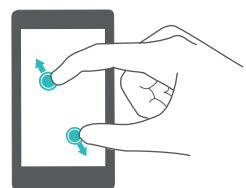
**タップと長押し:**画面の対象部分を2秒以上長押しします。例えば、ホーム画面の空白部分を長押しすると、ホーム画面エディタにアクセスできます。



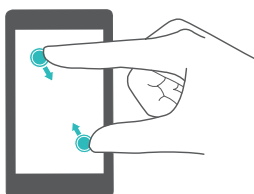
**スワイプ:**画面を指でスワイプします。上下または左右にスワイプして、他のホーム画面を表示したり、ドキュメントをスクロールしたりすることができます。



**ドラッグ:**アイテムを長押しして、別の場所に移動します。例えば、このジェスチャーを使用してホーム画面のアプリおよびウィジェットを整理し直すことができます。



**ピンチアウト:**画面を2本指で拡げます。例えば、写真またはWebページを2本指でピンチアウトして拡大表示します。




**ピンチイン:**画面を2本指でつまみます。例えば、画像を2本指でピンチインして拡大表示します。

## ドロワーホーム画面の有効化

ドロワーホーム画面を使用して、アプリアイコンを個別のアプリドロワーに保存します。

### ドロワーホーム画面の有効化

- 1 設定 を開きます。
- 2 ホーム画面のスタイル > ドロワーをタップします。



 デフォルトはドロワーに設定されています。

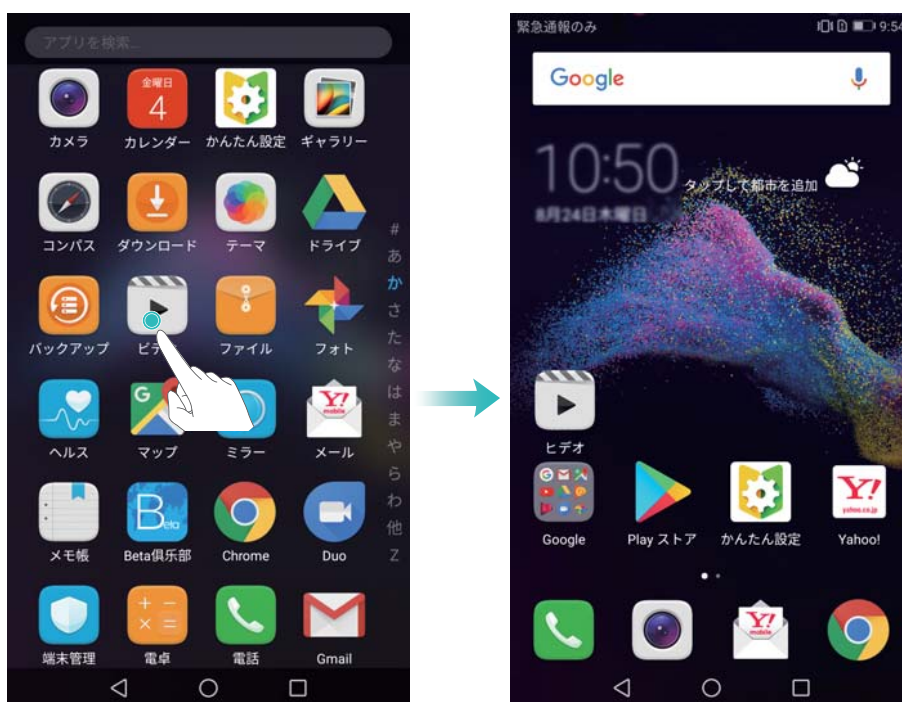





### アプリショートカットのホーム画面への追加

すぐにアクセスできるよう、よく使うアプリをホーム画面に登録します。

- 1 ホーム画面で、 をタップすると、アプリ一覧が表示されます。
- 2 端末が振動するまでアプリアイコンを長押しします。アプリアイコンをホーム画面の好きな場所にドラッグします。
  -  ホーム画面に十分なスペースが必要です。十分なスペースがない場合、別のホーム画面を追加するか、スペースを確保してください。



### 標準のホーム画面への変更



- 1  **設定** を開きます。

## 2 ホーム画面のスタイル > 標準 をタップします。



### シンプルなホーム画面への切替

シンプルなホーム画面では、アイコンおよびフォントが拡大され、レイアウトの視認性がより高くなります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定 > 簡易モード** をタップして、 を選択します。



- 3 シンプルホーム画面では、以下の操作を行うことができます。
  - アプリのアイコンまたはウィジェットをタップして開くことができます。

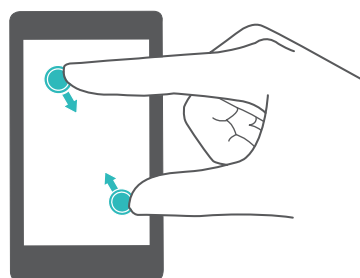
- アイコンを長押ししてホーム画面エディタを開き、アプリおよび連絡先を追加または削除できます。
- **その他** をタップして、アプリのリストを開き、アプリを表示/起動できます。
- **+ 追加** をタップして連絡先またはアプリアイコンをホーム画面に登録できます。
- **標準モード** をタップすると、標準のホーム画面に戻ります。



## 通知バッジの表示/非表示

通知バッジはアプリアイコンの右上部に表示されます。バッジに表示された数字は新しい通知数を示しています。対応するアプリを開いて、通知の詳細を確認します。

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。




- 2 **設定** > **バッジアプリアイコン** をタップします。
- 3 該当するスイッチを切り替えて通知バッジを有効/無効にします。

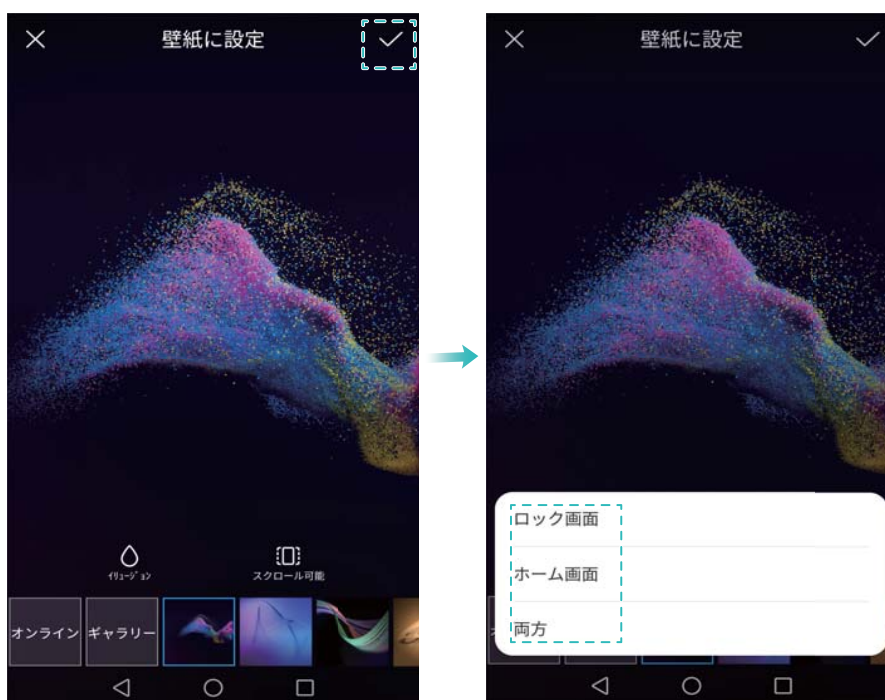


## ホーム画面壁紙の設定


さまざまなテーマや壁紙を使用して、ご利用の端末をカスタマイズできます。

### 壁紙の変更

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **壁紙** > **壁紙に設定** をタップします。
- 3 お好きな壁紙を選択して、画面上の説明に従ってホーム画面またはロック画面の壁紙に設定します。



### 壁紙の自動変更

- 1  **設定** を開きます。

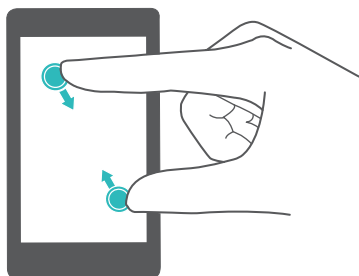
- 2 画面 > 壁紙 をタップします。
- 3 ホーム画面の壁紙をランダムに変更します をオンまたはオフにします。
  - ① 間隔 を有効にすると、間隔 および 表示するアルバム を設定できます。指定の時間間隔で自動的に壁紙が変更されます。



## ホーム画面遷移効果の設定

### ホーム画面遷移効果の設定

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。



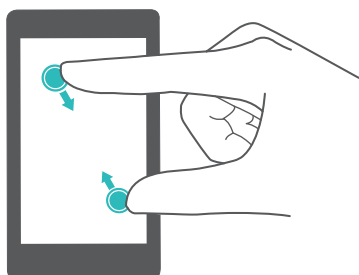
- 2 エフェクト をタップします。



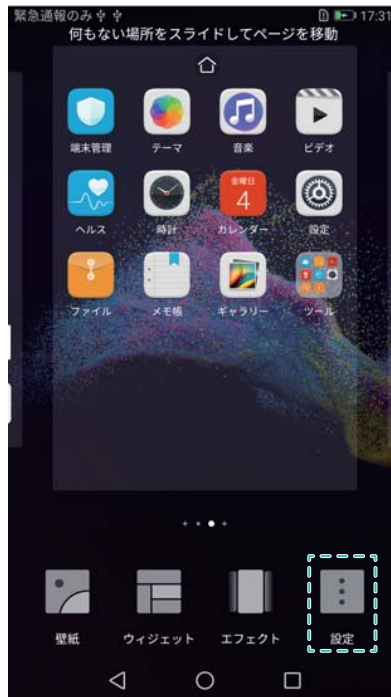
**3** お好みの遷移効果を選択します。

### ホーム画面ループの有効化または無効化

**1** ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。



**2** 設定 をタップします。

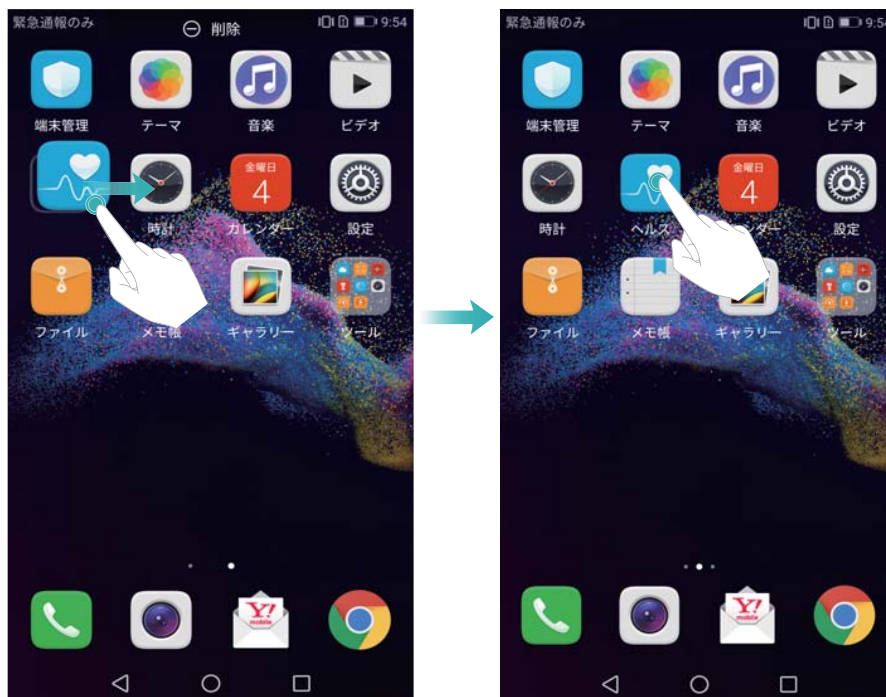


3 ホーム画面ループをオンまたはオフにします。



## ホーム画面でのアイコンの管理

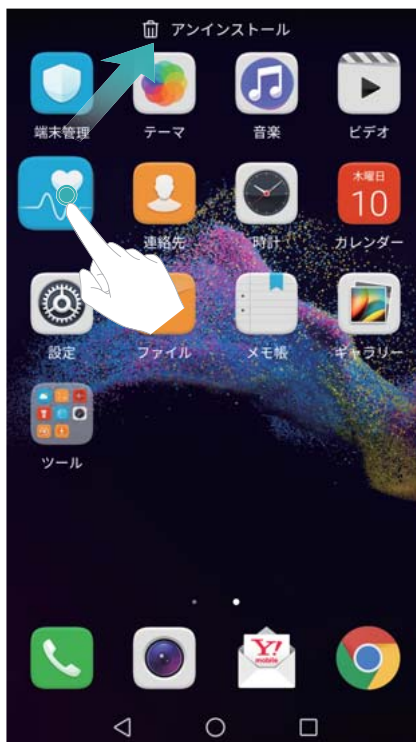
### ホーム画面でのアイコンの移動

端末が振動するまでホーム画面でアプリアイコンまたはウィジェットを長押しします。アプリアイコンまたはウィジェットを好きな場所にドラッグできます。



### ホーム画面でのアプリのアンインストール

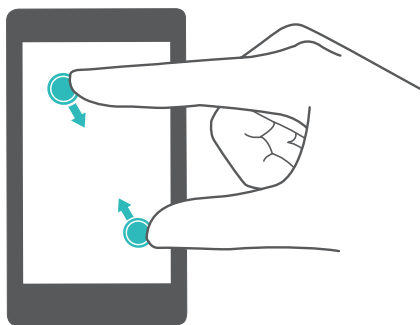
ホーム画面で、削除するアプリアイコンまたはウィジェットを  が画面上部に表示されるまで長押しします。不要なアプリアイコンまたはウィジェットを  にドラッグします。



## ホーム画面でのアプリの自動整列

アプリをアンインストールするか、フォルダに移動すると、ホーム画面に隙間が表示される場合があります。自動配置機能を利用することでホーム画面にアプリがきれいに配置されます。

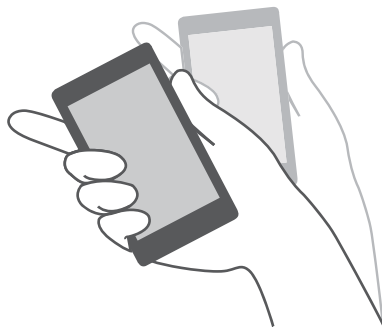
1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。



2 設定 をタップして、振る をオンにします。

3 ホーム画面に戻って、ホーム画面エディタをもう一度開きます。端末を振ることでアプリのアイコンが整列され、余計なスペースがなくなります。



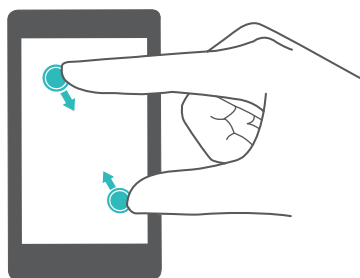


## ホーム画面の管理

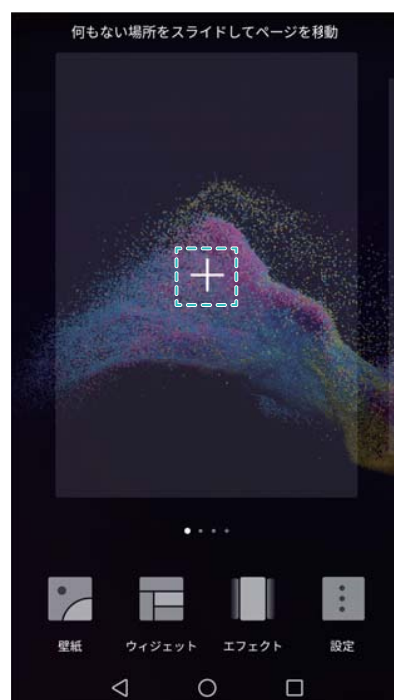
ホーム画面は、お好みに合わせてカスタマイズできます。

### ホーム画面の追加

1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。

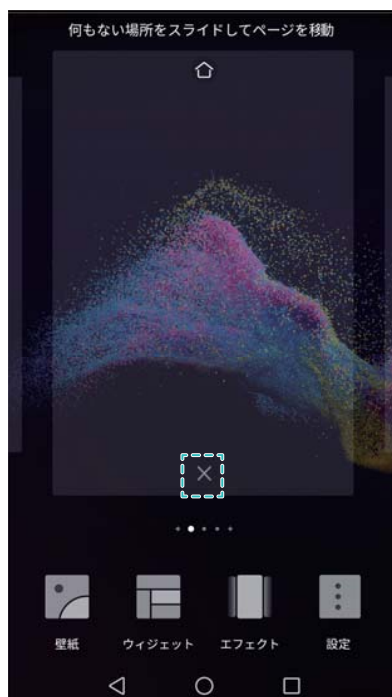


2 ホーム画面の左端または右端にある **+** をタップして、新しい画面を追加します。



## ホーム画面の削除

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 空白画面にある ✕ をタップして、その画面を削除します。




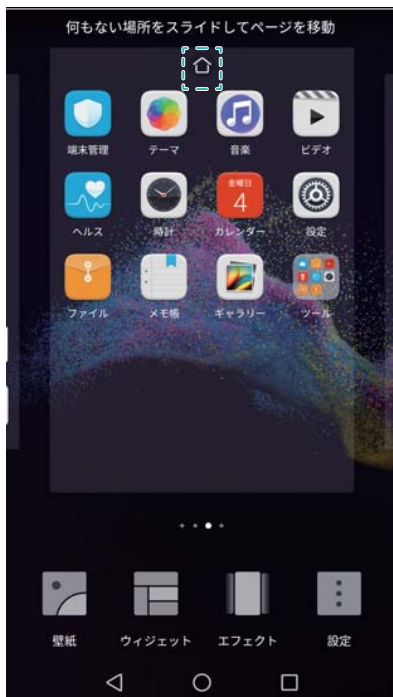
**i** アプリアイコンまたはウィジェットが表示されているホーム画面は削除することができません。

## ホーム画面の移動

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 移動したいホーム画面を長押しして、目的の場所にドラッグします。

## デフォルトホーム画面の設定

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 ホーム画面の上部にある  をタップして、選択したホーム画面をデフォルトホーム画面に設定します。

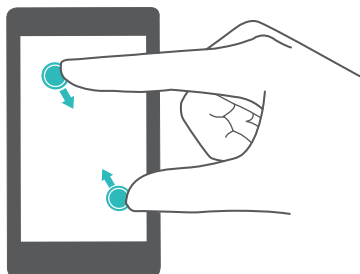


## ホーム画面ウィジェットの管理

ホーム画面のウィジェットの追加、移動、削除ができます。

### ウィジェットの追加

1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。



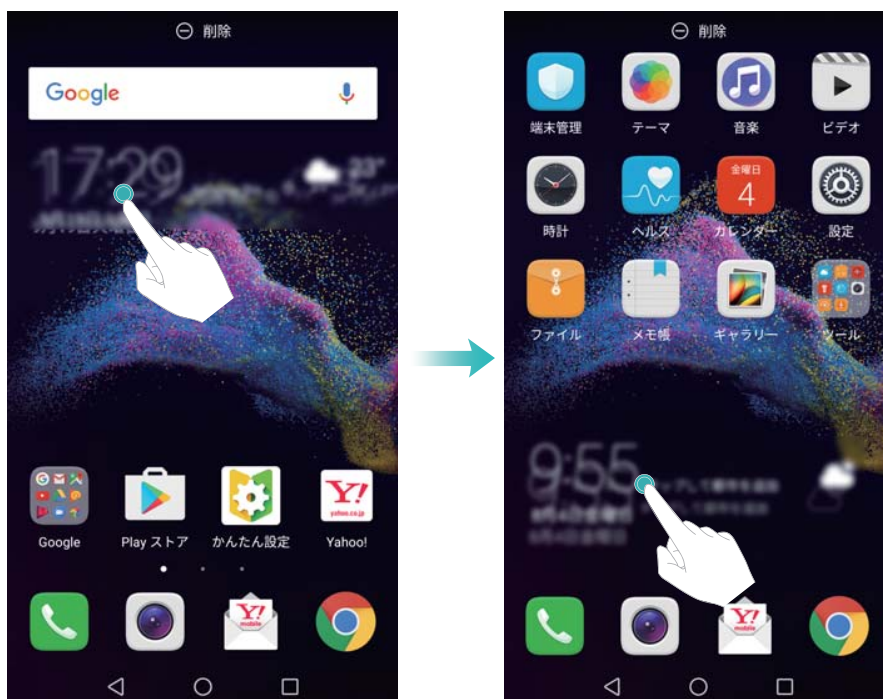
2 **ウィジェット** をタップします。ウィジェットを選択して、ホーム画面上の空白エリアにドラッグします。

- i** ホーム画面に十分なスペースが必要です。十分なスペースがない場合、別のホーム画面を追加するか、スペースを確保してください。



### ウィジェットの移動

ホーム画面で、端末が振動するまでウィジェットを長押しします。ウィジェットを好きな場所にドラッグします。



### ウィジェットの削除

ホーム画面で、端末が振動するまでウィジェットを長押しします。ウィジェットを **削除** にドラッグします。



## ホーム画面フォルダの管理

アプリアイコンをフォルダに整理し、より見つけやすくなります。

### フォルダの作成

アプリアイコンを分類用フォルダに入れて、より見つけやすくすることができます。例えば、ソーシャルメディアアプリ用にソーシャルという名前のフォルダを作成することができます。

ホーム画面で、アイコンを別のアイコンの上にドラッグすると、両方のアプリを格納したフォルダが作成されます。



### フォルダの名前変更

フォルダの名前を変更するには、そのフォルダを開いて、フォルダ名をタップします。



### フォルダへのアプリの追加

- 1 フォルダを開きます。
- 2 **+** **追加** をタップします。
- 3 追加するアプリを選択し、**OK** をタップします。



### フォルダからのアプリの削除

- 1 フォルダを開きます。
- 2 **+** **追加** をタップします。
- 3 削除するアプリの選択を解除し、**OK** をタップします。

- ① アイコンを長押しして、フォルダの外へドラッグすることでも、アプリをフォルダから削除できます。

## フォルダの削除


- 1 フォルダを開きます。
  - 2 **+** 追加 をタップします。
  - 3 すべてのアプリの選択を解除して、OK をタップします。フォルダは自動的に削除されます。
- ① フォルダ内に3つ以上のアプリがあると、フォルダを削除することはできません。

## 画面のロックとロック解除

### ロック画面スタイルの変更


端末への不正なアクセスを防ぐために、画面のロックパスワードを設定できます。

### 画面のロック方法の変更

マガジンロックはデフォルトのロック画面スタイルに設定されています。ロック画面を変更するには、 **設定** > **画面ロックとパスワード** > **画面ロックスタイル** をタップしてスタイルを選択します。

- ① マガジンロックの詳細については、[マガジンロック画面の設定](#) を参照してください。

### 画面ロックパスワードの設定

- 1  **設定** を開きます。
  - 2 **画面ロックとパスワード** > **画面のロック** をタップします。
  - 3 画面ロックの解除には、ロック解除パターン、PINまたはパスワードを設定できます。
    - **パターン** をタップし、4つ以上の点を結んで画面ロック解除パターンを作成します。確認のためにパターンをもう一度描きます。
    - **PIN** をタップします。画面上の説明に従って、少なくとも4桁のPINを作成し、OK をタップします。
    - **パスワード** をタップします。画面上の説明に従って、少なくとも4文字のパスワードを作成し、OK をタップします。
- ① 指紋で画面をロック解除することもできます。ポップアップダイアログボックスの **登録** をタップして、指紋を登録します。指紋ロック解除設定に関する詳細は、[指紋の初回登録](#) を参照してください。

画面ロック解除パスワードを削除するには、**なし** を選択して、画面の指示に従ってください。

### 画面のロック

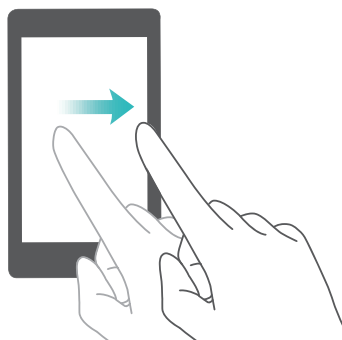
画面をロックすることで消費電力の削減と不用意な操作やデータへの不正なアクセスを防止できます。

- **手動ロック**:電源ボタン を押して、画面を手動でロックします。
- **自動ロック**:あらかじめ設定された画面消灯時間経過後に画面が自動的にロックされ、スリープモードになります。これにより消費電力の削減と不要な操作の回避が可能です。

**i** 画面消灯時間を変更するには、**設定** > **画面** > **スリープ** をタップして時間を選択します。画面ロック時もメッセージ、通知、着信が受信されます。新しい通知を受信した場合は、LEDランプが緑になります。着信があると、画面が点灯して発信者情報が表示されます。

## 画面のロック解除

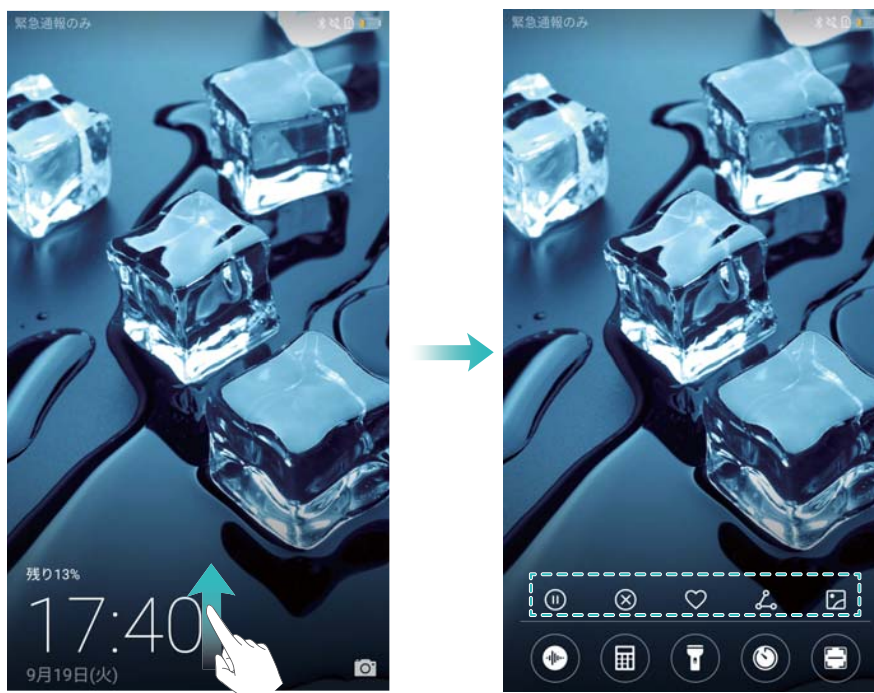
- 1 画面を点灯するには**電源ボタン**を押します。
- 2 任意の方向に画面をスワイプします。



- i** ● 画面ロックパターン、PIN、パスワードが設定されている場合、画面ロックパターンを描画するか、PIN/パスワードを入力することで画面のロックを解除する必要があります。
- ご利用の端末に指紋スキャナーが搭載されている場合、指を指紋スキャナー上に置くことで画面のロックを解除できます。
- ご利用の端末がスマートロックに対応している場合、**設定** > **画面ロックとパスワード** > **スマートロック解除** をタップして、画面上の説明に従って画面ロック設定を構成できます。

## マガジンロック画面の設定

ロック画面を下から上にスワイプして、マガジンロック画面オプションを表示します。





## マガジロック画面の壁紙の共有

お気に入りのマガジロック画面の壁紙を友人と共有できます。

ロック画面を下から上にスワイプして、マガジロック画面オプションを表示します。🔗 をタップして、現在の壁紙の共有方法を選択してください。



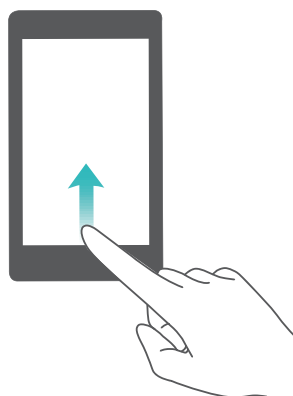
## オフライン壁紙の表示リストへの追加

- 1 ロック画面を下から上にスワイプして、マガジロック画面オプションを表示し、📄 をタップします。
- 2 自分で追加した画像 をタップして、+ を選択します。
- 3 表示リストに追加したい壁紙を選択して ✓ をタップします。

## ロック画面からツールへのアクセス

ロック画面からツールへ直接アクセスできます。

- 1 ロック画面を下から上にスワイプして、画面機能およびツールを表示します。



- 2 アクセスしたいツールをタップします。



ツールバー:  
音声レコーダー、電卓、懐中電灯、時計、スキャナー

- i** スキャン機能にアクセスするには、**端末管理** でカメラへのアクセス権限を有効化する必要があります。

## ロック画面の署名の設定

ロック画面の署名を設定することでロック画面を自分好みにアレンジできます。

- 1 **設定** を開きます。
- 2 **画面ロックとパスワード** > **ロック画面に表示する署名** を選択します。
- 3 ロック画面の署名を入力して、**保存** をタップします。



ロック画面の署名がロック画面上に表示されます。

## 通知パネルとステータスバー

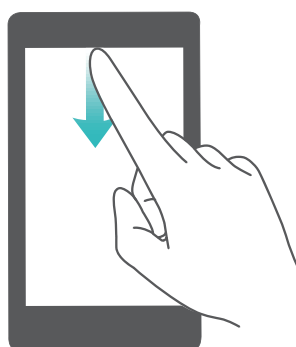
### ステータスバーについて


ステータスバーから通知パネルにアクセスしたり、端末の状態を確認することができます。

### 通知パネルおよびステータスバーの設定

#### ロック画面からの通知パネルの設定

1 画面を点灯してステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。



2  をタップします。

3 ロック画面のパスワードを入力して、**通知とステータスバー** をタップし、設定を行います。


#### 画面ロック解除時の通知パネルの設定






 **設定** を開き、**通知とステータスバー** をタップして設定します。

### 通知アイコンとステータスアイコンについて

#### ステータスアイコン

ステータスアイコンは通知バーの右側に表示され、通信状態、電波強度、電池残量、時刻などの端末の状態が表示されます。










 ステータスアイコンは地域や通信事業者により異なります。

	電波強度		電波なし
3G	3Gによる接続		SIMカードなし
H <sup>+</sup>	HSPA+による接続	H	HSPAによる接続
4G	LTEによる接続		ヘッドセット接続
R	ローミング		機内モード有効

	Bluetooth有効		Wi-Fi接続
	Wi-Fiネットワーク利用可		GPSからの位置データの受信
	バイブモード有効		サイレントモード有効
	アラーム有効		充電中
	満充電		電池残量わずか



## 通知アイコン

新しいメッセージまたは通知を受信すると、通知アイコンがステータスバーの左側に表示されます。

	不在着信		新着メール
	データのダウンロード中		新規ボイスメール
	今後の予定		データのアップロード中
	データの同期中		端末メモリが一杯
	ログインまたは同期の問題		同期失敗


## 通知の設定

各アプリ毎に通知設定を構成できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知とステータスバー** > **通知管理** をタップします。
- 3 設定するアプリを選択して、自由に通知の有効/無効を設定できます。
  -  **通知鳴動制限時の通知の表示:通知管理** の下のアプリを選択して、**優先表示** をオンにします。これにより、端末がマナーモードの場合でも、そのアプリの通知は鳴動します。

## 通知受信時に画面を点灯させる設定

大切なメッセージを見逃さないように、新しい通知を受信したときに画面が点灯するように設定します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知とステータスバー** を選択します。
- 3 **通知で画面を点灯** スイッチを切り替えます。



## ステータスバーの設定

設定 > 通知とステータスバー を開きます。通信事業者名を表示、通信速度を表示 または 電池残量表示位置 を切り替えて、ステータスバーに表示する情報を設定します。

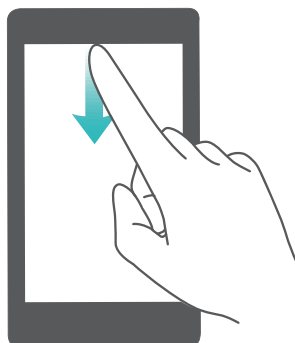


## ショートカットスイッチから設定へのアクセス


ショートカットスイッチを使用すると、設定メニューを使わずに、機能のオン/オフを簡単に切り替えることができます。

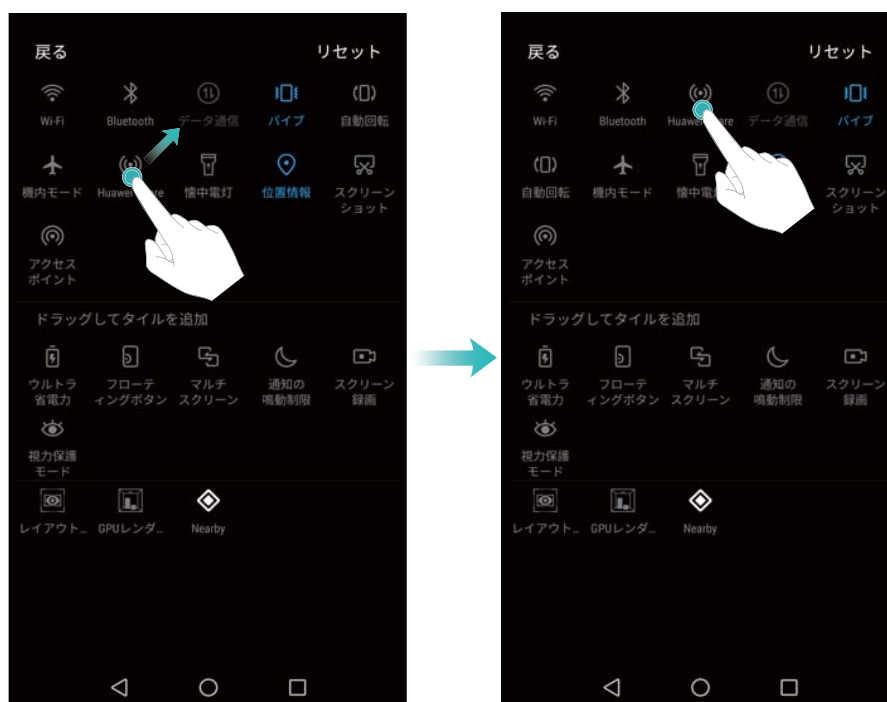
### ショートカットタブを開く

ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。



## ショートカットスイッチの並べ替え

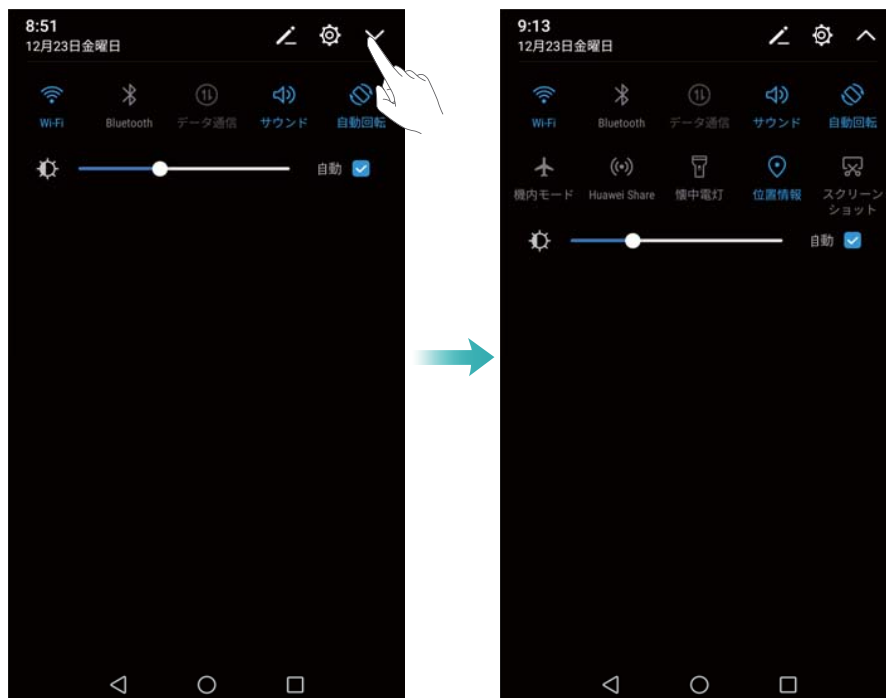
- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2  をタップします。スイッチを長押しし、好きな位置にドラッグします。



## ショートカットスイッチの有効化

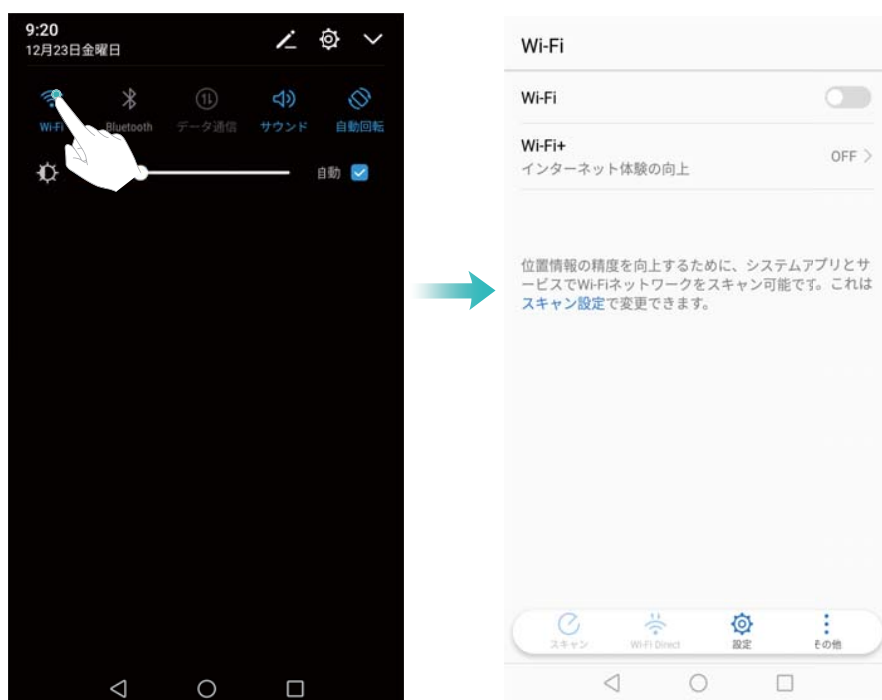
ショートカットタブを開いて、スイッチをタップし、該当する機能を有効化または無効化します。

- i** ✓ をタップすると、ショートカットスイッチがすべて表示されます。



### ショートカットスイッチから設定へのアクセス


ショートカットタブを開いて、アイコンを長押しし、目的の機能の設定を行います。



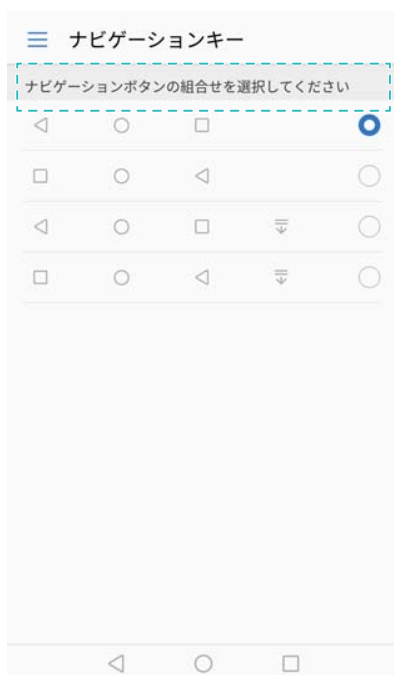
- i** 懐中電灯スイッチなど、長押しに対応していないスイッチもあります。

## ナビゲーションバー

### ナビゲーションバースタイルの変更

- 1  **設定** を開いて、ナビゲーションキー をタップします。

## 2 お好みのナビゲーションバースタイルを選択します。



## 最近実行したタスクの管理

### 最近実行したタスクの表示

**履歴ボタン** をタップして、最近実行したタスクを表示します。画面を上下にスワイプしてリストを確認します。

### 最近実行したタスクへの切替

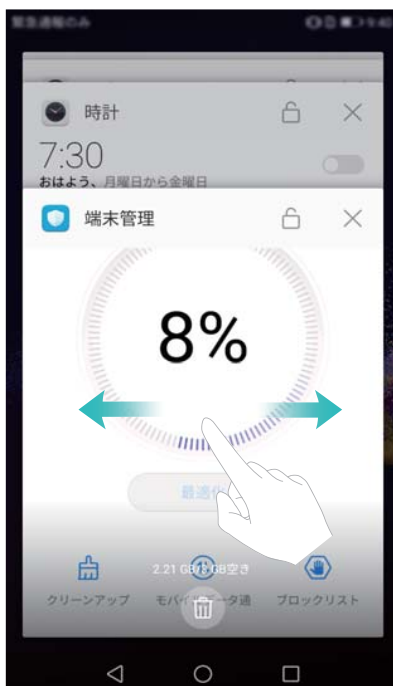
- 1  **履歴ボタン** をタップします。
- 2 画面を上下にスワイプして、目的のタスクを見つけ、それを選択します。





## 最近実行したタスクの終了

- 1 □ 履歴ボタン をタップします。
- 2 タスクを終了するには、そのタスクを左または右にスワイプするか、画面右上の ✕ アイコンをタップします。



- すべてのタスクを終了するには、🗑️ をタップします。
- 特定のタスクを終了しないようにするには、画面右上の 🔒 アイコンをタップします。これによりタスクがロックされます。タスクのロックを解除するには、画面右上の 🔓 アイコンをタップします。

## テーマ

### テーマについて

テーマでは、壁紙やアイコンなどの表示を変更することによって、ホーム画面を自分好みにアレンジすることができます。

### テーマの変更

#### テーマの変更


- 1 🎨 テーマ を開きます。
- 2 以下の操作を行うことができます。
  - テーマを選択して、適用 をタップします。
  - カスタマイズ をタップして、画面ロック方法、壁紙、アプリアイコンなどを組み合わせます。

## フローティングボタン


### フローティングボタンについて

フローティングボタンから、よく利用するオプションや機能(戻るキー、ホームキー、ワンタップ最適化など)にアクセスすることができます。片手で簡単に操作できるように、画面上でフローティングボタンを動かすことができます。


### フローティングボタンの有効化/無効化

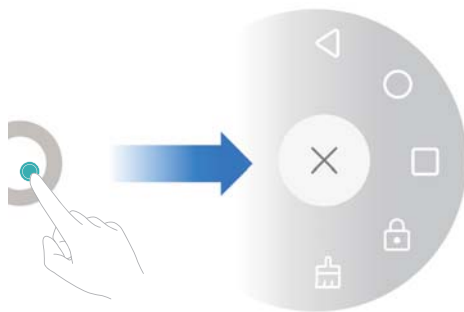
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **スマートアシスト** > **フローティングボタン** をタップして、**フローティングボタン** をオンまたはオフに切り替えます。










-  フローティングボタンの場所を変更するには、ボタンをドラッグします。

### フローティングボタンの使用

有効になったフローティングボタン(  )は、ロック画面と通知パネルを除くすべての画面に表示されます。



フローティングボタンのメニューを展開するには、 をタップします。以下の操作を行うことができます。

- 前の画面に戻る、または現在のアプリを終了するには、 をタップします。
- ホーム画面に戻るには、 をタップします。
- 最近使用したアプリの一覧を表示するには、 をタップします。
- 画面をロックするには、 をタップします。
- 端末のメモリをクリーンアップし、バックグラウンドで動作しているすべてのアプリケーションを終了するには、 をタップします。
- メニューを折りたたむには、 をタップします。

## グローバル検索

### グローバル検索について

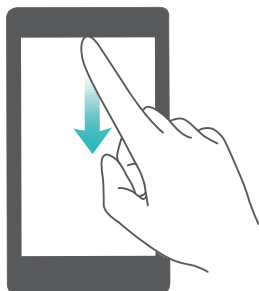
グローバル検索により、端末上のアプリ、連絡先、さらにはオンラインコンテンツを検索できます。

### ドロワー形式の場合

アプリ一覧をタップし、上部に表示されたグローバル検索ウィンドウに検索ワードを入力します。

### 標準ホームの場合

ホーム画面の空いている場所を下にスワイプして、グローバル検索ウィンドウを開き、検索ワードを入力します。



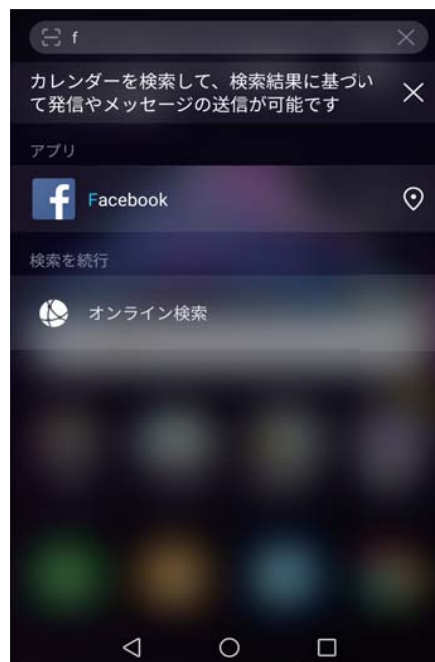
## 端末の内部ストレージの検索

### 連絡先の検索

- 1 ホーム画面を下にスワイプします。
- 2 検索バーに連絡先の名前、イニシャル、電話番号を入力します。一致する連絡先が表示されます。
  - ① 連絡先 で、名前、イニシャル、電話番号を入力しても、一致する連絡先が表示されます。

### 設定の検索

- 1 ホーム画面を下にスワイプします。
- 2 1つ以上のキーワードを入力します。設定 から一致するメニューオプションが表示されます。



## スクリーンショット

### 画面全体のキャプチャ

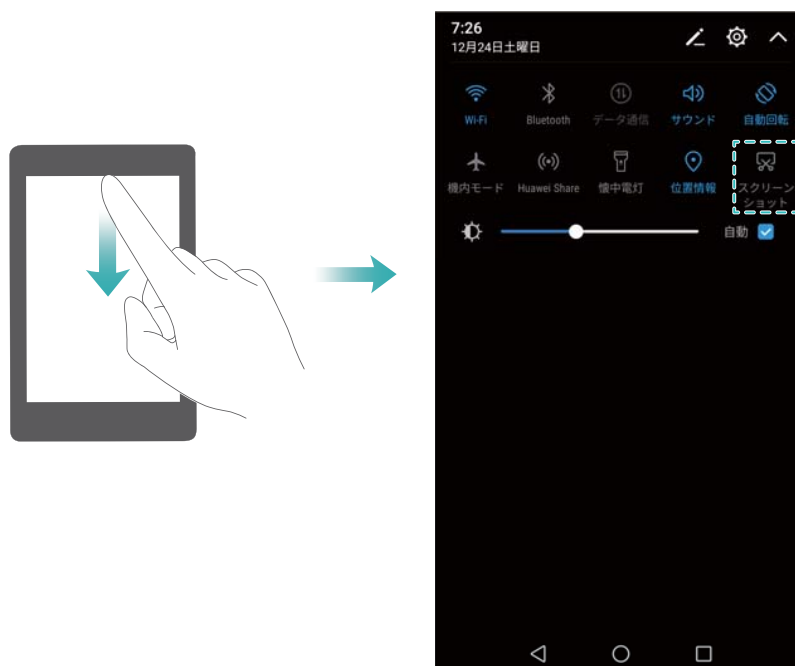
#### 電源ボタンおよび音量(下)ボタンを使用したスクリーンショットの撮影

電源ボタン と 音量(下)ボタン を同時に押すことで画面全体のスクリーンショットが取得できます。



### スクリーンショットショートカット

通知パネルを開き、ショートカットタブの **スクリーンショット** をタップすると、スクリーンショットが撮影されます。



### スクロールスクリーンショットの撮影

スクロールスクリーンショットを使用して1ページを超えるスクリーンショットを取得できます(ウェブページやスレッドなど)。

#### スクロールスクリーンショット撮影


- 1 通知パネルを開き、ショートカットタブの **スクリーンショット** をタップすると、スクリーンショットが撮影されます。

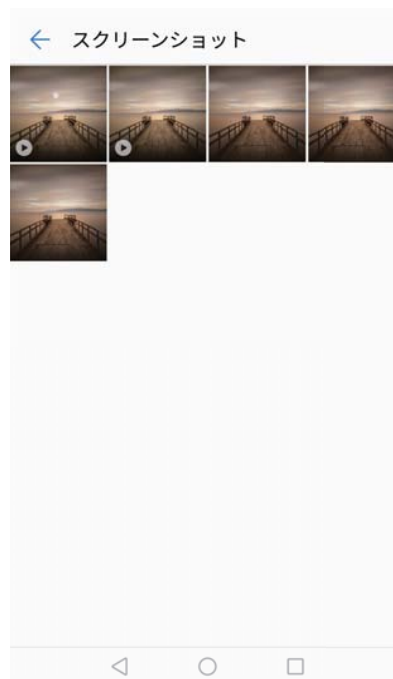
- スクロールスクリーンショットを撮影するには、スクリーンショット撮影後、スクロールショットをタップします。

 スクリーンショット撮影後3秒以内にスクロールショットをタップしてください。


## スクリーンショットの表示、編集、共有、削除

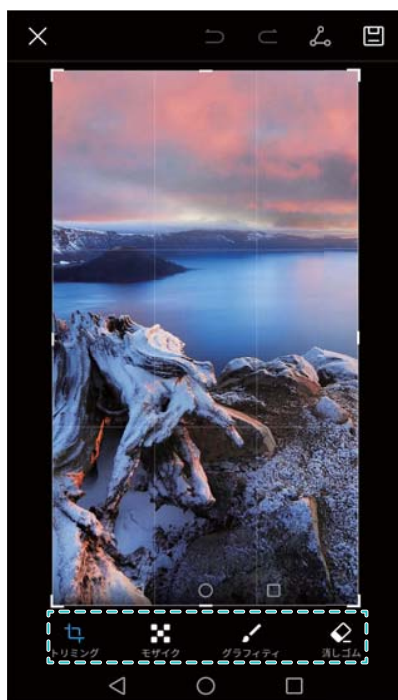
### スクリーンショットの表示

- スクリーンショットを撮影後、 ギャラリーを開きます。
- アルバム タブでスクリーンショットを開いて、スクリーンショットを表示します。





### スクリーンショットの編集

- スクリーンショットを撮影後、 **編集** をタップします。
- 目的の編集方法を選択して、画像を編集します。





- 3  をタップすると、スクリーンショットが保存されます。

### スクリーンショットの共有

- 1  ギャラリー > スクリーンショット をタップします。
- 2 共有するスクリーンショットを選択し、 をタップします。
- 3 スクリーンショットの共有方法を選択します。

### スクリーンショットの削除

- 1  ギャラリー > スクリーンショット をタップします。
- 2 削除するスクリーンショットを選択し、 をタップします。

## スクリーンの録画

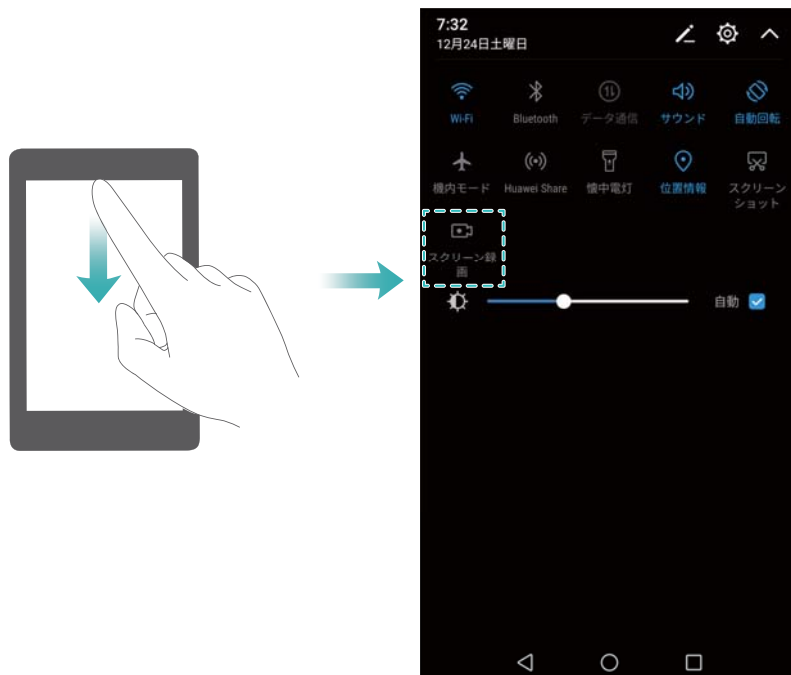
### スクリーン録画について

スクリーン録画機能を使用して、ビデオゲームの記録を作成したり、友人や家族に端末機能の使用方法を教えたりすることができます。

### スクリーンレコーダー

#### スクリーンレコーダーショートカットスイッチの使用

スクリーン録画を開始するには、通知パネルを開いて **スクリーン録画** をタップします。




### ボタンによる録画

音量(上)ボタンと電源ボタンを同時に押します。



### 録画面面の表示、共有、削除



#### 録画面面の表示

 ギャラリーのスクリーンショットまたはスクリーン録画フォルダを開いて、録画面面を表示します。





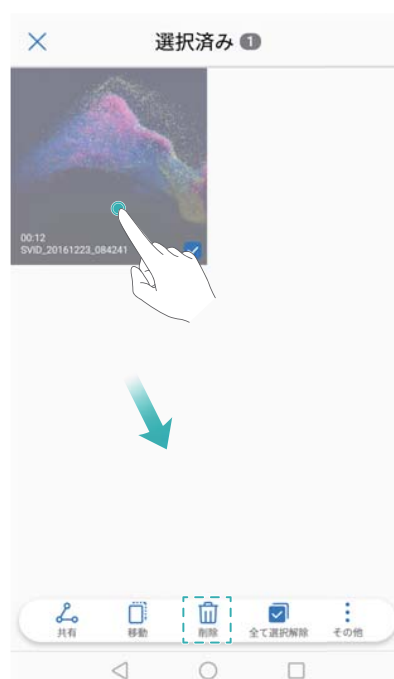


### 録画面面の共有

- 1  ギャラリー > スクリーン録画 をタップします。
- 2 共有するスクリーンショット録画を選択し、 をタップします。
- 3 スクリーンショットの共有方法を選択します。

### 録画面面の削除

- 1  ギャラリー の スクリーンショット または スクリーン録画 フォルダを開きます。
- 2 削除する録画面面を長押しし、 削除 を選択します。



## 画面分割モード

### 画面分割モードについて

画面分割モードを使用して、2つのアプリを同時に使用することができます。たとえば、友人とWhatsAppで会話しながらビデオの視聴などが可能です。

### 画面分割モードの有効化

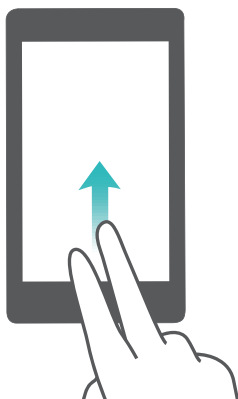
画面分割モードは一部のアプリで利用できません。アプリによっては、画面分割モードで正しく作動しない場合があります。

#### 履歴キーによる画面分割モードの有効化

画面分割モードに対応しているアプリを開いてから、 **履歴ボタン** を長押しします。


#### スワイプジェスチャーによる画面分割モードの有効化

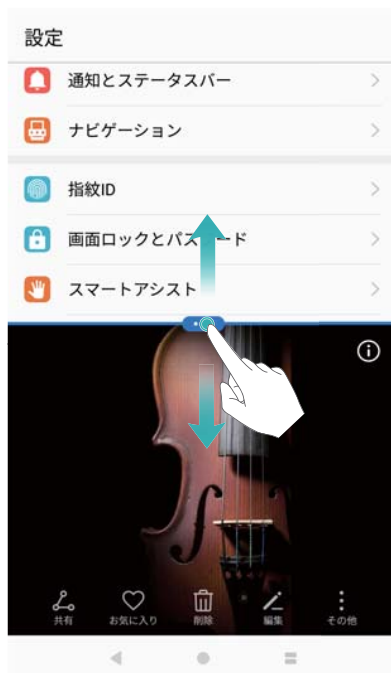
画面分割モードに対応しているアプリを開いてから、2本の指先で下から上に画面をスワイプします。



### 画面分割モードの使用

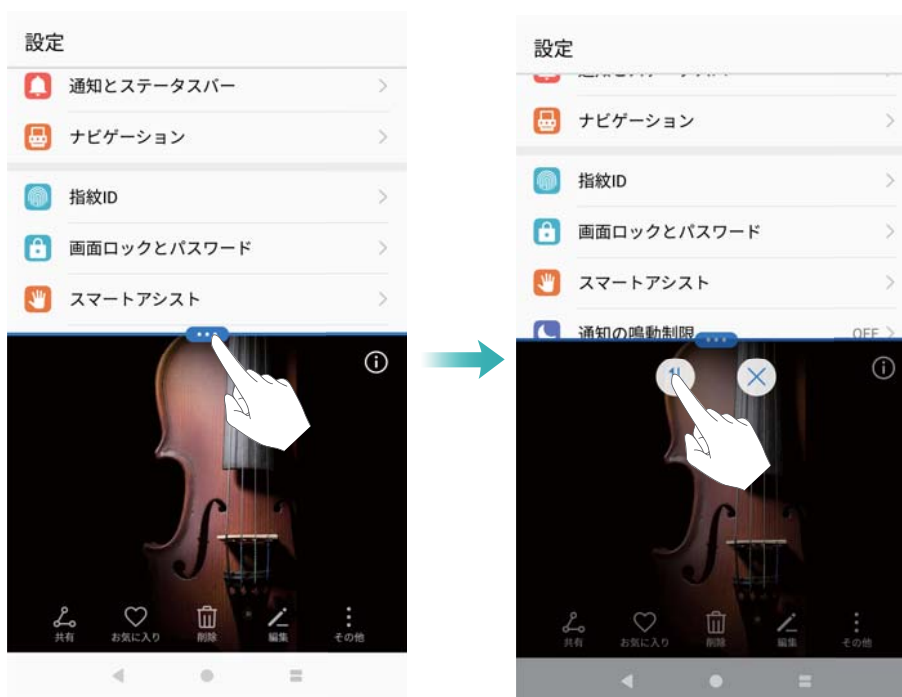
#### 全画面モードへの切替

画面分割モードで、 を長押しして、画面を上または下へスワイプし、全画面モードに切り替えます。



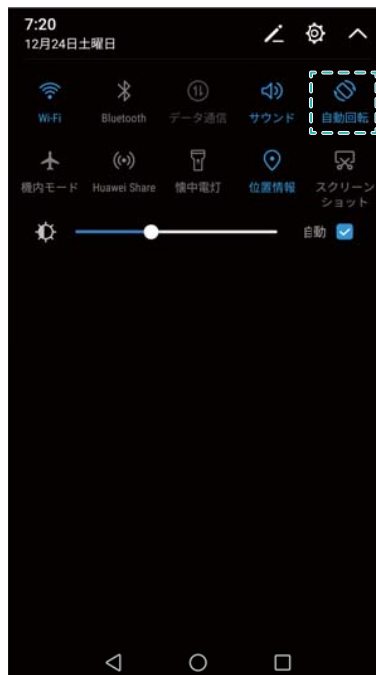
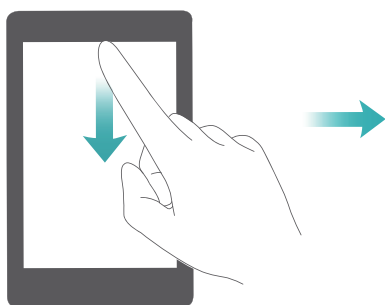
## 画面の移動

画面分割モードで、 をタップしてから、 をタップし、画面の位置を切り替えます。



## 画面の向きの変更

ステータスバーを下にスワイプして、 **自動回転** をオンにし、自動画面回転を有効化します。

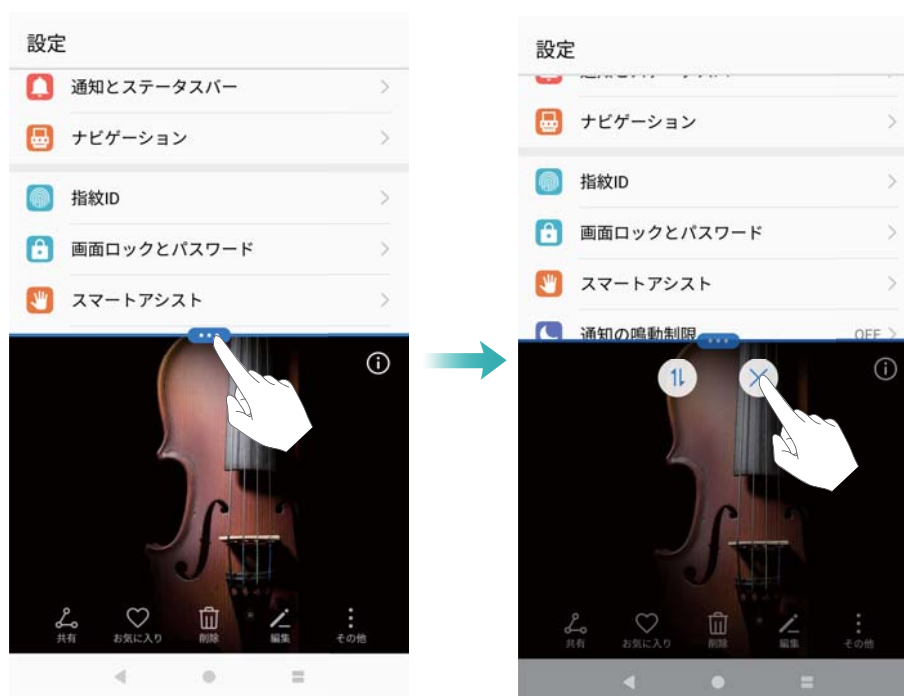


### ホーム画面へのアクセス

画面分割モードで、○ホームボタンをタップして、ホーム画面にアクセスします。

### 画面分割モードの解除

画面分割モードを解除するには、☰をタップして、×を選択します。



## モーションジェスチャーの使用法




モーションジェスチャーを使用することで、端末を伏せて消音することが可能です。

設定に移動し、スマートアシスト > モーションコントロールをタップして、モーションエリアで、伏せるを選択して有効にします。

## 視力保護モード

視力保護モードでは、画面から放出されるブルーライトをカットし、目の疲れを軽減します。

### 視力保護モード

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **視力保護** をタップして、**視力保護** をオンにします。
  -  視力保護モードが有効なとき、 がステータスバーに表示されます。

### 色温度の調整

視力保護モードにより、画面から放出されるブルーライトがカットされ、画面は少し黄色みを帯びて見えます。色温度を調整して、ブルーライトの量を制御できます。

**視力保護** が有効なとき、色温度スライダーを左右にスワイプすると、色温度を調整できます。寒色は白または青の色調を生み出し、暖色は赤または黄色の色調を生み出します。



### 視力保護モードの有効化／無効化


通知パネルのショートカットスイッチを使用することで視力保護モードを有効/無効にできます。

ステータスバーを下にスワイプします。▼ をタップしてすべてのショートカットスイッチを表示し、**視力保護モード** スwitchを切り替えます。




## タイマーの設定

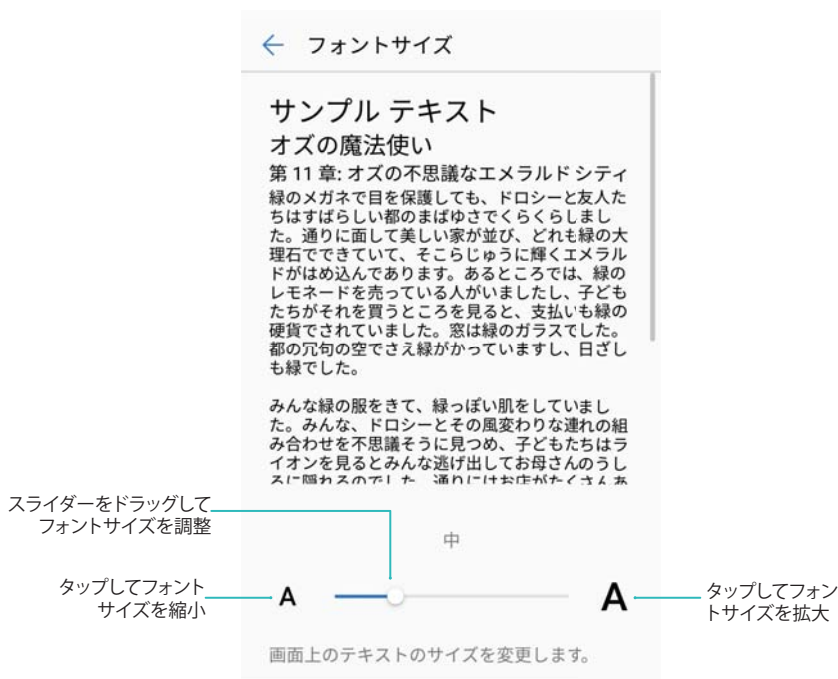
決められた時刻、たとえば仕事の完了時や就寝前に、視力保護モードを自動的に有効にするようタイマーを設定できます。


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **視力保護** をタップします。
- 3 **時間帯指定** スイッチをオンにし、**開始時間** と **終了時間** を設定します。

## ディスプレイ設定

### フォントサイズの変更


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **フォントサイズ** をタップし、フォントサイズを選択します。



-  以下のフォントサイズを選択できます。小、中、大、特大、極大。極大のフォントサイズは、メッセージ、連絡先、電話でのみ表示されます。


### スクリーンセーバーの設定

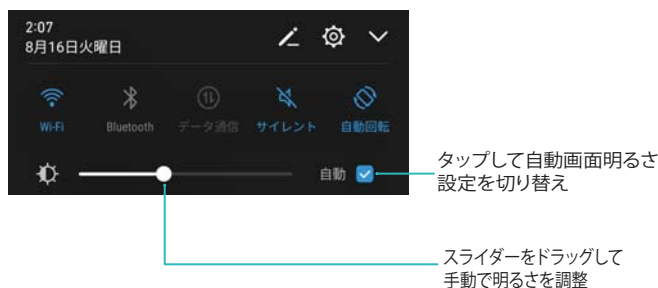
スクリーンセーバーを有効にすると、端末の充電中に写真のスライドショーを表示できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **スクリーンセーバー** をタップします。
- 3 **スクリーンセーバー** スイッチをオンにし、**写真** と **長さ** を設定します。

### 画面の明るさの調整


好みに応じて画面の明るさを調整できます。

- 1  **設定** を開きます。
  - 2 **画面** > **画面の明るさ** をタップして、**明るさを自動調整** をオンにします。  
周囲の明るさに従って、自動的に画面の明るさが調整されます。
- i** **画面の明るさの手動調整**: ステータスバーを下にスワイプします。✓ をタップして **明るさを自動調整** を無効にし、スライダーをドラッグして明るさを調整します。画面の明るさは、周囲の明るさにかかわらず一定に保たれます。



## 色温度の変更

端末の表示の色温度を変更できます。暖色を選択すると柔らかく見え、寒色を選択すると画像がシャープに見えます。寒色を選択すると、画面から放出されるブルーライトが増加し、目が疲れることがあります。

- 1  **設定** を開きます。
  - 2 **画面** > **色温度** をタップします。**デフォルト** を選択します。**暖色** または **寒色**、次に **OK** をタップして設定を適用します。
- i** **色温度を手動で変更**: 色温度ホイールのドットをタップまたはドラッグしてから、**OK** をタップして設定を適用します。



**視力保護モード** が有効なときは、色温度を変更できません。



## 画面消灯時間の変更

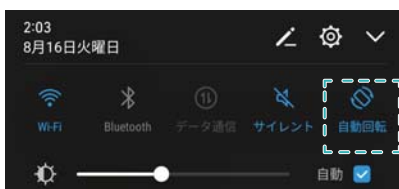
一定時間経過後に画面が自動的にロックされ、スリープモードになります。これにより消費電力の削減と不要な操作の回避が可能です。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **スリープ** をタップして、画面消灯時間を選択します。

## 画面の回転設定の変更

端末を回転させる場合、一部のアプリでは、使いやすいように自動的に画面の向きが調節されます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** をタップし、**画面の自動回転** スイッチをオンにします。
  -  **自動回転を素早く有効にする方法**: ステータスバーを下にスワイプして、**自動回転** スイッチをタップします。






# ネットワークと共有

## モバイルインターネット

### モバイルデータ通信の使用

#### モバイルデータ通信の有効化

**i** モバイルデータ通信を有効にする前に、通信事業者のモバイルデータ通信サービスを有効にしていることを確認してください。


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他** > **モバイルネットワーク** をタップします。
- 3 **モバイルデータ通信** スイッチをオンにして、モバイルデータ通信を有効にします。

**i** 消費電力やデータ通信量の削減のために、利用していないときはモバイルデータ通信を無効にしてください。

#### データローミングの有効化

データローミングを有効にすると、海外旅行中もインターネットにアクセスできます。


**i** データローミングが有効なときは、ローミング料金が発生する可能性があります。詳細については、通信事業者にお問い合わせください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他** > **モバイルネットワーク** をタップします。
- 3 **データローミング** スイッチをオンにします。

### 他のデバイスとのモバイルインターネット共有

#### ポータブル Wi-Fi AP の設定



- 1  **設定** を有効にします。
- 2 **その他** > **テザリングとポータブルアクセス** をタップします。
- 3 **ポータブルWi-Fiアクセスポイント** をタップし、APをオンにします。


- 4 Wi-Fiアクセスポイントを設定 をタップします。Wi-Fi AP名、暗号化モード、パスワードを設定し、保存 をタップします。

**i** 他のデバイスが利用できるデータ通信量の制限:ポータブルWi-Fiアクセスポイント 画面のデータ通信量の上限 をタップして、画面の指示に従ってデータ制限を設定します。接続されている機器がこの制限を超過した場合、端末によってWi-Fi APが自動的に無効になります。

### USB テザリングの使用

**i** コンピュータのオペレーティングシステムによっては、USBテザリングを使用するために、コンピュータに端末のドライバーをインストールするか、ネットワーク接続を確立しなければならない場合があります。オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。




- 1 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。
- 2  設定 を有効にします。
- 3 その他 > テザリングとポータブルアクセス をタップします。
- 4 USBテザリング スイッチをオンにし、モバイルインターネットを共有します。

### Bluetooth テザリングの使用



Bluetoothテザリングを使用する前に、モバイルインターネットを使用する機器と、端末とをペアリングします。詳細については、[Bluetoothを使用して端末を他の機器に接続する](#) を参照してください。

- 1  設定 を有効にします。
- 2 その他 > テザリングとポータブルアクセス をタップします。
- 3 Bluetoothテザリング スイッチをオンにし、モバイルインターネットを共有します。

- 4 Bluetooth 画面で、ペアリングされた機器の横にある ⓘ をタップし、インターネットアクセス スイッチをオンにしてモバイルインターネットを共有します。

## Wi-Fi

### Wi-Fi について


Wi-Fiネットワークに接続すると、インターネットにアクセスして、モバイルデータ通信量を減らすことができます。


- ⓘ 安全でないパブリックWi-Fiネットワークに接続すると、個人データと財務情報が危険にさらされるおそれがあります。

### Wi-Fi によるインターネットへの接続

Wi-Fiを有効にすると、Wi-Fiのアクセスポイントやホットスポットを使用してインターネットに接続できます。



#### Wi-Fi ネットワークへの接続


- 1  **設定** を開きます。
- 2 Wi-Fi をタップして、Wi-Fi をオンにします。利用できるWi-Fiネットワークのリストが表示されます。
  - Wi-Fiネットワークを手動で検索する: **スキャン** をタップします。端末により、利用できるWi-Fiネットワークが検索されます。
  - リストにないWLANネットワークを追加する: **ネットワークの追加...** をタップします。画面の指示に従って、Wi-Fi設定およびパスワードを設定します。
- 3 接続先となるWi-Fiネットワークを選択します。
  - Wi-Fiネットワークでパスワードが必要ない場合、自動的に接続されます。
  - ネットワークが保護されている場合、要求されたときにパスワードを入力し、**接続** をタップします。

Wi-Fiネットワークに接続すると、 アイコンがステータスバーに表示されます。以前に使用したWi-Fiネットワークが端末に記憶されており、自動的にそれらのネットワークに再接続されます。

#### WPSを使用した Wi-Fi ネットワークへの接続

WPSを使用すると、パスワードを覚えていなくてもWPS対応ルーターに接続できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 Wi-Fi をタップして、Wi-Fi をオンにします。
- 3  > **詳細なWi-Fi設定** をタップします。以下の4つのオプションを選択できます。
  - **WPS接続** をタップし、ルーターのWPSボタンを押します。
  - **WPS PIN接続** をタップしてPINを生成し、そのPINをルーターに入力します。

Wi-Fiネットワークに接続すると、 アイコンがステータスバーに表示されます。以前に使用したWi-Fiネットワークが端末に記憶されており、自動的にそれらのネットワークに再接続されます。

## Wi-Fi+の使用

Wi-Fi+を有効にすると、Wi-Fiの有効/無効が自動的に行われ、最も強い電波のWi-Fiネットワークに接続されます。

- i モバイルデータ通信経由で大容量のファイルのダウンロードやオンラインビデオの視聴を行うと、追加のデータ通信料が発生する可能性があります。過剰なデータ通信料の発生を防ぐには、データ通信プランを購入してください。詳細については、通信事業者にお問い合わせください。



- 1  **設定** を開きます。
- 2 **Wi-Fi** > **Wi-Fi+** をタップし、**Wi-Fi+** スイッチをオンにします。

Wi-Fi+を有効にすると、Wi-Fiの接続履歴が記録され、電波の強度と位置を監視します。この情報を利用して、Wi-Fiの有効/無効を判断して最も強度の高い電波のWi-Fiネットワークに接続されます。

- **Wi-Fiとモバイルデータ通信間のスマートな切り替え:** 利用可能なWi-Fiネットワークを評価し、最良のネットワークに自動的に接続します(通信状態のテストのため、少量のWi-Fiデータ通信が発生します)。Wi-Fiの通信状態が悪い場合、端末はモバイルデータ通信に切り替えられます。デフォルトのネットワーク選択設定を変更するには、モバイルネットワークの設定に移動します。
- **自動的にWi-Fiを有効化/無効化:** 現在の場所とWi-Fi接続履歴に基づいて、Wi-Fiを自動的に有効または無効にします。
- **利用可能なWi-Fiネットワークを評価:** 近くの公共ホットスポットの電波強度と通信速度を自動的に監視します。端末は、インターネット接続が可能なホットスポットにのみ接続します。

## QRコードを使用して Wi-Fi ネットワークを共有する

QRコードを使用してWi-Fiパスワードを他の機器と共有できます。



- 1  **設定** を開きます。
- 2 **Wi-Fi** をタップし、**Wi-Fi** スイッチをオンにします。共有するWi-Fiネットワークに接続します。
- 3 **ネットワーク** をタップし、QRコードを生成します。
- 4 他の機器で、ホーム画面を下へスワイプし、検索バーにアクセスします。 をタップしてQRコードをスキャンし、画面の指示に従ってネットワークに接続します。


- i ● QRコードは、WPA、WPA2、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSKの暗号化方法に対して生成できません。EAPプロトコルを使用して暗号化されているWi-Fiネットワークに、QRコードを使用して接続することはできません。
- 現在、この機能はHuawei製端末と一部のサードパーティ製アプリ以外ではサポートされていません。


## Wi-Fi Direct によるデータ転送

Wi-Fi Directを使用すると、Wi-Fiネットワークに接続せずに、端末と他の機器との間で写真やファイルを転送できます。Wi-Fi DirectはBluetoothと似ていますが、より高速なため、ビデオなどサイズの大きなファイルの転送に適しています。


## Wi-Fi Direct による 2 台の機器の接続


- 1  **設定** を開いて、Wi-Fi をタップします。Wi-Fi スイッチをオンにし、 をタップします。
- 2 他方の機器で上記の操作を繰り返し、両方の機器でWi-Fi Direct検索画面を開いたままにしておきます。
- 3 他方の機器が検出されたら、その機器を選択します。画面の指示に従って、2台の機器の間でWi-Fi Direct接続を確立します。

 Wi-Fi Directは、2台のHuawei機器間のデータ転送にのみ使用できます。両方の機器がWi-Fi Directに対応していることを確認してください。

Wi-Fi Direct接続を終了するには、 をタップして、Wi-Fi Direct 画面を開きます。切断元の機器を選択し、OK をタップして確定します。

## Wi-Fi Direct によるファイルの送受信


 この機能を使用する前に両方の端末上でWi-Fiが有効になっていることを確認します。


- 1  **ファイル** を開きます。長押しして送信するファイルを選択します。
- 2 **その他** > **共有** > **Wi-Fi Direct** をタップします。接続するデバイスを選択します。
- 3 受信側の機器で **受信** をタップし、ファイル転送要求を受諾します。  
通知パネルを開いて、ファイル転送の進捗状況を監視できます。  
デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **Wi-Fi Direct** フォルダに保存されます。

## Wi-Fi の設定

Wi-Fiおよびモバイルデータ通信設定は、必要に応じて変更できます。

### Wi-Fi スリープ設定の変更

- 1  **設定** を開きます。
- 2 Wi-Fi > **設定** をタップします。
- 3 **スリープ時にWi-Fi接続を維持** をタップします。以下の3つのオプションを選択できます。
  - **維持する**: 画面が消灯状態でも、常時Wi-Fiへの接続を維持します。
  - **充電中のみ維持する**: 画面消灯時に、端末が充電中の場合だけWi-Fiへの接続を維持します。
  - **維持しない(データ通信量が増加)**: 画面が消灯すると、常にモバイルデータ通信に切り替えます。


 **維持しない(データ通信量が増加)** が選択されている場合、画面消灯時にWi-Fiからモバイルデータ通信に切り替えられます。

### MAC および IP アドレスの表示

- 1  **設定** を開きます。
- 2 Wi-Fi > **設定** をタップして、MACおよびIPアドレスを表示します。

## 端末名の変更

Wi-Fi Direct使用時に簡単に端末を識別できるように異なる名前を付けることが可能です。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 Wi-Fi > Wi-Fi Direct をタップします。
- 3 **端末名** をタップし、新しい端末名を入力します。

## Wi-Fi 経由で自動ダウンロード機能について

- 1 Wifi自動更新機能をオンの状態で(デフォルト設定はオン)、USB充電器を接続し、wifiに接続すると、ソフトウェアの更新がある場合、自動でダウンロードし、更新します。
- 2 Step1でダウンロードが開始した後、USB充電器の接続を解除しても、ダウンロードが中断することなく、継続されます。
- 3 Step1でダウンロードが開始した後、wifiの接続が解除されると、ダウンロードが中断し、wifiに接続しなおすと、ダウンロードが継続されます。
- 4 Step1開始後、手動で一時停止ボタンを押すとダウンロードが一時停止し、USBケーブルの接続を一度解除し、接続しなおしても、自動ダウンロードは開始されません。



## Bluetooth

### Bluetooth について


Bluetoothは、ファイルの共有や周辺機器との接続などに使用できます。

### Bluetooth を使用して端末を他の機器に接続する

#### Bluetooth の有効化および他の機器とのペアリング


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **Bluetooth** をタップして、**BluetoothをONにする** をオンにします。ご利用の端末では、自動的に利用可能なデバイスが一覧表示されます。
  -  **表示** が有効になっていることを確認します。
    - ペアリングするデバイスが表示されていない場合、デバイスが検出可能になっているかを確認してください。
- 3 ペアリングするデバイスを選択し、画面の指示に従ってください。

#### Bluetooth デバイスのペアリング解除

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **Bluetooth** をタップして、**BluetoothをONにする** をオンにします。
- 3 機器名の横にある  アイコンをタップし、**ペアリング解除** を選択します。

### Bluetooth によるデータ転送

## Bluetooth を使用してファイルを共有する


 Bluetoothが有効になっていることおよび両方のデバイスで検出可能になっていることを確認してください。

- 1 送信するファイルを選択します。**共有** > **Bluetooth** をタップします。端末により、検出可能なBluetooth機器が検索されます。
- 2 受信側の機器を選択します。
- 3 受信側の機器で、ポップアップダイアログの **受信** を選択し、ファイル転送要求を承認します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。

 デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **bluetooth** フォルダに保存されます。

## Bluetooth 上で写真やビデオを素早く共有する

全画面で写真やビデオを表示しているとき、転送機能を使用して高速なBluetooth共有を実行できます。

 Bluetoothが有効になっていることおよび両方のデバイスで検出可能になっていることを確認してください。


- 1 **ギャラリー** > **その他** > **設定** をタップして、上にスライドして**転送を有効化** をオンにします。
- 2 **ギャラリー** を開き、全画面で送信する写真またはビデオを選択します。
- 3 上にスワイプし、**開始** をタップします。端末により、検出可能なBluetooth機器が検索されます。
- 4 受信側の機器を選択します。
- 5 受信側の機器で、ポップアップダイアログの **受信** を選択し、ファイル転送要求を承認します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。

 デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **bluetooth** フォルダに保存されます。


## Bluetooth 設定

### 端末名の変更

端末のモデルが、デフォルトのBluetooth機器名として使用されます。必要に応じて、覚えやすい名前に変更することも可能です。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **Bluetooth** > **端末名** をタップします。
- 3 新しい名前を入力して **保存** をタップします。

### ペアリング時に端末を検出可能にする

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **Bluetooth** をタップします。**表示** のスイッチをオンにして、他のBluetoothデバイスから自分の端末を検出できるようにします。
- 3 **その他** > **検出タイムアウト設定** をタップし、検出のタイムアウトを設定します。

- タイムアウト時間が経過すると、**表示**は無効になります。
- **表示**が無効になっている場合、その他のBluetoothデバイスから端末を検出できなくなります。

## マルチ画面

### マルチスクリーンの使用


マルチスクリーンを使用すると、端末画面をテレビ、プロジェクター、その他の表示デバイスにミラーリングできます。また、写真、音楽、ビデオを端末から別の画面に送り、他の人と共有できます。

- 表示機器(テレビやプロジェクターなど)はMiracastをサポートしている必要があります。これらの機能は一部のAndroid Smart TVでサポートされています。表示機器がMiracastをサポートしていない場合、このプロトコルに対応したTVドングルを購入して表示機器に接続してください。




### 画面を表示機器にミラーリングする

端末の画面を外部ディスプレイにミラーリングして、ゲームで遊んだり、大画面でファイルを表示したりできます。

- 1  **設定** > **スマートアシスト** > **マルチスクリーン** をタップします。
- 2 リストから表示機器(またはTVドングル)を選択します。端末の画面が表示機器にミラーリングされます。

- 一部の表示機器(またはTVドングル)では、端末から検出するためにMiracastを有効化する必要があります。Miracastを有効化する方法については、表示機器のマニュアルを参照してください。

画面のミラーリングを停止するには、 **設定** > **スマートアシスト** > **マルチスクリーン** > **切断** をタップします。



## VPN


### VPN について


VPN(仮想プライベートネットワーク)はセキュアな接続で、共有または公共のネットワークを経由してデータを送受信するために使用できます。VPNを使用して、企業ネットワークやメールサーバーに接続できます。

### VPN への接続

仮想プライベートネットワーク(VPN)を使用すると、企業データや他のネットワークリソースにセキュアにリモートアクセスできます。

 サーバー情報を確認するには、VPNの管理者に問い合わせてください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他** > **VPN** をタップします。
- 3 **VPNネットワークの追加** をタップします。要求されたらサーバー名を入力し、サーバータイプを選択して、サーバーアドレスを入力します。**保存** をタップして、サーバー設定を保存します。
- 4 VPNに接続するには、VPN名をタップし、ユーザー名とパスワードを入力して、**接続** をタップします。

 ユーザー名とパスワードを確認するには、VPNの管理者に問い合わせてください。

## HiSuite

### HiSuite の使用

HiSuiteを使用することで、端末のアプリとデータをコンピュータから操作できます。クリック1つでアプリをダウンロードしてインストールし、スマートフォンを最大に活用できます。

- HiSuiteを使用して連絡先、マルチメディアファイルを管理し、カレンダーや連絡先を同期します。
- 端末のデータをコンピュータにバックアップ、または任意のHuawei端末にデータを復元します。
- 端末の電源がオンにならない、または正しくブートしない場合、HiSuiteを使用して出荷時設定にリセットします。また、ソフトウェアの更新をチェックし、端末にインストールすることもできます。
- HiSuiteを使用して、端末画面をコンピュータに表示し、スクリーンショットを保存できます。

### HiSuite のインストール

#### システム要件

HiSuiteをインストールする前に、ご使用のコンピュータが以下のシステム要件を満たしていることを確認してください。

- Microsoft Windows 10(32ビットまたは64ビット版)
- Microsoft Windows 8.1(32ビットまたは64ビット版)
- Microsoft Windows 7(32ビットまたは64ビット版)

- Windows Vista(32ビットまたは64ビット版)
- Windows XP(32ビットまたは64ビット版)
- ハードディスク容量:500MB
- RAM:1GB
- モニター:1024 x 768、16ビットカラー

### HiSuite のインストールおよびコンピュータへの端末の接続

- 1 コンピュータで、<http://consumer.huawei.com/minisite/hi-suite/index.html> に移動します。HiSuiteをダウンロードし、インストールします。インストールが完了すると、HiSuite アイコンがデスクトップに表示されます。
- 2 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。HiSuiteは自動的に起動します。
- 3 端末に HDBモードで接続を許可 ダイアログが表示されたら、OK をタップします。
- 4 端末にHiSuiteがプリインストールされていない場合、アプリが自動的にダウンロードされ、端末がコンピュータに接続されます。

接続が確立されると、端末の画面とモデルがコンピュータに表示されます。

- ① 端末が自動的にコンピュータに接続されない場合、設定 > 詳細設定 > セキュリティに移動し、HiSuiteからHDBの使用を許可 スイッチをオンにします。USBデバッグモードを有効にする必要はありません。

## Huawei Share を使用して 2 つの Huawei 機器間でファイルを転送する

Huawei Shareを使用して、2つのHuawei機器間でファイルを素早く転送できます。Huawei ShareはBluetoothを使用して周囲のHuawei機器を検出してから、Wi-Fi Directを使用してファイルを共有します。

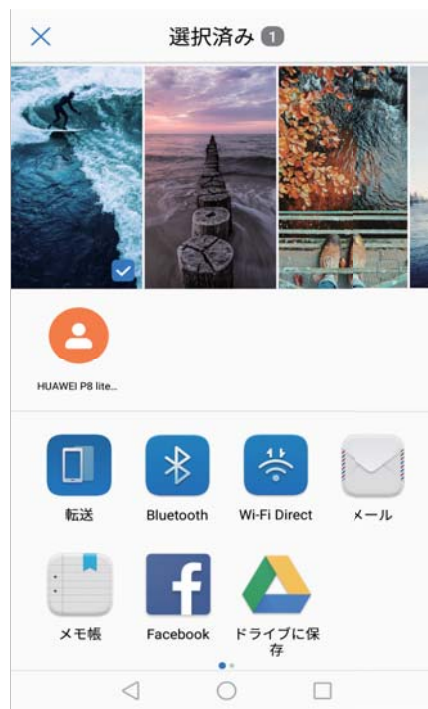
### Huawei Share の有効化

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2 Huawei Share をタップして 許可 を選択すると、Huawei Shareが有効になります。
  - ① ● Huawei Share スイッチをオンにすると、Wi-Fi と Bluetooth は自動的に有効になります。
    - Wi-Fi または Bluetooth スイッチをオフにすると、Huawei Share は自動的に無効になります。

### Huawei Share によるファイルの転送

- ① Huawei Shareが両方の機器でサポートされていることを確認してください。受信側の機器でHuawei Shareが有効になっており、画面が点灯している必要があります。

- 1 送信するファイルを選択し、共有 をタップします。
  - Wi-Fi と Bluetooth がオンになっている場合、端末により近くの機器が自動的に検索されます。
  - Wi-Fi または Bluetooth スイッチがオフの場合、Huawei Share をタップして近くの機器を検索します。
  - ① Huawei Share をタップすると、Wi-Fi と Bluetooth が自動的に有効になります。



- 2 受信側の機器を選択します。
- 3 受信側の機器で、ポップアップダイアログの **承諾** を選択し、ファイル転送要求を承認します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。
  - 送信をキャンセルするには、送信側の端末で受信側機器の名前をタップします。
  - デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **Huawei Share** フォルダに保存されます。

## USB ポートによるデータ転送

### USB 接続モードの選択

- 1 USBケーブルを使用して端末をコンピュータや他のデバイスに接続するとき、ポップアップダイアログに **端末データへのアクセスの許可** が表示されます。
- 2 **いいえ(充電のみ)** をタップします。
- 3 ステータスバーを下にスワイプすると、通知パネルが開くので、**USB経由で充電中** をタップします。次のUSB接続モードを選択できます。
  - **充電のみ**: 端末のみを充電します。
  - **メディアデバイス(MTP)**: 端末とコンピュータとの間でファイルを転送します。
  - **カメラ(PTP)**: 端末とコンピュータとの間で画像を転送します。端末がMTPをサポートしていない場合、PTPプロトコルを使用して、端末とコンピュータとの間でファイルや画像が転送されます。
  - **MIDI**: 端末をMIDI入力機器として使用し、コンピュータでMIDIファイルを再生します。

### 端末とコンピュータ間のデータ転送

USBケーブルを使用して端末をコンピュータに接続し、2つのデバイス間でデータを転送します。

## ファイル転送

MTP(メディア転送プロトコル)は、メディアファイルを転送するためのプロトコルです。MTPを使用して、端末とコンピュータとの間でファイルを転送できます。MTPを使用する前に、ご利用のコンピュータに Windows Media Player 11以降がインストールされていることを確認してください。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、USB接続モードを **メディアデバイス(MTP)** に設定します。必要なドライバーがコンピュータに自動的にインストールされます。端末に保存されているファイルを表示するには、ドライバがインストールされるまで待ってから、コンピュータに表示される新しいドライブアイコンをクリックします(ドライブには端末のモデルの名前が付けられます)。Windows搭載のコンピュータをお使いの場合、Windows Media Playerを使用することで端末内のマルチメディアコンテンツを閲覧できます。

## 画像の転送

PTP(画像転送プロトコル)は、画像を転送するプロトコルです。PTPを使用して、端末とコンピュータとの間で画像を転送します。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、USB接続モードを **カメラ(PTP)** に設定します。必要なドライバーがコンピュータに自動的にインストールされます。端末に保存されている画像を表示するには、ドライバーがインストールされるまで待ってから、コンピュータに表示される新しいドライブアイコンをクリックします(ドライブには端末のモデルの名前が付けられます)。

## 端末に MIDI データを転送する

MIDI(音楽機器デジタルインターフェース)は、デジタル音楽機器が互いに通信を行うための音楽テクノロジープロトコルです。


ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、USB接続モードを **MIDI** に設定します。端末を使用して、他の機器からMIDIデータを受信して操作できます。

# セキュリティとバックアップ


## 指紋の認識

### 指紋の初回登録

指紋を使用して画面のロック解除、暗号化ファイルのオープン、アプリのロック解除などが可能です。プライバシー保護を強化するために、ロック解除方法が PIN または パスワード に設定されている場合、指紋画面ロック解除機能のみを使用できます。


- 1  **設定** を開いて、**指紋ID** をタップします。
- 2 **指紋管理** をタップします(オプション)。
- 3 PIN または **パスワード** を選択し、画面の指示に従って画面ロックパスワードを設定します。
- 4 パスワードを設定したら、**新しい指紋** をタップして指紋を追加します。
- 5 指先を指紋センサーの上に置きます。端末が振動するまでセンサーに軽く押し付けます。指先の他の部分を使用して、この手順を繰り返します。
- 6 指紋を登録したら、**OK** をタップします。

画面のロックを解除するには、指紋センサーの上に指を置きます。

-  端末を再起動する、または指紋認証に失敗すると、バックアップ用PINまたはパスワードを入力するよう要求されます。


### 指紋の登録、削除、名前変更

複数の指紋を登録すると、簡単に端末のロックを解除できます。また、指紋の削除または名前の変更が可能です。

- 1  **設定** を開いて、**指紋ID** をタップします。
- 2 **指紋管理** をタップします(オプション)。
- 3 画面ロックパスワードを入力して、**次へ** をタップします。
- 4 **指紋リスト** セクションで、以下の操作を行うことができます。
  - 他の指紋を登録するには、**新しい指紋** をタップします。指紋は5つまで登録できます。
  - 以前に登録した指紋をタップして、名前の変更や指紋の削除を行えます。


### 指紋の識別

どの指紋がどの指に対応するのかを、すばやく識別できます。

- 1  **設定** を開いて、**指紋ID** をタップします。
- 2 **指紋管理** をタップします(オプション)。
- 3 画面ロックパスワードを入力して、**次へ** をタップします。
- 4 **指紋リスト** エリアで、**指紋認識** をタップします。
- 5 指を指紋スキャナーの上に置きます。対応する指紋が、画面上でハイライトされます。

## 指紋による Safe ボックスへのアクセス


指紋を利用することで、パスワードを入力することなくSafeボックスにアクセスできます。

- 1  **設定** を開いて、**指紋ID** をタップします。
- 2 **指紋管理** をタップします(オプション)。
- 3 画面ロックパスワードを入力して、**次へ** をタップします。
- 4 **Safeボックスへのアクセス** をタップし、画面の指示に従ってSafeボックスのパスワードを入力し、指紋認証を有効にします。

設定が完了したら、**ファイル** > **Safeボックス** をタップします。これで、指紋でSafeボックスにアクセスできます。

## 指紋によるアプリロックへのアクセス

指紋を使用して、アプリロック内のアプリにすばやくアクセスできます。アプリロックのパスワードを入力する必要はありません。

- 1  **設定** を開いて、**指紋ID** をタップします。
- 2 **指紋管理** をタップします(オプション)。
- 3 画面ロックパスワードを入力して、**次へ** をタップします。
- 4 **アプリのロック設定とアクセス制御** をタップします。画面の指示に従ってアプリロックパスワードを入力し、指紋認証を有効にします。


アプリロックの状態を表示するには、設定が完了してから **端末管理** > **アプリのロック** をタップし、指紋スキャナーに指を置きます。ホーム画面からロックされたアプリにアクセスするには、アプリのアイコンをタップし、指紋スキャナーに指先を置きます。

# セキュリティ設定


## SIM カード PIN の設定

SIMロックを有効にすると、他人にSIMカードを使用されることを防止できます。端末の電源をONにしたときやSIMカードを別の端末に挿入したときに、毎回SIMカードPINを入力する必要があります。

 SIMロックを有効にする前に、通信事業者からSIMカードPINを受け取ったことを確認してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **セキュリティ** をタップし、カードロックを選択してSIMロック設定にアクセスします。
- 3 **SIMカードをロック** スイッチをオンにします。SIMカードPINを入力し、**OK** をタップします。

SIMカードPINを変更するには、**SIM PINの変更** をタップし、画面の指示に従います。

-  PINの不正入力回数が上限を超えた場合、PUKコードを入力する必要があります。PUKコードの不正入力回数が上限を超えると、SIMカードが永続的にロックされます。
- 詳細は、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。



## データのバックアップと復元

### データの microSD カードへのバックアップ



古い端末のデータをmicroSDカードにバックアップしてから、そのmicroSDカードを新しい端末へ差し込んでデータをインポートできます。



microSDカードの挿入と取り外しの詳細については、[SIMカードとmicroSDカードの挿入](#)を参照してください。

- 1 古い端末で  **バックアップ** を開きます。
- 2 **バックアップ** > **SDカード** > **次へ** を選択します。
- 3 バックアップするデータを選択し、**バックアップ** をタップします。要求されたら、バックアップのパスワードを入力します。写真、オーディオファイル、ビデオ、ドキュメントには、バックアップパスワードの必要はありません。
  -  パスワードを忘れてしまい、ファイルにアクセスできなくなることを防止するため、パスワードのヒントを設定します。
  - デフォルトでは、バックアップファイルは **ファイル** 内の **HuaweiBackup** フォルダに保存されます。



- 4 microSDカードを新しい端末に挿入します。
- 5  **バックアップ** を開きます。
- 6 **復元** > **SDカードから復元** > **次へ** をタップします。
- 7 復元するバックアップを選択します。
  -  バックアップデータが暗号化されている場合、暗号化パスワードの入力を求められたら、そのパスワードを入力します。
- 8 復元するデータを選択し、**復元開始** をタップします。





## コンピュータによるデータの転送

ファイル消失の危険を回避するため、データをコンピュータにバックアップします。




コンピュータを使用してデータのバックアップと復元を行う前に、HiSuiteをインストールします。詳細については、[HiSuiteのインストール](#)を参照してください。

- 1 USBケーブルを使用して端末をコンピュータに接続します。HiSuiteは自動的に起動します。
  -  古い端末がHuawei製の端末でない場合、製造元から提供されたソフトウェアを使用して、データをコンピュータにバックアップしてから、手順4に直接進みます。
- 2 HiSuiteのバックアップ画面に移動します。バックアップするデータを選択し、**バックアップ** をタップします。
  -  パスワードを忘れてしまい、ファイルにアクセスできなくなることを防止するため、画面の指示に従ってパスワードのヒントを設定します。
- 3 バックアップが完了したら、**完了** をクリックします。
- 4 USBケーブルを使用して、新しい端末をコンピュータに接続します。
- 5 HiSuiteで **データの復元** を選択し、データを新しい端末にコピーします。バックアップファイルが暗号化されている場合、要求されたら暗号化パスワードを入力し、データを復元します。

## ファイル管理

### フォルダの作成

ファイル用のフォルダを作成して、端末のファイルを整理します。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SDカード** をタップします。
- 3 **+** をタップします。新規フォルダの名前を入力し、**保存** をタップします。

### ファイルの表示

#### カテゴリ別ファイルの表示



ファイルを開きます。カテゴリ タブを選択し、ファイルをカテゴリ別に表示します。

### ファイルの素早い検索

ファイル検索機能を使用して、ファイルを素早く見つけることができます。

- 1 ファイル を開きます。
- 2 本体 タブで、内部ストレージ または SDカード をタップします。
- 3 をタップし、ファイル名またはキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。

### ファイルの並べ替え

並べ替え機能を使用することで、タイプ/名前/サイズ/日付でファイルを並べ替えることができます。

- 1 ファイル を開きます。
- 2 本体 タブで、内部ストレージ または SDカード をタップします。
- 3 をタップし、ファイルをタイプ、名前、サイズ、日付順に並べ替えます。

### ダウンロードの表示



- 1 ファイル を開きます。
- 2 カテゴリ タブで、ダウンロードとお気に入り をタップし、ダウンロードした、または他の端末から受信したファイルを表示します。

### お気に入りの追加と表示

- 1 ファイル を開きます。
- 2 本体 タブで、内部ストレージ または SDカード をタップします。
- 3 追加するファイルまたはフォルダを長押しし、 > お気に入りに追加 をタップします。
- 4 カテゴリ タブで ダウンロードとお気に入り をタップしてお気に入りを表示します。



## ホーム画面でのファイルショートカットの作成

ホーム画面でよく使うファイルにショートカットを作成すると、簡単にアクセスできます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SDカード** をタップします。
- 3 追加するファイルまたはフォルダを長押しし、 > **デスクトップショートカットを作成** をタップします。



## ファイルの共有

ファイルの共有機能を使用して、ファイル、写真、ビデオを共有します。







- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SDカード** をタップします。
- 3 共有するファイルを選択し、 > **共有** をタップします。
- 4 共有方法を選択し、画面の指示に従ってファイルを共有します。

## ファイルの名前変更

ファイルを素早く見つけることができるよう、覚えやすいファイル名を付けます。


- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SDカード** をタップします。
- 3 名前を変更するファイルまたはフォルダをタップし、 > **名前の変更** をタップします。
- 4 新しい名前を入力し、OK をタップします。




## ファイルのコピー、移動、削除

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SDカード** をタップします。
- 3 コピー、移動、または削除するファイルおよびフォルダを長押しします。以下の操作を行うことができます。
  - ファイルをコピー先フォルダにコピー:  をタップします。コピー先のフォルダを選択し、 をタップします。
  - ファイルを移動先フォルダに移動:  をタップします。移動先のフォルダを選択し、 をタップします。
  - ファイルまたはフォルダの削除:  > **削除** をタップします。

## アーカイブの作成または解凍



ファイルをzipアーカイブに圧縮することで空き容量を確保し、ファイルの共有が簡単になります。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** または **SDカード** をタップします。

- 3 圧縮するファイルまたはフォルダをタップし、 > **圧縮** をタップします。
- 4 アーカイブの圧縮先を選択します。選択されたファイルがzipファイルに圧縮され、自動的に名前が付けられます。
-  アーカイブを解凍するには、アーカイブファイルを長押しします。 > **フォルダに解凍** をタップし、アーカイブの解凍先を選択します。


### 小さな画像ファイルを隠す






ファイルで画像を表示するとき、Webサイトでキャッシュされた小さな画像も表示されることがあります。以下の方法で、これらの画像が表示されないようにできます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2  > **設定** をタップし、**小さい画像をフィルタ** スイッチをオンにして、30KBよりも小さい画像を隠します。これで、キャッシュされた画像のほとんどは非表示になります。

### ファイルの安全な保存

Safeボックスを有効にし、パスワードを設定して、ファイルをSafeボックスに移動して暗号化します。Safeボックスからは、いつでもファイルを取り出すことができます。

 画像、オーディオファイル、ビデオ、ドキュメントをSafeボックスに追加できます。


- 1  **ファイル** を開きます。
  - 2 **本体** または **カテゴリ** タブで、**Safeボックス** をタップします。
  - 3 **有効化** をタップし、Safeボックスの保存場所を設定します。
  - 4 画面の指示に従ってパスワードとセキュリティの質問を設定し、**完了** をタップしてSafeボックスを開きます。
  - 5  をタップします。画面の指示に従ってファイルを選択し、 をタップしてファイルをSafeボックスに追加します。
- **Safeボックスからファイルを削除:** Safeボックスでフォルダを開き、削除するファイルを長押しして、 をタップします。
  - **Safeボックスを破壊:** Safeボックスで、**設定** > **Safeボックスを削除する** をタップします。画面の指示に従って、Safeボックスからファイルを削除し、Safeボックスを破壊します。
  - **Safeボックスのパスワードを変更:** Safeボックスで、**設定** > **パスワードを変更** をタップします。画面の指示に従ってパスワードを変更します。
  - **Safeボックスのパスワードを変更:** Safeボックスで、**設定** > **セキュリティ質問を変更** をタップします。画面の指示に従ってパスワードを変更します。
  - **別のSafeボックスへの切替:** Safeボックスで、**設定** > **Safeボックスの切替** をタップします。画面の指示に従って、別のSafeボックスを選択します。
  - **保存場所の表示:** Safeボックスで **設定** > **Safeボックスの場所** をタップし、Safeボックスの保存場所を表示します。
-  保存場所のフォルダを変更してはいけません。変更すると、ファイルにアクセスできなくなる恐れがあります。

# 通話と連絡先






## 発信

### スマートダイヤル


ダイヤルに連絡先の名前、イニシャル、電話番号を入力します。一致する連絡先が表示されます。

- 1  **電話** を開きます。
- 2 ダイヤルに連絡先の名前またはイニシャルを入力します(John SmithまたはJSなど)。連絡先と通話履歴が検索され、ダイヤルの上に結果が一覧で表示されます。



- 3 一覧から、通話する連絡先を選択します。
  -  通話状態が画面に表示されます(呼出し中や通話転送中など)。
- 4 通話を終了するには、 をタップします。
  -  電源ボタンを使用して通話を終了するには、 **電話** に移動し、 > **設定** をタップして、**電源ボタンで通話を終了** スイッチをオンにします。

### 連絡先からの発信

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 検索バーをタップして、発信先の名前またはイニシャルを入力します。
- 3 連絡先の電話番号をタップします。

### 通話履歴からの発信

- 1  **電話** を開きます。

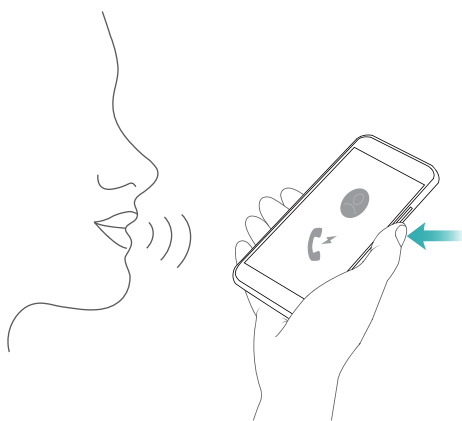
- すべての通話履歴を確認するには、リストを上下にスライドします。発信先の名前または番号をタップします。


## 画面消灯時の連絡先への発信

画面消灯時でも、素早く発信できます。

-  電話 を開きます。
-  > 設定 > クイック発信 をタップし、クイック発信 スイッチをオンにします。


画面消灯時に音量(下)ボタンを1秒間長押しします。警告音が聞こえたら、音量(下)ボタンから指を離し、発信する連絡先の名前を言います。これによって、該当する番号に発信されます。





-  ● Bluetoothヘッドセットを使用している場合、ヘッドセットの会話/送信キーを長押しすることで素早く発信できます。
- 日本語で登録された連絡先の呼び出しには対応しておりません。

## 緊急通報


緊急時に、SIMカードがなくても端末から緊急通報が可能です。ただし、圏内にいる必要があります。



-  電話 を開きます。
- 自分の所在地の緊急番号をダイヤルに入力し、 をタップします。

 電波状況が良い場所にいる場合、端末側で自動的に現在地を取得し、画面に表示します。

-  ● 緊急通報が利用できるかどうかは、現地の規制や通信事業者によって異なります。ネットワークのカバー率が低かったり、通信環境で支障があったりすると、通話できない場合があります。緊急時の重要な通信は、端末だけに頼らないようにしてください。
- 日本国内では、音声通話(IP 電話を除く)対応の SIM カードを取り付けていない場合や、PIN コードの入力画面、PIN コードロック・PUK ロック中には、緊急通報 110 番、119番、118 番に発信できません。


## 国際電話の発信

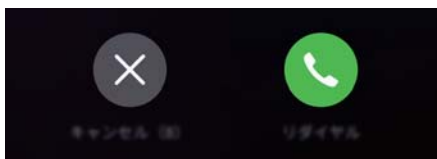
-  長距離電話をかける前に、通信事業者に連絡して、国際電話サービスまたはローミングサービスを有効にしてください。


- 1  電話 を開きます。
- 2 ダイヤル画面で、0キーを長押しして+記号を入力し、国コード、市外局番、電話番号を入力します。
- 3 通話を開始するには、 をタップします。

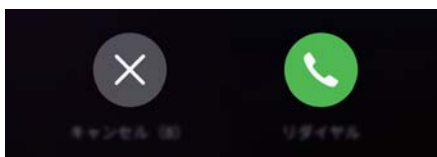
## 自動リダイヤル




自動リダイヤルは電話がつながるまで、連絡先の番号に発信し続けることができます。

- 電話がつながらない、または中断されると、まずシングルリダイヤル画面が表示されます。番号を1回リダイヤルするには、 をタップします。



- 初めてのリダイヤル試行後に電話がつながらない場合、無限リダイヤル画面が表示されます。電話がつながるまで番号をリダイヤルするには、 をタップします。



-  必ず、すぐに  をタップしてください。10秒以内にリダイヤルしないと、リダイヤル画面が閉じられます。
- リダイヤルを中止するには、 をタップします。


## ローミング中の発信

海外にいるときに連絡先を使用して該当する連絡先に発信できます。

-  **連絡先** を開きます。発信するには、発信先の連絡先を選択し、電話番号をタップします。

## 着信への応答

### 着信の応答/拒否

-  着信があったとき、音量ボタンを押して着信音を消すことができます。


画面がロックされている場合:



- 着信に応答するには、○ を右にドラッグします。
- 着信を拒否するには、○ を左にドラッグします。
- 着信を拒否してSMSを送信するには、💬 をタップします。
- コールバック通知を設定するには、🕒 をタップします。

画面がロック解除されている場合:



- 着信に応答するには、📞 をタップします。
- 着信を拒否するには、📞 をタップします。
- 着信を拒否してSMSを送信するには、💬 をタップします。
- コールバック通知を設定するには、🕒 をタップします。
- 通話中にアプリを使用するには、□ 履歴 をタップして、最近使用したアプリのリストを開きます。また、正面部分の指紋センサー  を左右にスワイプすることもできます(正面に指紋センサーが搭載されている場合)。該当するアプリをタップします。ダイヤルアプリはバックグラウンドで動作し続けます。
- 📌 テキストの入力中、または全画面モードの使用(たとえば、画像の表示やゲームのプレイ中)に着信があった場合、画面の上部にフローティングウィンドウとして着信が表示されます。通話に応答するには 📞 を、拒否するには 📞 をタップします。

## 通話間の切り替え




- 📌 この機能を使用する前に、通話保留サービスが有効になっていることを確認してください。詳細は、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。
- 1 別の電話に出ているときに着信を受けた場合は、📞 をタップします。他の通話を保留しながら、その着信に応答できます。
  - 2 2つの通話を切り替えるには、↔ をタップするか、保留中の通話を選択します。











## 通話履歴の統合

### 不在着信の表示

- 1  電話 を開きます。
- 2 すべての不在着信を表示するには、通話履歴を下にスワイプし、不在 タブをタップします。  
 または、すべて タブで不在着信を表示できます。不在着信は赤で表示されます。
- 3 通話履歴の横にある  をタップすると、着信への応答、メッセージの送信などの操作を行えます。



### 通話履歴にある不明な番号の管理

- 1  電話 を開きます。
- 2 不明 をタップします。
- 3 番号を選択して  をタップします。以下の操作を行うことができます。
  - 連絡先への番号の追加:  をタップして新しい連絡先を作成するか、 をタップして既存の連絡先に番号を追加します。
  - ブラックリストへの番号の追加:  > ブラックリストに追加 をタップします。
  - 番号の共有:  > 番号の送信 をタップし、番号をSMSとして送信します。


### 通話履歴の統合



同じ連絡先や番号の通話履歴を統合して、通話履歴を整理できます。

- 1  電話 を開きます。


- 2  > 設定 > 通話履歴を統合 をタップします。
- 3 連絡先別 をタップします。端末により、同じ連絡先や番号の通話履歴が自動的に統合されます。通話履歴の横にある  をタップすると、通話履歴の詳しい情報が表示されます。

## 通話履歴の消去

 電話 を開きます。通話履歴を消去する方法は2つあります。



- 1つのエントリの削除: 履歴エントリを1つ長押しして、エントリの削除 をタップします。
- 複数のエントリの削除:  をタップします。削除するエントリを選択し、 をタップします。

## 通話履歴のバックアップ

- 1  バックアップ を開きます。
- 2 通話履歴をmicroSDカードまたは端末の内部ストレージにバックアップするには、バックアップ > SDカード または 内部ストレージ をタップします。
- 3 発着信履歴 を選択して、バックアップ をタップします。
- 4 画面の指示に従ってパスワードを変更します。



## 通話設定

### ダイヤルパッドのタップ音の設定

- 1  電話 を開きます。
  - 2  > 設定 > ダイヤルタップ音 をタップし、タップ音を設定します。
- ダイヤルをタップすると、設定されたタップ音が鳴ります。端末がサイレントモードのときは、タップ音は鳴りません。


### 通話転送の有効化



着信を受けられない場合、通話を別の番号に転送するよう設定できます。

- 1  電話 を開きます。
  - 2  > 設定 をタップします。
  - 3 転送方法を選択します。転送先番号を入力し、有効にする をタップします。
- 通話転送を有効にした場合、特定の通話(不在着信など)が指定の番号に転送されます。

### 割込通話の有効化

割込通話を使用すると、通話中でも別の着信に应答でき、2つの通話間で切り替えできます。

 この機能を有効にするには、通信事業者に連絡する必要があることがあります。

- 1  電話 を開きます。
- 2  > 設定 をタップします。

通話中に着信を受けたとき、📞 をタップして新しい通話に応答でき、↶ をタップすると2つの通話を切り替えられます。

## ポケットモードの有効化

ポケットモードを有効にすると、端末をポケットに入れていても、着信を見逃すことはありません。着信を受けたとき、着信音の音量が次第に大きくなります。

- 1 📞 電話 を開きます。
- 2 ⋮ > 設定 をタップします。
- 3 ポケットモード スイッチをオンにします。



ポケットモードが有効な場合、着信を受けたときに端末がポケットやバッグの中にあると、着信音が段階的に大きくなっていきます。

## SMS による通話の拒否

着信に応答できない場合、あらかじめ設定したSMSを送信します。

- 1 📞 電話 を開きます。
- 2 ⋮ > 設定 > 着信拒否時にSMSを送信 をタップします。
- 3 定義済みのSMSをタップし、メッセージの内容を編集します。編集が完了したら、OK をタップしてメッセージを保存します。

着信を受けられないときは、💬 をタップし、定義済みのメッセージのうち、どれを発信元に送信するかを選択します。

## 迷惑フィルタの設定




迷惑フィルタにより、知らない発信元またはブラックリストに登録されている発信元からの、着信およびメッセージは自動的にブロックされます。

- 1 📞 電話 を開きます。
- 2 ⋮ > 迷惑フィルタ をタップします。
- 3 ⚙️ をタップし、迷惑フィルタの設定とブラックリストを編集します。

 迷惑フィルタの設定とブラックリストは、**端末管理** > **ブロックリスト** >  でも編集できます。


## 通話着信音の設定



システムで用意されている着信音から選択するか、音楽ライブラリの曲を選ぶことができます。

- 1  **電話** を開きます。
  - 2  > **設定** > **着信音** に移動します。システムで用意されている着信音から選択するか、音楽ライブラリの曲を選ぶことができます。
-  または、**設定** > **音** に移動し、着信音を設定します。

## ボイスメールの設定



端末の電源がオフのとき、または携帯電話の圏外にいるとき、通話をボイスメールに切り替えます。発信者が残した音声メッセージを後で聞くことができます。

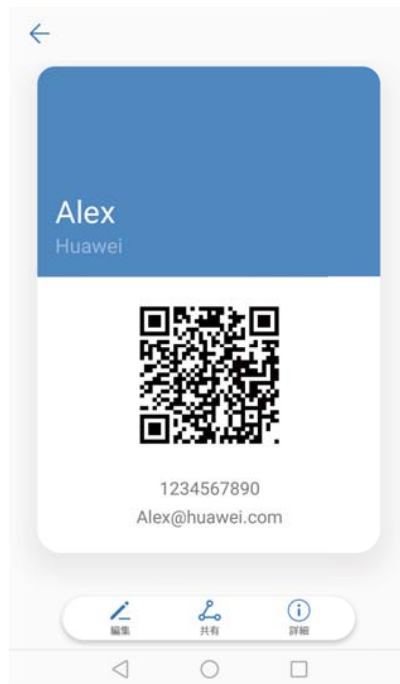
 ボイスメール(留守番電話センター)は通信事業者側で対応している必要があります。このサービスに加入していることを確認してください。ボイスメールサービスの詳細については、通信事業者にお問い合わせください。


- 1  **電話** を開きます。
- 2  > **設定** をタップします。
- 3 **その他の設定** をタップします。
- 4 **ボイスメール** > **ボイスメールの番号** をタップし、ボイスメール番号を入力します。

## 連絡先カードの作成

連絡先カードを作成すると、連絡先情報を素早く共有できます。連絡先情報を共有するには、QRコードを読み取るか、WhatsAppなどのインスタントメッセージングサービスを使用して連絡先カードを送信します。






- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **自分** をタップします。
- 3 プロフィール画像を設定します。自分の名前、会社名、電話番号、その他の連絡先情報を入力し、 をタップします。端末で自動的に、QRコード付きの連絡先カードが作成されます。



連絡先カードを共有する:  をタップします。カードの形式と共有方法を選択し、画面の指示に従います。

## 新規連絡先の作成

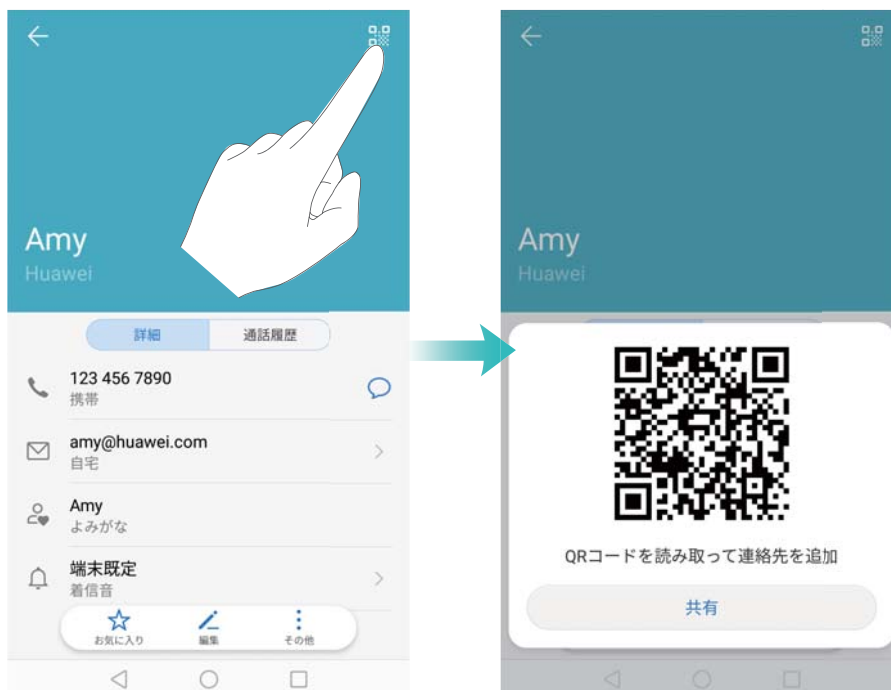
### 連絡先の作成

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  をタップします。はじめて連絡先を作成するときは、**新しい連絡先を作成** をタップします。
- 3 連絡先を保存する場所を選択します。
  -  端末に保存できる連絡先の件数は、端末の内部ストレージの容量によって異なります。SIMカードの連絡先件数の上限は、SIMカードのストレージ容量によって異なります。
- 4 連絡先のプロフィール画像をタップして、写真を選択します。連絡先の名前、会社名、電話番号、その他の連絡先情報を入力し、 をタップします。
  -  ● 連絡先の誕生日を追加すると、端末の **カレンダー** に自動的に誕生日の通知が作成されます。
  - 該当する連絡先からの着信時に、設定した連絡先の写真が表示されます。会社名や役職などの連絡先情報も表示されます。

通話履歴、メッセージ、メール から電話番号、メールアドレス、その他の連絡先情報を追加することもできます。

### QRコードの共有

QRコードを友人と共有すると、友人が連絡先を簡単に追加できるようになります。連絡先の詳細画面で、画面上部にあるQRコードをタップすると、QRコードが表示されます。



## 連絡先のインポートとエクスポート

### ストレージからの連絡先のインポート

- 1 **連絡先** を開きます。
- 2 > **インポート／エクスポート** > **ストレージからインポート** をタップします。
- 3 1つまたは複数の.vcfファイルを選択し、**OK** をタップします。

### ストレージへの連絡先のエクスポート

- 1 **連絡先** を開きます。
- 2 > **インポート／エクスポート** > **ストレージにエクスポート** をタップします。
- 3 **エクスポート** をタップします。
- 4 連絡先のエクスポート元を選択し、**OK** をタップします。

エクスポートされた.vcfファイルは、デフォルトで端末の内部ストレージのルートディレクトリに保存されます。 **ファイル** を開くと、エクスポートされたファイルを確認できます。



### Bluetooth による連絡先のインポート

- 1 **連絡先** を開きます。
- 2 > **インポート／エクスポート** > **別のデバイスからインポート** をタップします。
- 3 **Bluetooth対応** を選択して、**次へ** をタップします。
- 4 連絡先のインポート元となる機器でBluetoothを有効にし、該当の機器を他のBluetooth機器に表示できるように設定します。
- 5 **次へ** をタップします。Bluetoothが自動的にオンになり、周囲の機器が検索されます。



- 6 連絡先のインポート元となるBluetooth機器をタップします。接続が確立されると、他のBluetoothデバイスから連絡先が自動的に端末にインポートされます。

## Wi-Fi Direct による連絡先のインポート


Wi-Fi Directを使用して、他のHuawei製の機器から連絡先をインポートできます。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **インポート／エクスポート** > **別のデバイスからインポート** をタップします。
- 3 **Wi-Fi Direct経由でインポート** を選択して、**次へ** をタップします。Wi-Fiを有効にするよう求められ、Wi-Fi Directデバイスがスキャンされます。
- 4 Wi-Fi Direct機器を選択します。その機器から、連絡先が自動的に端末にインポートされます。

## Huawei バックアップアプリによる連絡先のインポート

- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **復元** > **内部ストレージから復元** をタップして、**次へ** を選択します。
- 3 復元するバックアップを選択します。
  -  バックアップデータが暗号化されている場合、暗号化パスワードの入力を求められたら、そのパスワードを入力します。
- 4 **連絡先** を選択して、**復元開始** をタップします。


## Huawei バックアップアプリによる連絡先のバックアップ



- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **バックアップ** > **内部ストレージ** に移動し、**次へ** をタップします。
- 3 **連絡先** を選択します。**バックアップ** をタップし、画面の指示に従ってパスワードを設定します。デフォルトでは、バックアップデータは **ファイル** の **HuaweiBackup** フォルダに保存されます。


# 連絡先の管理

## 連絡先の編集

連絡先の作成後は、いつでも連絡先情報を編集できます。電話番号やメールアドレスなど、デフォルトの情報の追加や削除も行えます。また、カスタム着信音を選択したり、誕生日、ニックネーム、写真を追加したりできます。




-  SIMカードに保存されている連絡先に写真を追加することはできません。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 編集する連絡先を長押しして、**編集** をタップします。
- 3 連絡先の写真をタップすると、別の画像を選択できます。連絡先の情報を更新したら、 をタップします。





-  1つの連絡先に複数の番号を追加する: 連絡先リストから連絡先を選択し、**編集** > **電話番号を追加** をタップします。

## 重複する連絡先の結合

さまざまな発信元から連絡先を登録すると、エントリが重複する場合があります。このような重複したエントリを1つに結合して、連絡先を整理できます。



-  **連絡先** を開きます。
-  > **連絡先を整理** > **重複した連絡先の統合** をタップします。
- 結合する連絡先を選択し、 をタップします。

## 連絡先の削除






-  **連絡先** を開きます。
  -  > **連絡先を整理** > **一括で連絡先を削除** をタップします。
  - 削除する連絡先を選択し、 をタップします。
  - 削除** をタップします。
-  または、ポップアップメニューが表示されるまで連絡先を長押しします。メニューで **削除** を選択して連絡先を削除します。

## 連絡先ごとの履歴の削除


プライバシーを保護するため、連絡先ごとに通話記録とSMSを削除できます。

-  **連絡先** を開きます。
  - 連絡先を選択し、 > **履歴を消去** > **消去** をタップします。
- 端末で、選択した連絡先のすべての通話記録とSMSが削除されます。


## ブラックリストへの連絡先の追加

-  **連絡先** を開きます。
  - ブラックリストに追加する連絡先を長押しして、**ブラックリストに追加** をタップします。
- 端末により、ブラックリストに登録されている連絡先からの着信とメッセージは自動的にブロックされます。
-  **ブラックリストに登録されている連絡先を表示する:**  **端末管理** を開いて、**ブロックリスト** >  をタップします。**電話番号のブラックリスト** をタップすると、ブラックリストに登録されている連絡先が表示されます。
- ブラックリストから連絡先を削除する:**  **連絡先** を開きます。ブラックリストから削除する連絡先を長押しして、**ブラックリストから削除** をタップします。






## 不完全な情報の連絡先の識別

-  **連絡先** を開きます。



- 2  > **連絡先を整理** > **情報が不完全な連絡先** をタップします。
- 3 情報が不完全な連絡先のリストが、端末に表示されます。連絡先を選択して、欠落している情報を追加するか、不要な連絡先を削除できます。






## アカウントごとの連絡先の表示

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **表示設定** をタップします。
- 3 表示するアカウントを選択するか、表示オプションをカスタマイズします。
  -  ● **連絡先の写真、会社情報、役職を非表示にする**: 連絡先画面で  > **表示設定** をタップし、**簡易表示** スイッチをオンにします。
  - **ストレージ情報を表示する**: 連絡先画面で  > **表示設定** をタップします。**アカウント** に移動し、端末またはSIMカードのストレージの総容量と、空き容量を確認します。

## 連絡先の検索

端末やSIMカードに保存されている連絡先、またはオンラインアカウントにリンクされている連絡先を検索します。

### 連絡先の検索



- 1  **連絡先** を開きます。
  -  ● 詳細な検索結果を表示するには、すべての連絡先を表示するよう設定されていることを確認します。連絡先画面で、  > **表示設定** をタップし、**すべての連絡先** を選択します。
- 2 連絡先リストで、以下のいずれかの方法で連絡先を検索します。
  - 連絡先リストを上下にスワイプします。
  - 画面右側のインデックスを指で上下にスライドし、連絡先をスクロールします。
  - 連絡先リストの上にある検索バーに、連絡先の名前、イニシャル、電話番号、メールアドレス、その他の情報を入力します。検索結果が下に表示されます。
- 3 連絡先を選択します。発信、SMSの送信、連絡先情報の編集を行えます。
  -  ● エラーメッセージが表示される、または連絡先を検索できない場合は、  > **連絡先を整理** をタップし、**インデックスデータを構築** を選択します。

### ホーム画面から連絡先を検索する



- 1 ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。
- 2 1つ以上のキーワードを入力します(連絡先の名前やメールアドレスなど)。検索結果が検索バーの下に表示されます。
- 3 連絡先を選択します。発信、SMSの送信、連絡先情報の編集を選択できます。

## 連絡先の共有

### 連絡先の vCard の共有





- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **インポート／エクスポート** > **連絡先の共有** をタップします。
- 3 共有する連絡先を選択するか、**すべて選択** をタップしてすべての連絡先を選択し、**連絡先の共有** をタップします。
- 4 共有方法を選択し、画面の指示に従います。

### 連絡先の QR コードの共有


- 1 開く  **連絡先**
- 2 共有する連絡先を選択します。QRコードをタップし、**共有** を選択します。
- 3 共有方法を選択し、画面の指示に従います。
  -  他のデバイスに、QRコードをスキャンできるカメラが搭載されている場合は、連絡先のQRコードをスキャンして連絡先を共有することもできます。



## お気に入りへの連絡先の登録

頻繁に連絡する相手を見つけやすいよう、お気に入りに追加できます。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 お気に入りに追加する連絡先を長押しして、**お気に入りに追加** をタップします。
  -  ● 連絡先の詳細が表示されているとき、 をタップして連絡先をお気に入りに追加することもできます。
  - **お気に入りを編集する**: お気に入り画面で **編集** をタップします。連絡先の横にある  をドラッグすると、お気に入りのリスト内で、その連絡先の位置を変更できます。
  - **お気に入りから連絡先を削除する**: お気に入り画面で **編集** をタップします。お気に入りから削除する連絡先を選択し、**削除** をタップします。



## 連絡先の写真の変更

 SIMカードに保存されている連絡先に写真を追加することはできません。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 編集する連絡先を長押しして、**編集** をタップします。
- 3 連絡先の写真をタップします。ギャラリーから写真を選択するか、カメラで写真を撮影できます。
- 4  をタップします。



該当する連絡先から着信を受けると、写真が表示されます。

## 個別の連絡先の通話記録の表示

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 連絡先を選択し、**通話履歴** をタップします。
- 3 リストを上にはスワイプし、すべてのエントリを確認します。以下の操作を行うことができます。
  - **連絡先に発信する**: エントリをタップすると、その連絡先に発信できます。
  -  > **削除** をタップすることですべての発信履歴を削除できます。
  - **エントリを編集する**: 編集するエントリを長押しします。





## 連絡先への着信音の割当て

発信者が簡単に分かるように、頻繁に使用される連絡先に固有の着信音を割り当てられます。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 連絡先を選択し、**着信音** をタップします。
- 3 使用する着信音または音楽ファイルを選択し、 をタップします。




## 連絡先グループ

### グループの作成



- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **グループ** をタップし、 を選択します。
- 3 グループ名(「家族」や「友人」など)を入力し、**OK** をタップします。
- 4  をタップします。グループに追加する連絡先を選択し、 をタップします。

### グループの編集

グループにユーザーを登録または削除したり、グループ名を変更したりします。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **グループ** をタップして、編集するグループを選択します。
- 3  をタップし、グループに新しいメンバーを追加します。
- 4  をタップします。3つのオプションを選択できます。
  - グループからメンバーを削除するには、**メンバーを削除** をタップします。
  - グループを削除するには、**グループの削除** をタップします。
  - グループ名を編集するには、**名前を変更** をタップします。

## グループの削除

- 1  **連絡先** を開きます。
  - 2 **グループ** をタップします。
  - 3 削除するグループを長押しし、**削除** をタップします。
  - 4 **削除** をタップします。
-  グループを削除しても、グループ内の連絡先は削除されません。

# メールとメッセージ

## Y!mobile メールアプリで使えるメール

Y!mobile メールアプリではY!mobileで提供している「Y!mobile メール」「SMS」「MMS」のメールサービスの他OutlookなどのIMAPメールに対応しています。

@yahoo.ne.jpおよび@ymobile.ne.jpのメールアドレスは他社のメールフィルタで【携帯・PHS】として扱われます。

## メールの種類

### Y!mobile メール

メールアドレス形式: @yahoo.ne.jp

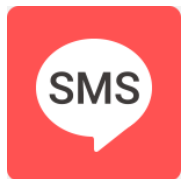
スマホ、PC、タブレットなど複数の機種からメールの送受信、管理が可能なマルチデバイスメールです。無料で容量無制限に使うことができます。



### SMS

メールアドレス形式: 電話番号

電話番号宛に70文字までのショートメッセージを送受信可能なメールです。お申し込み不要ですぐに利用できます。



### MMS

メールアドレス形式: @ymobile.ne.jp

カラフルな絵文字の利用や写真などを添付することもできるスマートフォン用のメールです。他社ケータイやPC宛にも送信可能です。



## 利用開始する

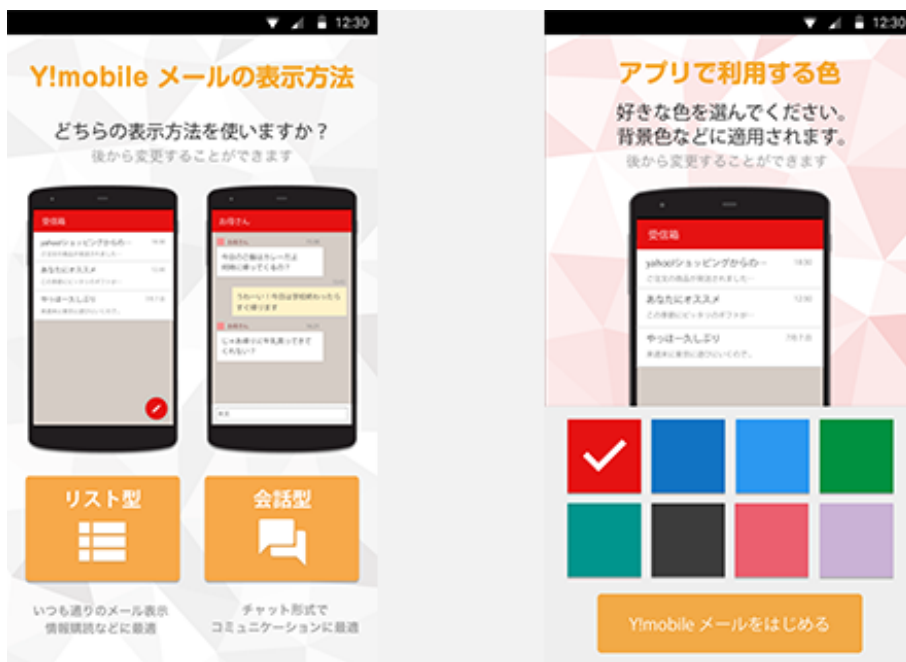
1 かんたん設定アプリ  を起動し、以下を選択します。



- A Y!mobile メールをお持ちでない方。  
→「かんたん設定」アプリで設定するか、MyY!mobileからY!mobile メールアドレスを取得してください。
- B Y!mobile メールをお持ちの方  
→ 2 へ
- C 取り急ぎMMS/SMSで利用する方  
→ 3 へ
- 2 ご契約の電話番号とパスワードを入力し、ログインしてください。(取得されたY!mobile メールアドレスでもログインすることができます。)



- 3 初回のチュートリアルがはじまります。  
アプリ内での表示方法とカラーテーマを選択し、設定が完了します。



## MMS の設定

MMSを利用するにはメールアドレスの確認が必要です。初回起動時に表示されるダイアログで、「確認する」を選択してください。



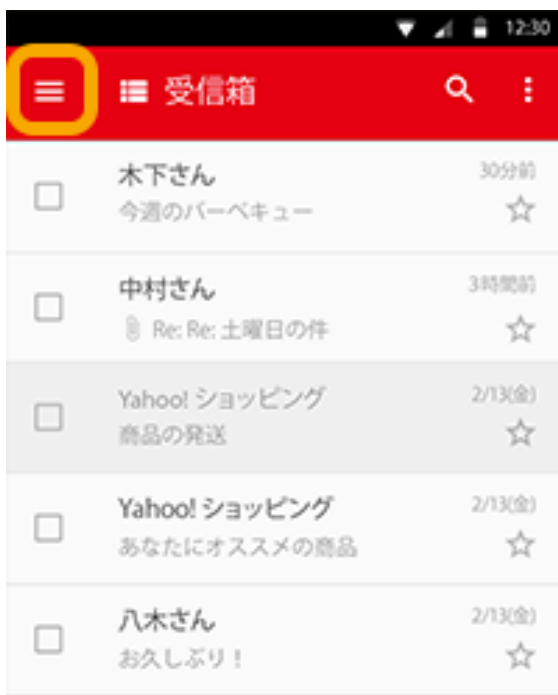
### メールアドレスが表示されない場合

メールアドレスが表示されない場合は、My Y!mobileから設定を行ってください。



## アカウントを切り替える

- 左上のサイドメニューを開きます。



- サイドメニューの一番上に表示されているのが、現在選択しているアカウントです。このアカウントをタップします。





- 現在選択しているアカウントをタップすると、登録しているアカウントの一覧に切り替わります。変更したいアカウントを選択してください。



## 表示方法の変更

会話型/リスト型の表示を変更します。

- 1 左上のサイドメニューから「設定」を選択します。



2 「表示方法」をタップします。

現在設定されている表示方法が表示されます。



3 ダイアログが開きます。表示方法を選択して「決定」をタップします。



## メールを送信する

リスト型の場合

1 一覧画面の右下にある「新規作成ボタン」をタップします。

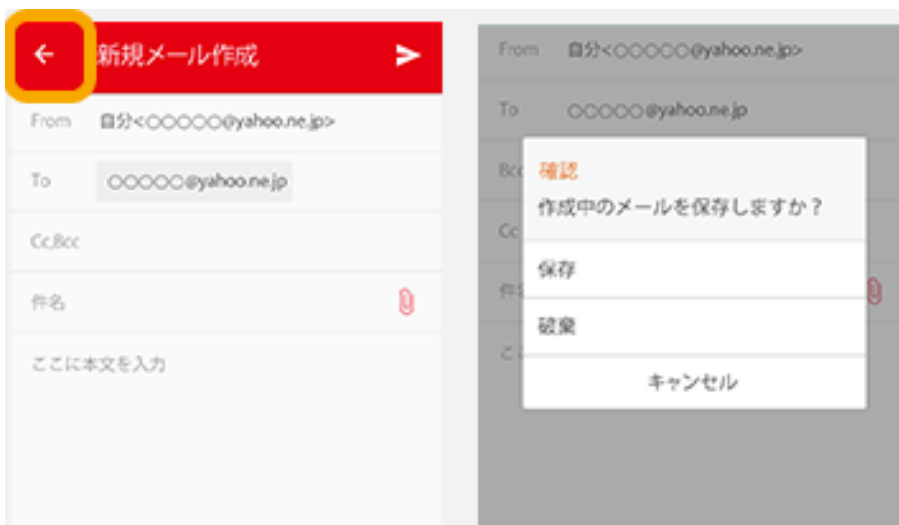


2 宛先と内容を入力後、右上の送信アイコンをタップして送信します。

- ① 宛先をタップすると電話帳から宛先を選択することができます。送信したい相手にチェックを入れて、「決定」を押します。



3 メール作成中に←をタップすると前のページに戻ることができますが、その際にメールを「下書き」フォルダに保存することができます。下書きとして保存したい場合はダイアログで「保存」を選択してください。



## 会話型の場合

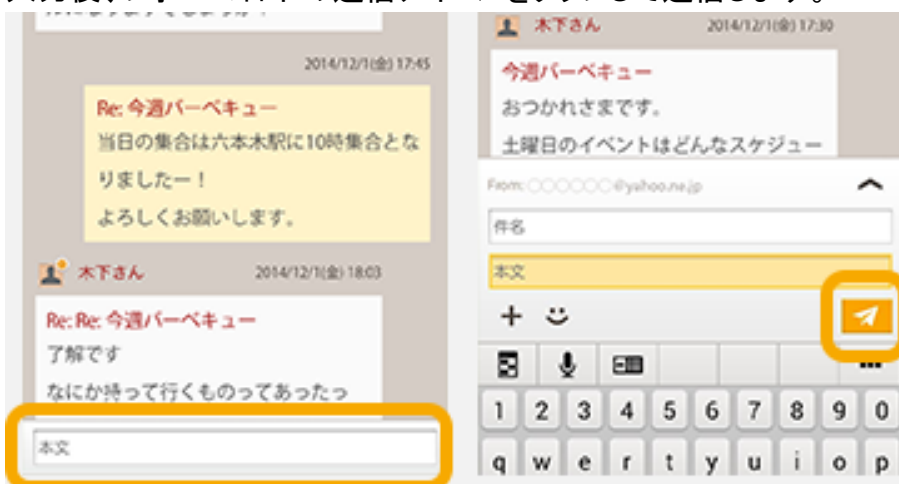
1 一覧画面の右上にある「新規作成ボタン」をタップします。



- 2 電話帳から送信したい相手のアドレスを選択し、右下の「決定」をタップします。複数の人に送信したい場合は、複数の連絡先にチェックを入れます



- 3 下部にあるフォームをタップし、本文を入力します。入力後、フォーム右下の送信アイコンをタップして送信します。



+ 添付ファイルの選択や、件名が設定できます。

☺ 顔文字や絵文字の添付ができます。

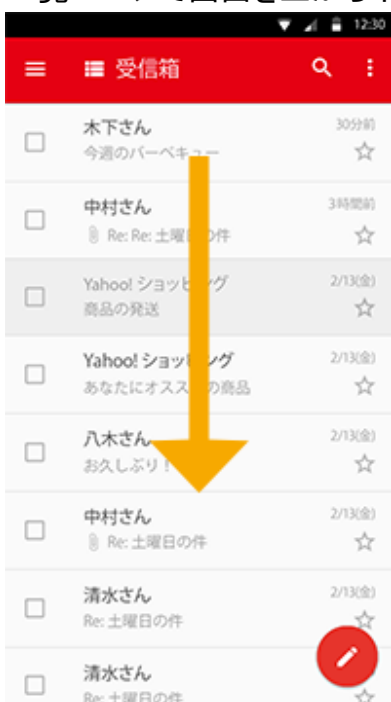
## メールを受信する

### リスト型の場合

- 1 一覧からサブメニューを開きます。



- 2 「メール問い合わせ」のタップでメールの受信が開始されます。  
一覧ページで画面を上から下に引っ張ることでメールの受信が開始されます。

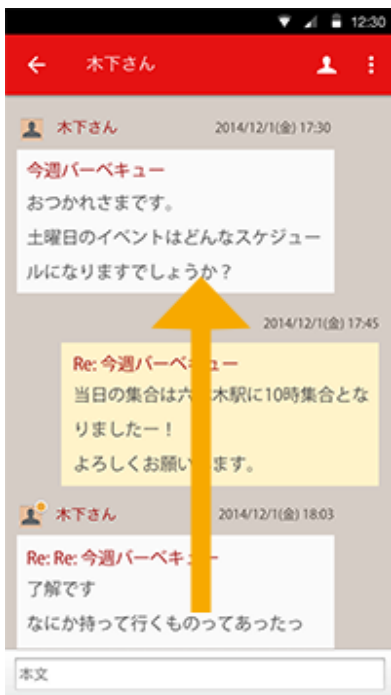


### 会話型の場合

- 1 一覧からサブメニューを開きます。



- 2 「メール問い合わせ」のタップでメールの受信が開始されます。  
部屋の詳細ページで画面を下から上に引っ張ることで受信が開始されます。

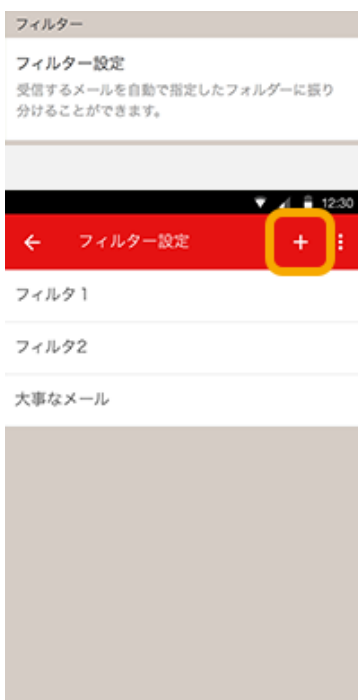


## 個人フォルダーと自動振り分け(フィルター機能)

受信メールを自動で指定したフォルダーに振り分けることができます。

**i** リスト型のための機能です。

- 1 サイドメニューから「設定」を選択し、その中の「フィルター」をタップします。すでに作成しているフィルター名をタップすると編集することができます。



- 2 「フィルターの名前」「移動先フォルダ」を設定し、フィルターの内容を入力します。右上の決定をタップでフィルターが設定されます。

× フィルター追加 決定

フィルター名

移動先フォルダー 受信箱

振り分け条件 (1項目以上設定)

Fromが  
[ ] を含む ▼  
 大文字と小文字を区別

To/Ccが  
[ ] を含む ▼  
 大文字と小文字を区別

件名が  
[ ] を含む ▼  
 大文字と小文字を区別

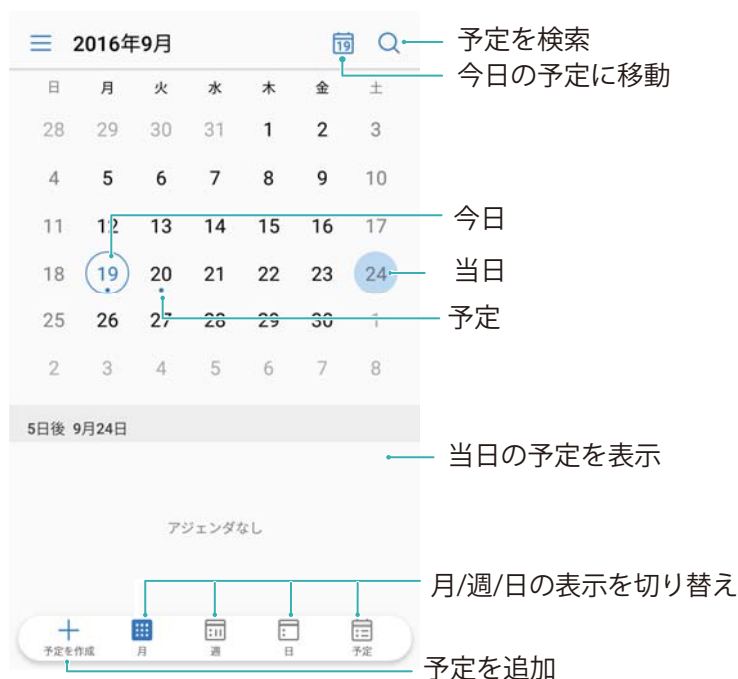
本文が  
[ ] を含む ▼  
 大文字と小文字を区別

フィルターの設定は、メール一覧のサブメニューから行うことができます。



# 予定表とメモ帳

## カレンダー表示の切替



**i** 特定の日の予定を確認するには、☰ > **移動** で日付を選択し、**完了** をタップします。

**31** カレンダーを開いて、☰ > **設定** をタップします。以下の3つのオプションを選択できます。

- **週末の設定**: **週末のカスタマイズ** をタップし、設定を変更します。
- **週の開始日の設定**: **週の開始日** をタップし、設定を変更します。

## 世界の休日の表示

世界の休日を有効にすることでさまざまな国の法定休日情報を確認できます。

**i** この機能を使用するには、インターネットに接続する必要があります。



- 1 **31** カレンダーを開きます。
- 2 ☰ > **設定** > **世界の休日** をタップします。
- 3 休日を表示する国の隣のスイッチをオンにします。その国の休日情報が自動的にダウンロードされます。

## 誕生日の通知

カレンダーを設定することで、連絡先から誕生日情報がインポートされ、自動的に誕生日の通知が作成されます。

**i** この機能を使用する前に、誕生日情報が連絡先に追加してあることを確認してください。詳細については、**連絡先の作成** を参照してください。






- 1  **カレンダー** を開きます。
- 2  をタップして、**連絡先の誕生日** を選択します。

この機能を有効にすると、カレンダーには自動的に連絡先から誕生日情報がインポートされ、誕生日の通知が送信されます。

## 予定の同期





### Exchange アカウントとの予定の同期

-  メールアカウント設定でExchangeカレンダーの同期機能が有効になっていることを確認してください。

- 1  **カレンダー** を開きます。
- 2  をタップします。予定を同期するExchangeアカウントを選択します。




## 予定の作成

予定を追加して通知を設定することで早めの行動が可能になります。


- 1  **カレンダー** を開きます。
  - 2  をタップします。
  - 3 予定の名前、場所、開始時間と終了時間を入力します。**詳細 > 通知** をタップして通知を作成します。
  - 4  をタップすると、予定が保存されます。
-  月表示と週表示の画面で、任意の場所を長押しすることで該当する日付の予定を作成できます。


## 予定の共有



連絡先と予定を共有できます。

- 1  **カレンダー** を開きます。
  - 2 共有する予定を開き、 をタップします。
  - 3 予定の共有方法を選択し、画面の指示に従います。
-  自動で作成される誕生日の通知は共有できません。友人と誕生日情報を共有するには、手動で予定を作成してください。

## 予定の削除


 **カレンダー** を開きます。以下の2つの方法で予定を削除できます。

- 1つの予定の削除: 削除する予定を開き、 をタップします。

- **複数の予定の削除:**  をタップし、該当する予定を長押しすることで予定管理画面が有効になります。削除する予定を選択し、 をタップします。
- **誕生日の通知を削除するには、連絡先に移動し、連絡先の誕生日情報を削除するか、該当する連絡先を削除します。**


## 予定の検索

以下の2つの方法で予定を検索できます。


- カレンダー内で  をタップします。検索バーに1つ以上のキーワード(予定の名前や場所など)を入力します。
- ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。1つ以上のキーワード(予定の名前や場所など)を入力します。

## 予定への招待

友人や同僚に予定への招待メールを送信して参加の可否を追跡できます。

- この機能を使用する前に、Exchangeアカウントにログインしてください。
- 1  **カレンダー** を開きます。
  - 2 **+** をタップします。予定の名前、場所、開始時間と終了時間を入力します。
  - 3 **詳細** をタップします。**ゲスト** において、招待するユーザーのExchangeアカウントを入力します。
  - 4 **✓** をタップすることで予定の保存と招待メールの送信が可能です。
- 予定の招待メールは通知パネルに表示されます。招待メールに返信する場合は、**ゲストにメールを送信** をタップします。

## メモの作成


- 1  **メモ帳** を開きます。
- 2 **+** をタップしてメモを入力します。画像、To-doマーカーを自由に追加できます。





- 3 **メモを保存するには、✓ をタップします。**


## メモの管理

### メモをお気に入りに追加する

 **メモ帳** を開きます。メモは以下の2つの方法でお気に入りに追加できます。




- メモ一覧画面で、メモを左にスワイプして  をタップします。
- お気に入りに追加するメモをタップして、 をタップします。

### メモの共有

メモ一覧画面で、共有するメモを開き、 をタップします。共有方法を選択し、画面の指示に従います。

### メモの削除

メモは以下の3つの方法で削除できます。

- メモ一覧画面で、削除するメモを左にスワイプして  をタップします。
- メモを長押しするとメモ管理画面が開きます。削除するメモを選択し、 をタップします。
- 削除するメモをタップし、 > **削除** をタップします。



### メモの検索

メモは以下の2つの方法で検索できます。



- メモ一覧画面で検索バーをタップして1つ以上のキーワードを入力します。
- ホーム画面を下にスワイプすると、検索バーが表示されます。ここに、1つ以上のキーワードを入力します。

## メモのバックアップ

### メモのバックアップ

- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **バックアップ** > **内部ストレージ** > **次へ** > **その他** をタップします。
- 3 **メモ帳** を選択し、 をタップします。
- 4 **バックアップ** をタップし、画面の指示に従ってパスワードを設定します。


### メモのインポート

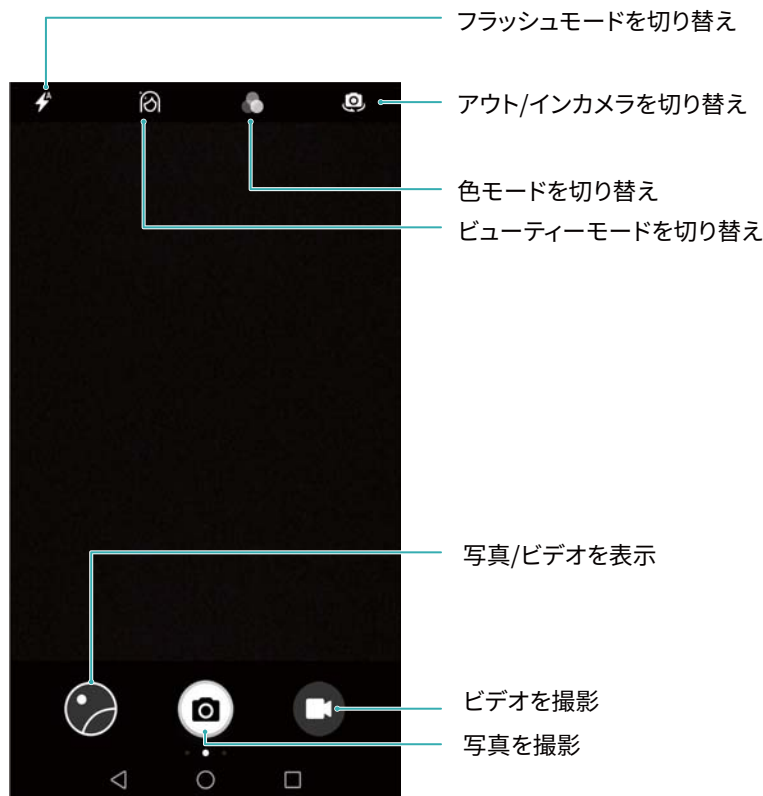
- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **復元** > **内部ストレージから復元** > **次へ** をタップします。
- 3 復元するメモを選択します。ポップアップダイアログで、パスワードを入力して **確定** をタップします。
- 4 **その他** をタップします。**メモ帳** を選択し、 をタップします。

5 復元開始 をタップします。

# カメラとギャラリー

## カメラオプション

 カメラ を開くと、ビューファインダーが表示されます。






ビューファインダーを右にスワイプすると、撮影モードのリストが表示されます。

ビューファインダーを左にスワイプすると、カメラの設定にアクセスできます。


## 写真とビデオの撮影


### 写真撮影

 カメラ を開き、 または音量(下)ボタンをタップします。

 音量ボタンに他の機能を割り当てることもできます。詳細については、[カメラの設定変更](#) を参照してください。

### 写真の GPS タグ付け

GPSタグ付けを有効にすると、写真やビデオが撮影された場所を記録できます。 **ギャラリー** で、写真やビデオの撮影場所を表示でき、すべての写真とビデオをマップ上に表示することもできます。

1  **カメラ** を開きます。カメラ を初めて開くときは、ポップアップダイアログで位置サービスを有効にします。

2 画面を左にスワイプし、**GPSタグ** スイッチをオンにします。

## ズームイン/アウト

2本の指でピンチアウトすると画面をズームイン、ピンチインするとズームアウトできます。画面にスライダーが表示されます。スライダーをドラッグすると、さらにズームイン/アウトできます。

## 露出の調整

カメラは、周囲の明るさに応じて自動的に露出を調整します。露出を増やすと、画像が明るくなります。

**手動で露出を調整:**ビューファインダーで画面をタップし、☀️ を上下にスワイプすると、露出を調整できます。

## フラッシュの有効化

ビューファインダーの左上の隅にあるフラッシュアイコンをタップすると、フラッシュがオンになります。以下の4つのオプションを選択できます。

- ⚡️<sup>A</sup>:周囲の明るさに応じて、フラッシュを自動的にオンまたはオフにします。
- ✖️:フラッシュをオフにします。
- ⚡️:フラッシュをオンにします。
- 💡:カメラを開いている間、フラッシュを常にオンにしておきます。

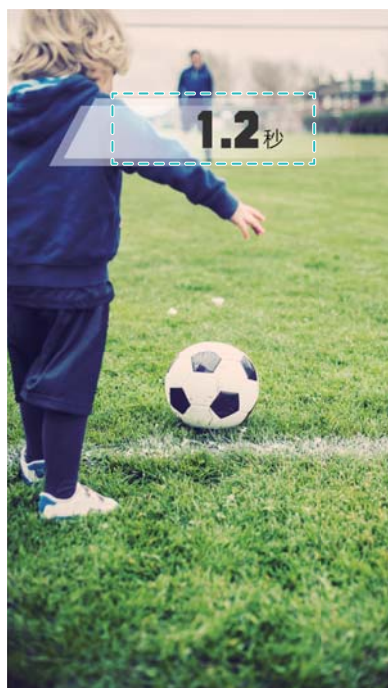
## フィルタによる画像の装飾


カメラには多くの画像フィルタが内蔵されており、独自の写真を作成できます。ビューファインダーでは、以下の操作を行えます。


- ● をタップして、フィルタを選択します。


## ウルTRASナップショット

画面ロックの場合でも、音量(下)ボタンを素早く2回押すと写真を撮影できます。




 この機能は音楽を再生中は利用できません。





- 1  **カメラ** を開きます。
- 2 左にスワイプし、**ウルTRASナップショット** > **カメラを開いてクイック撮影** をタップします。
- 3 画面消灯時にカメラを被写体に向け、音量(下)ボタンを素早く2回押すことで写真を撮影できます。自動的に写真が撮影され、撮影時間が表示されます。


 **ウルTRASナップショットの無効化**:カメラの設定で **ウルTRASナップショット** > **OFF** をタップします。




## 連写

サッカーの試合など、動いている被写体を撮影する場合は、連写モードを使用します。カメラは、いくつもの画像を素早く連続して撮影し、最も写りのよい写真を自動的に選択します。

 この機能は、HDRモード、パノラマモード、スーパーナイトモード、ライトペインティングモードでは使用できません。



- 1  **カメラ** を開きます。
- 2  を長押しすると、連写が開始されます。撮影された写真の数が  の上に表示されます。
- 3 撮影を停止するには、 を離します。

 端末に十分な空き容量があれば、1回の連写操作で最大20枚までの写真を撮影できます。

**ベストショットの選択**:画像サムネイルをタップすると  **ギャラリー** に画像が表示され、 をタップして選択できます。 をタップし、画面の指示に従って写真を保存します。


## セルフタイマー

セルフタイマーを使用することで、撮影者も写真に加わることができます。

- 1  **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプして、カメラ設定にアクセスします。
- 2 **タイマー** をタップし、カウントダウン時間(2、5、10秒のいずれか)を選択します。
- 3 端末を安定した場所に置いて、撮影する対象をフレームに収めます。
- 4  をタップすると、カウントダウンタイマーが開始します。カウントダウンタイマーが完了すると、自動的に写真が撮影されます。

## 音声シャッター




音声を使用して、遠隔でカメラを操作できます。または、大きな音を検出したときに写真を撮影するように設定できます。




- 1  **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプして、カメラの設定にアクセスします。
- 2 **音声シャッター** をタップし、**音声シャッター** スイッチをオンにします。
- 3 以下の操作を行えます:
  - **「Cheese」という声で撮影**:音声認識によって写真を撮影します。カスタムの音声命令の設定はできません。

- 音量が一定のレベルに達すると、写真が自動的に撮影されます: 周囲の音が一定のデシベル値を超えたとき、自動的に写真を撮影するよう設定します。

4 撮影するシーンをフレームに収めます。音声命令を発行するか、端末で大きな音が検出されると自動的に撮影されます。

## ビデオ撮影

 **カメラ** を開き、 をタップして録画モードに切り替えます。 をタップして、ビデオの録画を開始します。



 をタップすると録画が一時停止され、 をタップすると再開されます。 をタップすると、現在のシーンが写真として保存されます。

## ズームイン/アウト

2本の指でピンチアウトすると画面をズームイン、ピンチインするとズームアウトできます。

## フラッシュの有効化

ビューファインダーの左上の隅にあるフラッシュアイコンをタップします。2つのオプションを選択できます。

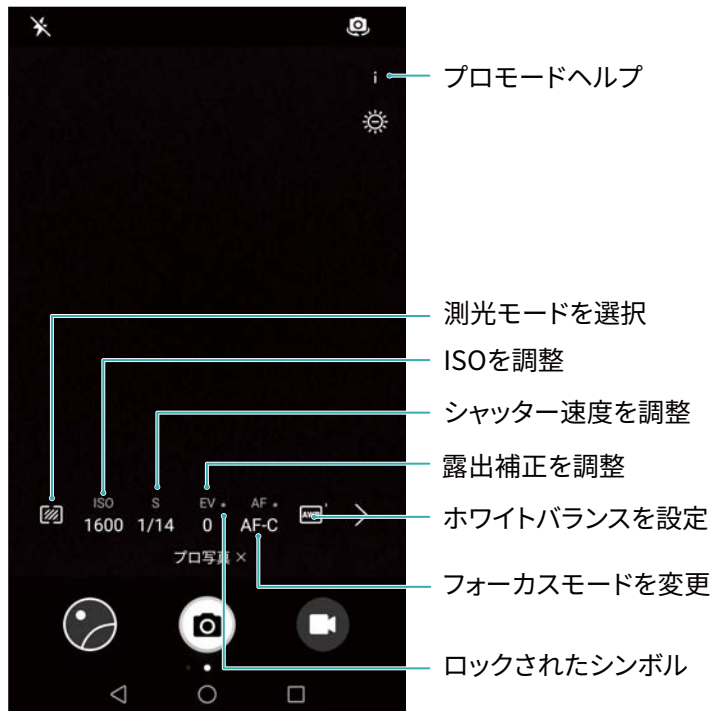
-  :録画中、フラッシュを常にオンにしておきます。
-  :フラッシュをオフにします。

## 被写体認識とプロカメラモード

### プロカメラオプション


 **カメラ** を開き、画面上で右にスワイプして **プロ写真** をタップすることでプロカメラモードになります。





## プロカメラ設定

### 測光モードの選択

 をタップし、測光モードを選択します。測光モードは、カメラが露出をどのように判定するかに影響します。マトリックス測光、中央部重点測光、スポット測光から選択できます。

### ISO の調整



ISOは、カメラの光感度を決定します。ISOを上げると画像が明るくなりますが、ノイズが目立つようになります。ISO をタップし、スライダーをドラッグしてISO設定を変更します。ISOを自動調節するよう設定することも、手動で調節することもできます。

### シャッター速度の調整

S をタップし、スライダーをドラッグしてシャッター速度を設定します。デフォルトのシャッター速度は自動です。

### 露出補正の調整

EV をタップし、露出補正を設定します。輝度を増減するには、露出設定を選択します。現在の露出設定を固定する場合は、アイコンを長押しします。

カメラは自動的に、周囲の明るさを判定します。現在の露出設定が高すぎるか低すぎる場合、 または  が表示されます。

### フォーカスモードの変更

AF をタップしてフォーカスモードを設定します。フォーカス (AF-S)、連続自動フォーカス (AF-C)、手動フォーカス (MF) を選択できます。デフォルト設定は連続自動フォーカスです。連続自動フォーカスを選択した場合、AF-C を長押しするとフォーカスロックが有効になります。

## ホワイトバランスの設定

AWB をタップし、周囲の光の状況に応じてホワイトバランスを選択します。日光、タングステン電球、蛍光灯などから選択できます。色温度を調節することもできます。ホワイトバランスを固定するには、AWB を長押しします。

## 水準器の使用




水準器を有効にすると、カメラが水平なことを確認できます。

プロカメラビューファインダーで左にスワイプし、**水準器** スイッチをオンにします。この機能が有効なとき、ビューファインダーに水平線が表示されます。実線が点線を囲っていることを確認します。

## ビューティーモード



ビューティーモードを使用すると、素晴らしいセルフイーや瑞々しい肌に補正された写真を撮影できます。

ビューティー を初めて使用するときは、**パーフェクトセルフイー** についての確認を求められます。**パーフェクトセルフイー** を有効にする場合、画面の指示に従ってビューティー設定を決定します。**パーフェクトセルフイー** を有効にしていない場合、カメラはデフォルトの **ビューティー** 設定を使用します。

- 1  **カメラ** を開きます。
- 2  をタップします。
- 3 画面の右下の隅にあるビューティーアイコンをタップし、スライダーをドラッグして効果を調整します。
- 4  をタップして写真を撮影します。

## パーフェクトセルフイーモード

パーフェクトセルフイーモードを使用すると、自分の顔にカスタムのビューティー設定を自動的に適用できます。


- 1  **カメラ** を開きます。
- 2  をタップします。
- 3 左にスワイプし、**パーフェクトセルフイー** をタップします。
- 4 **パーフェクトセルフイー** スイッチをオンにし、画面の指示に従って、正面、横顔、および下向きの3枚の顔写真を撮影します。
- 5 肌の色合い、瞳、顔の輪郭を設定します。より目立たせるには、設定値を高くしてください。✓ をタップして設定を保存します。



**補正写真の変更:** カメラ設定画面で、**パーフェクトセルフイー** > **個人情報**を編集 をタップして補正写真を更新します。

**ビューティー設定の調整:** カメラ設定画面で、**パーフェクトセルフイー** > **ビューティーエフェクト**を設定 をタップして、肌の色合い、顔の輪郭などのビューティー設定を調整します。

## HDR モード

HDRモードを使用すると、逆光で撮影するときに露出不足や露出過多を防止し、鮮明な写真を撮影できます。




 HDRモードはインカメラでは利用できません。

- 1  **カメラ** を開きます。右にスワイプし、**HDR** をタップします。
- 2  をタップして写真を撮影します。

## パノラマ写真の撮影



### パノラマセルフィーの撮影

広角のセルフィー写真を撮影して、周囲の情景を記録できます。

- 1  **カメラ** を開きます。  をタップし、インカメラを選択します。
- 2 画面を右にスワイプして、**パノラマ** をタップします。
- 3  をタップして最初の写真を撮影します。
- 4 画面上の説明に従って、カメラをゆっくりと左に向けます。青色のボックスが画面左側のボックスと並ぶと、2枚目の写真が自動的に撮影されます。
- 5 カメラをゆっくりと右に向けます。青色のボックスが画面右側のボックスと並ぶと、最後の写真が撮影されます。




### パノラマ撮影


広い角度の写真を撮影するには、パノラマモードを使用します。


- 1  **カメラ** を開きます。画面を右にスワイプして、**パノラマ** をタップします。
- 2  をタップして撮影を開始し、画面の指示に従って写真を撮影します。矢印が中央の線の高さを保つように、端末を左から右にゆっくりと動かします。縦画面モードでパノラマ写真を撮影するには、  
→ をタップし、端末を垂直方向にゆっくりと動かします。

## スローモーション録画

高速に動いているシーンを詳細に見るには、スローモーションビデオを記録します。





- 1  **カメラ** を開きます。画面を右にスワイプして、**スロー** をタップします。
- 2  をタップして、ビデオの録画を開始します。録画中に画面をタップして、被写体または領域に焦点を合わせます。
- 3  をタップして、録画を終了します。


**クリップの選択:**  サムネイルをタップして、録画をスローモーションで再生します。再生中に画面をタップしてスライダーを調整すると、どの部分をスローモーションで再生するかを選択できます。

 スローモーション録画は、明るい環境で最適に動作します。

## コマ抜きモード





コマ抜きモードでは、自然界の微妙な変化をとらえて、高速で再生することができます。例えば、花の開花や雲の動きを録画できます。



- 1  **カメラ** を開きます。右にスワイプし、**コマ抜き** をタップします。
- 2 端末を安定した場所に置か、三脚を使用します。  をタップして、ビデオの録画を開始します。  
 カメラが、録画時間の長さに応じて自動的に最適なフレームレートを選択します。録画中にはズームを調整できません。
- 3  をタップして、録画を終了します。

 **ギャラリー** でビデオを再生すると、高いフレームレートで再生されます。フレームレートはカメラにより自動的に決定されるため、調整できません。

## 写真へのウォーターマークの追加


ウォーターマークを追加することで、写真をカスタマイズして撮影場所などを記録しておくことができます。



- 1  **カメラ** を開きます。画面を右にスワイプして、**ウォーターマーク** をタップします。
- 2 ウォーターマークを最初に追加するときは、インターネットに接続して気象情報および位置情報を取得するよう求められます。
- 3  をタップし、ウォーターマークのタイプ(時刻や場所など)を選択します。
- 4 画面を左または右にスワイプして、ウォーターマークを選択します。
- 5 ウォーターマークをドラッグして位置を調整します。
- 6 一部のウォーターマークにはテキストを追加できます。ウォーターマークの中にある、点滅しているテキストボックスをタップし、テキストを入力します。  をタップし、テキストをウォーターマークに追加します。
- 7  をタップして写真を撮影します。


ウォーターマークのカテゴリを選択してから、  または  をタップしてウォーターマークをプレビューします。

## 音声メモ

音声メモを追加して、写真により臨場感を持たせることができます。

- 1  **カメラ** を開きます。右にスワイプし、**音声写真** をタップします。
- 2 撮影するシーンをフレームに収めます。




- 3  をタップし、音声メモ付きで写真を撮影します。カメラによって、最大10秒の短い音声クリップが録音され、写真に追加されます。
- 4  をタップすると、録画が停止されます。



音声メモ付きの写真は、**ギャラリー** で  アイコンにより示されます。

音声メモ付きの写真を表示するとき、 をタップすると音声メモが再生されます。

## ドキュメント補正








斜めから撮影されたテキストの画像を、読みやすくするために自動的に補正します。

- 1  **カメラ** を開きます。右にスワイプし、**文書スキャン** をタップします。
  -  **AUTO** をタップし、自動撮影モードを無効にして、写真を手動で撮影します。写真を手動で撮影するときは、テキストを含む部分の画像を選択する必要があります。
- 2 被写体(投影スクリーン、ポスター、画面など)に焦点を合わせ、 をタップして写真を撮影します。テキストが含まれた画像部分が自動的に識別され、読みやすくなるように方向が調節されます。

修正する領域のサイズを調整するには、 をタップし、 を選択して、4つの点を目的の位置へドラッグします。

## 全フォーカスモード


全フォーカスモードでは、写真撮影後にフォーカスポイントを変更して、さらに被写体を鮮明にすることができます。


- 1  **カメラ** を開きます。
- 2 右にスワイプし、**全フォーカス** をタップします。
- 3 端末をしっかりと持ち、被写体が動かないようにします。 をタップして写真を撮影します。さまざまな焦点距離を使用して写真が数枚撮影され、それが1枚の画像に統合されます。
- 4 フォーカスポイントを変更するには、画像のサムネイル  をタップし、 をタップします。
  -   アイコンは、全フォーカスモードで撮影した写真であることを示しています。
- 5 フォーカスする部分をタップして、それをフォーカスポイントとして設定します。変更内容を保存するには、 をタップします。

## 撮影モードの管理

### 撮影モードリストの並べ替え




お気に入りの撮影モードをリスト上部に移動すると、より見つけやすくなります。

- 1  **カメラ** を開きます。右にスワイプすると、撮影モードのリストが表示されます。

- 2  をタップします。
- 3 モードアイコンを該当する位置までドラッグします。


## 撮影モードの更新




カメラの撮影モードを最新バージョンに更新することで、より優れた機能の利用と画質の向上が可能です。


 **カメラ** を開いて、撮影モードのリストに移動します。更新が利用可能な場合は、 アイコンに赤い点が表示されます。 をタップし、更新する撮影モードを選択します。端末により最新のバージョンがダウンロードおよびインストールされます。

## 撮影モードの削除

空き容量を確保するために、不要な撮影モードを削除できます。

 プリインストールされている撮影モードは削除できません。

- 1  **カメラ** を開きます。右にスワイプすると、撮影モードのリストが表示されます。
- 2  をタップします。削除できる撮影モードは  アイコンで示されます。
- 3 削除する撮影モードの隣のアイコンをタップします。


撮影モードをリストに再度表示するには、ファインダー内の  をタップして、該当する撮影モードの隣にある **追加** を選択します。


## カメラの設定変更

要求に合わせて、カメラの設定を変更できます。

### 写真とビデオの解像度の設定


解像度を高くすることで高画質の写真やビデオを撮影できます。解像度の高い画像を保存するには、端末に多くの空き容量が必要です。解像度を変更すると、画像の寸法が変わります。

 撮影モードによっては、一部の解像度がサポートされないことがあります。

 **カメラ** を開きます。左にスワイプし、**解像度** をタップして解像度を変更します。


### 写真およびビデオのデフォルトの保存場所を設定


デフォルトの保存先をmicroSDカードに設定することで、端末内で空き容量を確保できます(端末でmicroSDカードがサポートされている場合)。

 **カメラ** を開きます。左にスワイプし、**SDカード内に保存(優先)** スイッチをオンにすると、デフォルトの保存場所をmicroSDカードに変更できます。このオプションは、microSDカードが挿入されているときのみ利用できます。microSDカードが一杯の場合、写真が端末の内部ストレージに保存されます。

### オーバーレイの表示


画像の構成に役立つため、グリッドまたはスパイラルオーバーレイをビューファインダーに追加できます。

 オーバーレイは一部の撮影モードで利用できない場合があります。

 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプし、**カメラグリッド** をタップして、オーバーレイを選択します。オーバーレイを無効にするには、**OFF** をタップします。


### 音量ボタンの機能の設定

デフォルトでは、音量ボタンがシャッターボタンとして機能します。音量ボタンの機能を、ズームやフォーカスの調整に変更できます。

 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプします。**音量ボタンの機能** をタップし、目的に応じて **シャッター**、**ズーム**、**フォーカス** のいずれかを選択します。


### シャッターの長押し設定の変更

デフォルトでは、シャッターを長押しすると連写が行われます。シャッターボタンの機能を、フォーカスの調整に変更できます。

 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプします。**シャッターボタンを長押し** をタップし、目的に応じて、**連写** または **フォーカス** を選択します。

### その他のカメラ設定

カメラには、他の設定も数多く搭載されており、さまざまな種類の撮影シーンで高品質の画像を撮影するために役立ちます。


 撮影モードによっては、一部の設定が利用できないことがあります。

ビューファインダーを左にスワイプすると、以下の設定を変更できます。

- **タップして撮影**:ビューファインダーをタップして撮影します。
- **スマイルキャプチャ**:笑顔が検出されると自動的に写真が撮影されます。
- **オブジェクトトラッキング**:焦点を合わせる被写体をタップします。選択された被写体が追跡され、それに焦点が合います。
- **画像調整**:彩度、コントラスト、輝度を調節します。




## 写真およびビデオの表示

### 全画面モードでの写真表示

 **ギャラリー** を開き、写真をタップすると、全画面で表示できます。画面をタップすると、メニューの表示/非表示が切り替えられます。

写真を全画面表示しているとき、次の操作を行えます。

- **ズームイン/アウト**:2本の指でピンチアウトすると画面をズームイン、ピンチインするとズームアウトできます。
- **画像の詳細を表示**: ⓘ をタップすると、ISO、露出補正、解像度などの画像の詳細が表示されます。
- **写真の名前変更**: ⓘ > **名前を変更** をタップします。新しい名前を入力し、OK を選択します。

- 写真の壁紙への設定または写真の連絡先画像への設定:  > 登録 > 壁紙 または 連絡先の写真をタップします。
- 自動回転の有効化:  ギャラリー で  > 設定 > 写真の方向 > 常に回転 をタップすると、画面の方向を変えたときに写真が回転するようになります。

### 写真やビデオの日付順表示


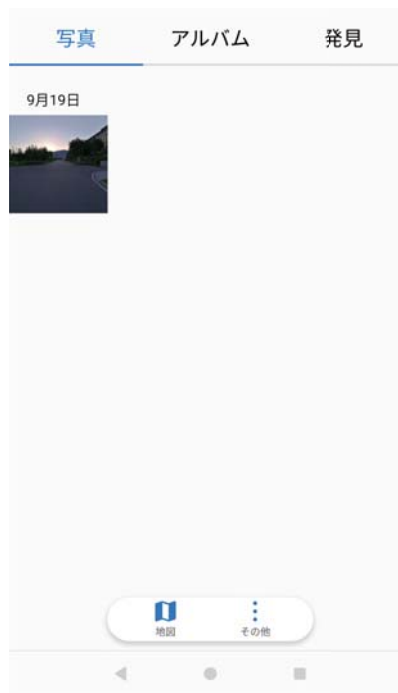

写真 タブに移動します。写真とビデオが自動的に、日付順に表示されます。  > 設定 をタップし、日付の表示 スイッチをオンにすると、写真の撮影日が表示されます。

写真 タブでズームイン/ズームアウトを行うと、月と日の表示が切り替わります。





### 場所別の写真の表示

カメラ で GPSタグ スイッチがオンになっている場合、写真とビデオを ギャラリー に、場所別に表示できます。


写真 タブに移動し、 をタップすると、ジオタグが付加された写真がマップに表示されます。

### アルバム別の写真とビデオの表示

アルバム タブに移動します。写真とビデオは、自動的に並べ替えされ、デフォルトフォルダに追加されます。例えば、カメラで撮影したビデオは自動的に カメラビデオ フォルダに追加され、スクリーンショットは スクリーンショット フォルダに追加されます。

-   > アルバムを非表示 をタップし、非表示にするアルバムの横にあるスイッチをオンにします。これらのアルバムは、アルバムリストに表示されなくなります。


### スライドショーで写真を表示

写真 タブに移動し、  > スライドショー をタップします。スライドショーを停止するには、画面をタップします。





## アルバムの整理

### 新規アルバムへの写真またはビデオの登録

- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 アルバム タブで、**+** をタップします。アルバム名を入力し、OK をタップします。
- 3 新規アルバムに追加する画像またはビデオを選択し、**✓** をタップします。
- 4 写真やビデオを新規アルバムに移動するか、コピーするかを選択します。
  - ファイルを新規アルバムにコピー:ファイルは元のアルバムから削除されません。
  - ファイルを新規アルバムに移動:ファイルは元のアルバムから削除されます。

### 写真およびビデオの移動


別のアルバムの写真とビデオを統合できます。



- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 写真 または アルバム タブでは、2つの方法でファイルを選択できます:
  - 1ファイルを移動:移動するファイルを、右下の隅に  が表示されるまで長押しします。
  - 複数ファイルを移動:移動するファイルを、右下の隅に  が表示されるまで長押ししてから、他のファイルを選択します。
- 3  をタップします。
- 4 移動先のアルバムを選択します。


ファイルは移動後に元のアルバムから削除されます。

### アルバムの移動

写真のコレクションを整理するため、重要度の低いアルバムは **その他** に移動できます。

-  **カメラ、カメラビデオ、スクリーンショット** アルバムを、**その他** に移動することはできません。
  - サードパーティ製アプリで作成されたアルバムを **その他** に移動しても、アプリの機能に問題は発生しません。




- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 アルバム タブでアルバムを長押ししてから、移動先のアルバムを選択します。
- 3  をタップして、選択したアルバムを **その他** に移動します。

**その他** でアルバムを長押ししてから、 をタップして、アルバムを元の場所に復元します。



### アルバムの順序変更

好きな写真をいつでも見つけられるように、アルバムの表示順序を変更できます。

-  **カメラ** や **スクリーンショット** は順序変更できません。



- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 アルバム タブに移動し、すべてのアルバムの左側に  が表示されるまで、アルバムを長押しします。
- 3 移動するアルバムの横にある  を長押しし、目的の場所へドラッグします。

## 写真およびビデオの削除

- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 画像またはビデオのサムネイルを長押ししてファイル選択インターフェースを開き、削除するファイルを選択します。
- 3  > **削除** をタップします。




## 写真やビデオの共有

ギャラリーを使用して、写真やビデオを友人や家族と共有できます。


- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 写真またはビデオのサムネイルを長押しして、共有するファイルを選択します。
- 3  をタップします。共有方法を選択し、画面の指示に従ってファイルを共有します。

## 写真の編集


ギャラリーアプリには強力な画像編集ツールが含まれており、落書きの描画、ウォーターマークの追加、フィルタの適用などに使用できます。

- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 画像をタップして、全画面モードで表示します。全画面表示で  をタップしてフォトエディターを開き、利用可能なツールを使用して写真を編集します。
  - **画像の回転:**  をタップし、画面をスワイプして回転角度を調整します。










- **画像のトリミング** :  をタップし、トリミングの縦横比(16:9など)を選択します。画像を好みのサイズにトリミングするには、点線の端をドラッグします。



- **フィルタの追加**:  をタップし、希望のフィルタを選択します。
- **色の強調**: 画像の好きな場所をタップし、強調する色を選択します。他のすべてのカラーは白黒に変換されます。



- **画像のぼかし:**  をタップします。ぼかしの量を調節するには、スライダーをドラッグします。円をぼかしたくない画像部分にドラッグします。
- **画像パラメータの調節:**  をタップします。画像をより際立たせるために、輝度、コントラスト、彩度などを調節できます。
- **顔補正効果の適用:** 画像内の人物に顔補正効果を適用するには、 をタップします。さまざまな肌および目の補正効果を選択できます。
- **モザイク効果の適用:** 好みのモザイク効果を選択するには、 をタップします。
- **落書き:** ブラシと色を選択するには、 をタップします。
- **ウォーターマークの追加:**  をタップし、ウォーターマークを追加して写真をカスタマイズします。時間、場所、気象、活動、その他のウォーターマークを選択できます。
- **ラベルの追加:**  をタップし、希望するラベルのタイプとフォントを選択します。ラベルを使用することで、その時の気分や考えを記録できます。

## ビデオの編集

### ビデオ編集

ビデオのハイライトを選択し、別のファイルとして保存できます。



- 1 **ギャラリー** を開きます。
- 2 編集するビデオを選択し、 をタップします。
- 3 ビデオ編集画面で、スライダーをドラッグし、ビデオのどの部分を保持するかを選択します。
- 4 をタップして、ビデオをプレビューします。
- 5 をタップし、ビデオをトリミングして保存します。

解像度を変更するには、ビデオ編集画面で解像度を変更します。元の解像度が既に低い場合は解像度を変更できません。

## スローモーションビデオのトリミング

ギャラリーのビデオ編集ツールを使用して、スローモーションビデオをトリミングできます。

- 1 **ギャラリー** で、編集するスローモーションビデオをタップして再生を開始します。
- 2 画面をタップして、スローモーション編集スライダーを表示します。
- 3 スライダーをドラッグし、スローモーションで表示する部分を選択します。

## ギャラリーの設定

### 写真の日付と場所の表示


- 1 **ギャラリー** を開きます。
- 2 > **設定** をタップします。
- 3 以下の2つの設定を変更できます:
  - **場所の表示** スイッチをオンにします。GPSタグが付加された写真を表示すると、その写真の場所が表示されます。

- **日付の表示** スイッチをオンにします。写真を表示しているとき、その写真が撮影された日時も表示されます。

# 音楽とビデオ




## 音楽について

以下の3つの方法で、端末に音楽を追加できます。

- USBケーブルでコンピュータから曲をコピーします。
  - インターネットから曲をダウンロードします。
  - BluetoothまたはWi-Fi Directを使用して、別の端末から曲を送信します。
-  大音量で音楽を聴くと、聴覚障害を引き起こす恐れがあります。



## 音楽の検索

音楽ファイルを素早く見つけれられるように、カテゴリ別に音楽を並べ替えたり、キーワードで検索したりできます。

- 1  **音楽** を開きます。
- 2 **端末内の曲** をタップします。
- 3  をタップし、端末に保存されている音楽を検索して表示します。
- 4 曲名、アーティスト名、アルバム名、フォルダ別に音楽を整理できます。特定の曲を検索するには、 をタップして、曲名、アーティスト、アルバム名を検索バーに入力します。


## 曲の削除

空き容量を確保するために、必要のない曲を削除できます。

- 1  **音楽** を開きます。
- 2 **端末内の曲** をタップします。
- 3 **曲** タブに移動します。曲のリストを長押しし、削除する曲を選択します。
- 4  > **削除** をタップします。
- 5 **削除** をタップします。

## プレイリストの作成


お気に入りの曲が入った自分オリジナルのプレイリストを作成して、音楽を整理できます。

- 1  **音楽** を開きます。
- 2 **プレイリスト** > **新規プレイリスト** をタップします。
- 3 プレイリストに名前を付け、**保存** をタップします。
- 4 ポップアップダイアログで **追加** をタップします。

5 追加する曲を選択し、✓ をタップします。

**i** プレイリストの横にある ⋮ をタップし、プレイリストを **名前の変更** または **削除** します。

## プレイリストの再生

1  **音楽** を開きます。


2 **プレイリスト** をタップします。

3 目的のプレイリストを選択します。曲をタップして再生を開始するか、**全てシャッフル** をタップしてすべての曲をシャッフルします。

## スマートヘッドセットによる再生の制御

スマートヘッドセット操作を有効にすると、画面をオンにしなくても、ヘッドセットのボタンを使用して再生を制御できます。

- i** • 一部のヘッドセットは、端末と互換性がない場合があります。最良の結果を得るには、Huaweiのヘッドセットを使用してください。
- ヘッドセットを使用して、ビデオの再生も制御できます(一部のビデオプレイヤーは、この機能に対応していない可能性があります)。

1  **設定** を開きます。

2 **スマートアシスト** > **スマートヘッドセットコントロール** をタップします。

3 **スマートヘッドセットコントロール** スイッチをオンにします。

以下のボタンを使用して再生を制御できます。


- **音量(上)ボタン**:1回押すと音量が上がり、2回押すと現在の曲がお気に入りに追加されます。
- **一時停止ボタン**:1回押すと再生の一時停止/再開、2回押すと次の曲への早送り、3回押すと前の曲への巻き戻しを実行できます。
- **音量(下)ボタン**:1回押すと音量が下がり、2回押すと再生モードが変更されます。

## ビデオの再生

ビデオの再生





- 1  **ビデオ** を開きます。
- 2 再生するビデオを選択します。
- 3 サムネイルをタップして、ビデオを開始します。


再生中には次の操作を行えます:

- **再生速度の調整**:右下の隅にある 1.0x をタップし、スライダーをドラッグします。再生速度は、0.5x～1.5xの範囲で調整できます。
- **画面の明るさの調整**:画面の左側を上下にスワイプします。上にスワイプすると輝度が高くなり、下にスワイプすると輝度が低くなります。
- **音量の調整**:画面の右側を上下にスワイプします。上にスワイプすると音量が大きくなり、下にスワイプすると音量が小さくなります。
- **巻き戻しと早送り**:再生スライダーを左にドラッグすると巻き戻し、右にドラッグすると早送りが行われます。

# 端末管理




## システムの最適化

端末管理を使用すると、端末の動作速度を上げ、パフォーマンスを最適化することができます。

 **端末管理** を開き、**最適化** をタップします。端末により、性能の最適化、セキュリティの強化、消費電力の削減が自動的に行われます。

## 高速化


アプリのキャッシュのクリアや、残存ファイルとシステムの不要なファイルの削除により、性能を最適化できます。

- 1  **端末管理** を開きます。
- 2 **クリーンアップ** をタップし、アプリのキャッシュやシステムの不要なファイルを消去します。
  -  さらに空き容量を確保するには、以下の操作を行うことができます。
    - **ストレージマネージャー** をタップして、大きなファイル、画像、アプリのデータを消去します。
    - アプリの設定を初期状態に復元します。**アプリ復元** をタップします。復元するアプリを選択し、 > **削除** をタップします。アプリが初期状態に復元され、アプリ固有のデータがすべて削除されます。
- 3 **完了** をタップして終了します。




## データ通信量の管理

端末管理には、データの通信量を監視し、毎月の上限を超えないようにするため、データ通信量の管理機能があります。



 **端末管理** を開き、**モバイルデータ通信** をタップします。データ通信量に関する詳しい統計情報を表示したり、以下の設定を行ったりすることができます。



- **通信量ランキング**: 各アプリのデータ通信量を表示します。
- **ネットワーク通信を行うアプリ**: 各アプリのインターネット接続権限を管理します。
- **1か月の利用可能なデータ通信量**:  > **1か月の利用可能なデータ通信量** をタップして、データプランの設定と、データ通信量の通知を設定します。端末により、指定する請求期間のモバイルデータ通信量と、残りのデータ通信量が計算されます。1か月分の容量を使い果たした場合、通知が送信されるか、モバイルデータ通信が無効になります。
- **データセーバー**: データセーバーを有効にします。また、データ通信量の制限を適用しないアプリを選択します。

## 迷惑フィルタ

迷惑フィルタを使用して、希望しない通話、メッセージ、通知をブロックできます。


 **端末管理** を開きます。**ブロックリスト** >  をタップし、画面の指示に従って、ブラックリストやホワイトリスト、キーワードを変更します。



## バッテリー管理

### バッテリー消費量の確認

端末管理を使用して、各アプリのバッテリー使用量の詳細を確認できます。

 **端末管理** を開きます。 **電池残量:** をタップし、画面を上にはスワイプします。以下の操作を行うことができます。

- **電池使用量詳細** をタップすると、電池使用量の詳細情報が表示されます。
- **消費量レベル** をタップすると、どのハードウェアおよびソフトウェアが最も電力を使用しているかを確認できます。
- **最適化** をタップすると、電力消費の問題がないかチェックされ、パフォーマンスが最適化されます。
- **電池残量(%)** スイッチをオンにすると、ステータスバーに電池残量がパーセント表示されます。



### 消費電力の節約

端末管理を使用して、パフォーマンスの最適化と消費電力の節約が可能です。

 **端末管理** を開き、 **電池残量:** をタップします。以下の操作を行うことができます。


- **最適化:** 消費電力の問題がないかチェックされ、パフォーマンスが最適化されます。さらに消費電力を削減するには、最適化後に表示された個々の項目で、 **開く** または **最適化** を選択し、電力設定を手動で調整します。



- **画面ロック時にアプリを閉じる**: 画面ロック時にバックグラウンドで実行しないアプリを設定します。
- **バックグラウンドの電力消費アプリ**: バックグラウンドでの消費電力が高いアプリを表示します。また、閉じるアプリを選択します。
  - ① バッテリーを大量に消費するアプリがバックグラウンドで動作している場合、通知パネルにメッセージが表示されます。これらの通知を受け取らないようにするには、 をタップし、消費電力が高いアプリ スイッチをオフにします。
- **解像度を下げて省電力**: スイッチをオンにすると、画面の解像度が下がり、消費電力が低下します。
- **極端に消費電力の高いアプリを閉じる**: バックグラウンドで実行中の極端に消費電力が高いアプリを自動的に閉じます。 をタップし、極端に消費電力の高いアプリを閉じる スイッチをオンにします。

## アプリの権限の管理


端末管理には、権限管理が内蔵されており、この機能を使用してアプリの権限を制限し、個人データを保護できます。

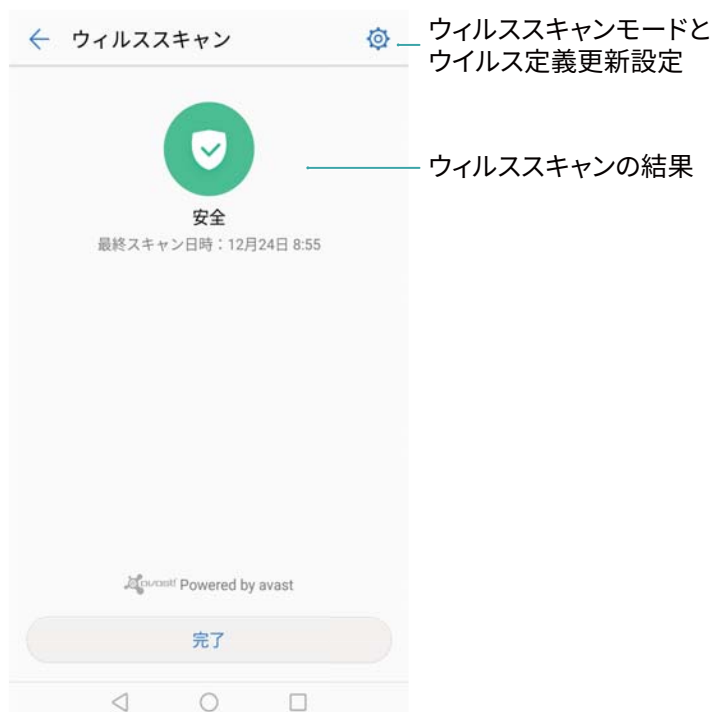
- 1  **端末管理** を開きます。
- 2 **権限** をタップし、必要な権限を設定します。





## ウイルススキャン

端末管理のウイルススキャナを使用して、マルウェアを削除できます。

- 1  端末管理 を開きます。
- 2 ウィルススキャン をタップします。端末により自動的にマルウェアが識別され、削除されます。




  をタップします。以下の操作を行うことができます。

- クラウドスキャン を有効にすると、最新のアンチウイルスデータベースを使用して端末がスキャンされます。オンラインデータベースにアクセスするには、インターネット接続が必要です。
- スキャン通知 を有効にすると、ウイルススキャンを30日間実行しなかった場合に通知が表示されます。
- スキャンモードを選択します。フルスキャン は長い時間を要し、悪意のあるファイルをスキャンします。クイックスキャン は重要なファイルや、インストール済みのアプリのみをスキャンします。
- Wi-Fi上でのみ更新 スイッチをオンにし、モバイルデータ通信量を減らします。

## アプリの暗号化


アプリロックを使用してアプリを暗号化し、不正なアクセスを防止できます。

- 1  端末管理 を開きます。
- 2 アプリのロック をタップします。アプリロックを最初に使用するときは、画面の指示に従って、4桁のPINとパスワードのヒントを設定します。
- 3 暗号化するアプリの横にあるスイッチをオンにします。暗号化されたアプリを開くたびに、PINを入力する必要があります。

 アプリロック画面で  をタップすると、PINの変更またはアプリロックを無効化できます。

## 画面がロックされたときにアプリを自動的に閉じる設定

画面ロック時に閉じるアプリを選択すると、消費電力とモバイルデータ通信量を減らすことができます。

- 1  端末管理 を開きます。
- 2 ロック画面のクリーンアップ をタップします。
- 3 閉じるアプリの横にあるスイッチをオンにします。





- ① 選択したアプリは、画面がロックされたとき自動的に閉じます。メール、メッセージング、ソーシャルネットワーキングアプリを閉じると、新しいメッセージを受け取れなくなります。

## 端末管理の設定

### ショートカットの追加

頻繁に使用する端末管理機能について、ホーム画面にショートカットを作成できます。

- 1  端末管理 を開きます。
- 2  > ショートカット をタップし、ホーム画面に追加する機能のスイッチをオンにします。




# ツール

## ヘルス

### 活動量データの記録


活動量データを記録し、自分の活動量をモニタリングできます。



- 1  ヘルスを開きます。
- 2 活動内容を選択します。活動目標を入力し、**活動開始** をタップして運動を開始します。経路、時間、距離、速度、カロリー消費量などの活動量データが、自動的に端末に記録されます。

## 天気

### 気象情報の表示

今後の計画に役立てるため、詳細な気象情報や天気予報にアクセスできます。

 **天気** を開きます。以下の操作を行うことができます。

- **現在の気象状況の表示**: 現在の気象状況、温度、湿度、体感温度、紫外線指数、風向、風速、日の出／日没時刻、月齢を表示します。
- **気象状況に関する警告**: 極端な気象状況についてのアラートを表示します。
- **天気予報の表示**: 画面を上にはスワイプすると、今後24時間について時間単位の天気予報と、今後数日間の最高気温と最低気温の予測が表示されます。
- **天気予報の更新**: 画面を下にはスワイプすると、現在の都市について天気予報が更新されます。天気予報は1日を通して定期的に更新されます。予報の公表時間は都市名の下に表示されます。画面を下にはスワイプすると、その予報が最後に更新された時刻を確認できます。
- **その他の都市の天気を表示**: 画面を左右にはスワイプすると、他の都市の天気予報が表示されます。
- **気象サウンドの有効化**: 気象サウンドはデフォルトで無効になっています。有効にするには、 をタップしてから、**メロディ** スイッチをオンにします。
- **気温単位の変更**: 気温の単位はシステム言語に基づいて設定されています。単位を華氏または摂氏に変更するには、 > **温度単位** をタップします。



## 都市の登録および削除

複数の都市を登録すると、所定の都市の気象を常に把握できます。

### ホーム都市の設定

- 1 **天気** を開きます。
- 2 > **天気ウィジェット** をタップし、**ホーム都市** の下の **都市の追加** を選択します。リストから都市を選択するか、検索バーで都市を検索します。
  - 自分がホーム都市にいるとき、ホーム画面にはホーム都市の天気予報のみが表示されます。
  - ホーム都市の外にいるとき、現在地とホーム都市の天気予報がホーム画面に表示されます。



### 都市の管理

- 1 **天気** を開きます。
- 2 をタップします。以下の操作を行うことができます。
  - **都市の追加**: をタップします。リストから都市を選択するか、検索バーで都市を検索します。最大10個まで都市を登録できます。
  - **都市の削除**: 削除する都市を長押ししてから、 をタップします。
  - **都市の移動**: 都市を長押ししてから、都市の横にある アイコンを長押しし、目的の場所にドラッグします。

### 気象情報の更新

- 1 **天気** を開きます。
- 2 左右にスワイプして、目的の都市を選択します。

3 画面を下にスワイプして、気象情報を更新します。

-  天気を自動的に更新するよう設定することもできます。 をタップし、**自動更新** スイッチをオンにします。**更新間隔** を設定します。設定した間隔で、端末により自動的に気象データが更新されます。

## 気象ウィジェットの追加


気象情報を表示するウィジェットをホーム画面に追加できます。




- ホーム画面で、空白の部分を長押しするか、2本指でピンチインし、ホーム画面エディタを開きます。
- ウィジェット をタップします。**天気** を選択し、ウィジェットのスタイルを選択します。

## 時計

### アラーム管理

目覚ましや、重要なイベントを思い出すためのアラームを設定できます。




 **時計** を開きます。**アラーム** タブで、以下の操作を行うことができます：




- アラームの追加：**  をタップして、アラームの時刻、アラーム音、繰り返しなどを設定します。✓ をタップして、設定を適用します。
- アラームの有効/無効：** アラームの隣のスイッチをタップします。
- アラーム設定の構成：**  をタップし、**アラーム** へ移動して、スヌーズ時間、サイレントモード設定、音量ボタンの動作を設定します。
- アラームの削除：** 削除するアラームを長押しして、 をタップします。
- アラームのオフ：** ロック画面の下端にある **スライドしてアラームをオフにする** をタップします。
- アラームの消音：** 音量(下)ボタンを押します。
- 10分間のスヌーズ：** 電源ボタンを押します。10分後にアラームが再度鳴動します。アラームをオフにするには、画面の上端から下へスワイプして通知パネルを開き、アラーム通知をタップします。
- 電源OFF時のアラームの有効化：** アラームは有効(後に鳴動)を選択します。これにより、端末の電源がOFFでもアラームが鳴動します。

### 世界時計

#### 世界時計の設定

複数の時計を追加して、世界各地の様々な都市の時刻を表示できます。



-  **時計** を開きます。
- 世界の時刻 タブで、以下の操作を行うことができます：
  - 都市の追加：**  をタップします。都市の名前を入力するか、リストから都市を選択します。
  - 自国のタイムゾーンの設定：**  をタップします。**自国の時計を表示** スイッチをオンにし、**自国のタイムゾーン** をタップしてから、自国のタイムゾーンを選択します。

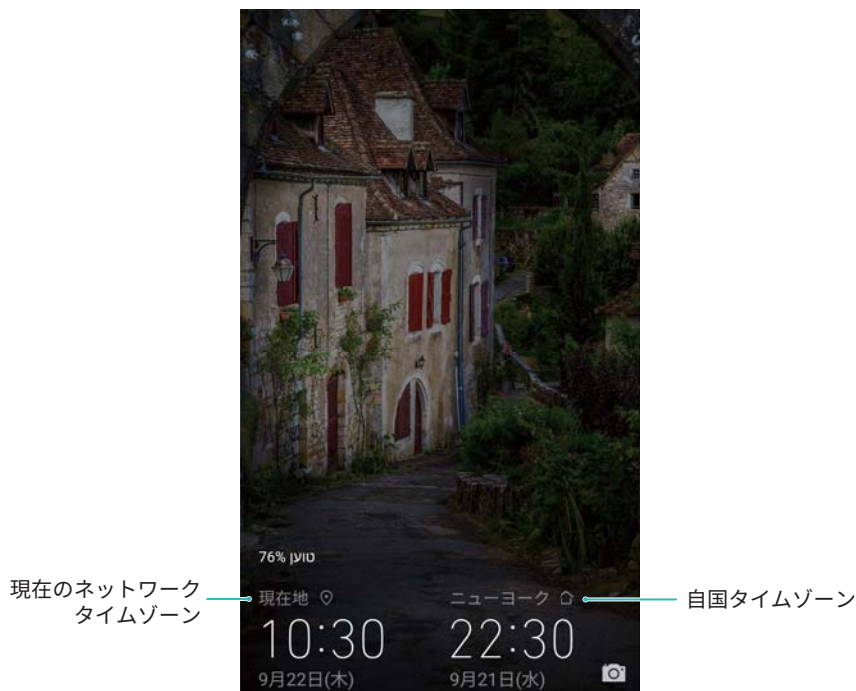
- **システム日時の設定:**  > **日付と時刻** をタップし、設定を変更します。
- **都市の削除:** 削除する都市を長押しします。都市の横にある  を長押しし、 をタップします。




## デュアルクロックの有効化

デフォルトで、端末にはネットワーク時刻が表示されます。デュアルクロックを有効にすると、現在のタイムゾーンと、自国のタイムゾーンの両方の時刻をロック画面に表示できます。








- 1  **時計** を開きます。
- 2 **世界の時時刻表** の下の  > **日付と時刻** > **デュアルクロック** をタップします。
- 3 **デュアルクロック** スイッチをオンにし、ホーム都市 で自国のタイムゾーンを選択します。








-  現地のタイムゾーンが自国のタイムゾーンと同じ場合は、1つの時計のみが表示されます。

## ストップウォッチ

- 1  **時計** を開きます。

- 2 ストップウォッチ タブへ移動し、 をタップすると、ストップウォッチが開始します。
  -  ストップウォッチの実行中は、 でラップをカウントできます。画面中央のタイマーを上にはワイプすると、ラップデータが表示されます。
- 3 ストップウォッチを一時停止するには、 をタップします。
- 4  をタップするとストップウォッチが再開し、 をタップするとストップウォッチがリセットされます。
  -  ストップウォッチの実行中は、画面が点灯したままになります。



## タイマー

- 1  時計 を開きます。
- 2 タイマー タブへ移動し、上または下へスワイプして、カウントダウン時間を設定します。
- 3  をタップしてタイマーを開始します。
- 4 タイマーが鳴動した場合、画面をスワイプすると、タイマー音が消えます。
  -  タイマーがカウントダウンしているとき、 をタップするとカウントダウンが一時停止し、 をタップするとタイマーがリセットされます。

## 音声レコーダー


音声を録音して端末に保存し、後で使用できます。

### 録音

- 1  音声レコーダー をタップします。
- 2 開始 をタップすると録音が始まります。
- 3 一時停止 または 再開 をタップすると、録音を一時中断／再開できます。  
タグを追加:簡単に参照できるよう、クイックタグ または 写真タグ を追加します。
- 4 録音を終了するには、停止 をタップします。ファイル名(新規録音ファイル)を入力し、タップして保存します。
  -  録音中に通話を受信した場合、着信音は鳴りません。

### 録音ファイルの再生

音声を再生したり、タグ付けされた場所から再生を開始することができます。

- 1  音声レコーダー をタップします。
- 2 録音ファイル を選択します。
- 3 録音を開始します。再生画面では、以下の操作を行うことができます。
  - **タグの選択:**再生画面を左にスワイプすると、録音タグが表示され、タグを選択すると対応する場所から再生が始まります。




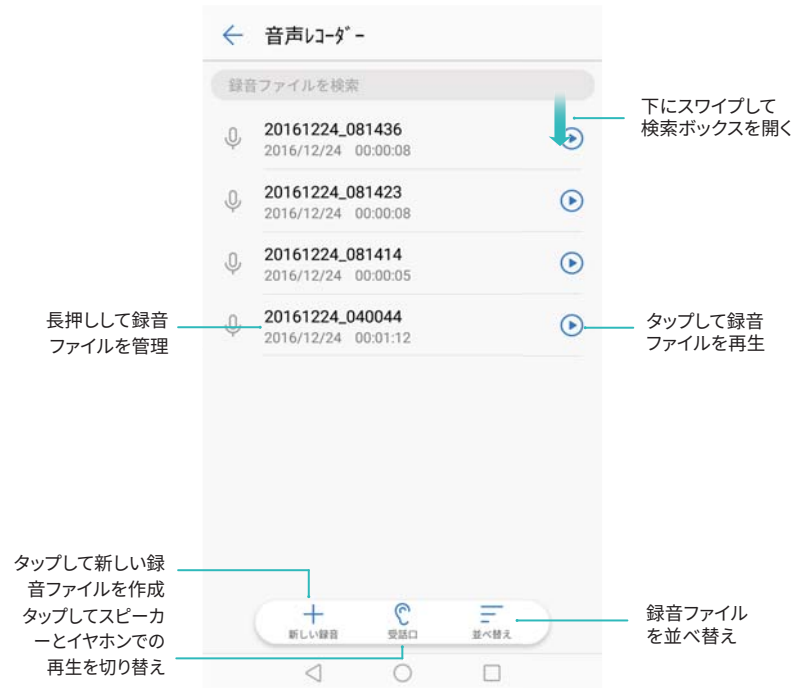
- 再生モードの変更:受話口 とスピーカー とを切り替えます。



## 録音ファイルの管理

録音ファイルの共有、名前の変更、並べ替えができます。

- 1  音声レコーダー をタップします。
- 2 録音ファイル を選択します。
- 3 ファイル管理画面で、録音ファイルの並べ替え、共有、名前の変更が可能です。



## 通知パネルからの録音の制御

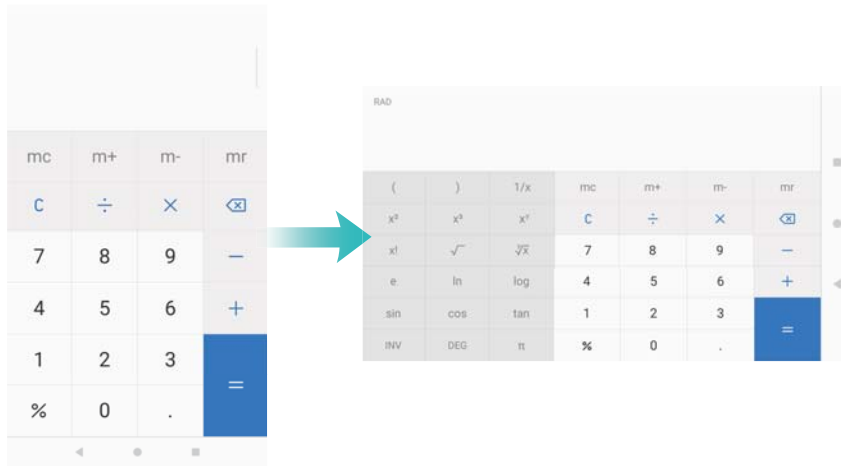
音声レコーダーアプリがバックグラウンドで録音しているとき、通知パネルのコントローラを使用して、録音を一時停止、再開、または停止できます。




## 電卓


### 電卓の使用

- 1 ツール を開きます。
- 2 電卓 をタップし、標準の電卓を開きます。
- 3 画面を回転させると、関数電卓を使用できます。



## 電卓のショートカット


ロック画面の下部から上にスワイプしてロック画面の機能とツールを表示し、 をタップして電卓を開きます。


 電卓は、自動回転が無効なときでも回転します。

## ミラー

ご利用の端末をミラーとして利用できます。



 **ミラー** を開きます。以下の操作を行うことができます。

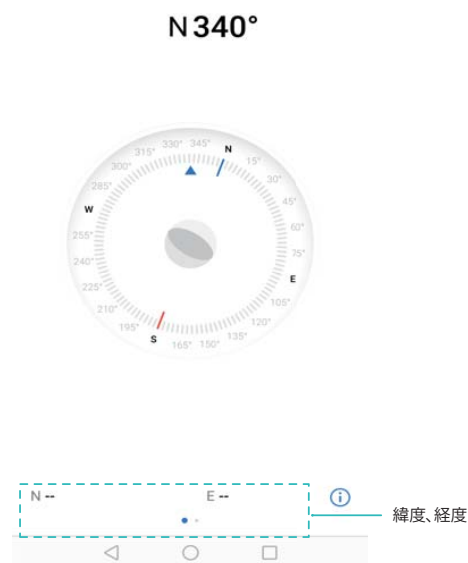
- **画像の保存**: 画面をタップして  を選択すると、画像をギャラリーに保存できます。画像が保存されると、端末が再度ミラーとして機能します。
- **ズームイン/アウト**: 画面の下端にあるスライダーをドラッグします。
- **明るさの調整**: 画面の上端にあるプラスまたはマイナス記号をタップします。



- **ミラーの曇り**: マイクに息を吹きかけると、ミラーに「曇ったような」効果が表示されます。画面をワイプすると、この効果を削除できます。
- **ミラーの割れ**: 画面を長押しします。ミラーが欠けて、効果音が聞こえます。ミラーをタップすると、この効果を削除できます。




## コンパス

- **コンパス** を最初に開くときは、画面の指示に従って端末を傾け、コンパスを較正してください。
- **コンパス** をタップしてコンパスを開き、方角を確認します。また、コンパスでも方角、緯度、経度が表示されます。左にスワイプすると、水平度が表示されます。



## 懐中電灯





### 懐中電灯の使用

- 1 ロック画面の下端から上にスワイプすると、ロック画面の機能とツールが表示されます。
- 2  をタップすると、懐中電灯が点灯します。
  - 画面がロック解除されているとき、ステータスバーから下にスワイプして、 をタップすると、懐中電灯が点灯します。
  - または、**ツール** を開き、**懐中電灯** >  をタップします。

### 懐中電灯の消灯

電池の消耗を避けるため、使用後は懐中電灯を消灯してください。


- 1 ロック画面の下端から上にスワイプすると、ロック画面の機能とツールが表示されます。

- 2  をタップすると、懐中電灯が消灯します。
-  画面がロック解除されているとき、ステータスバーから下にスワイプして、 をタップすると、懐中電灯が点灯します。
  - または、**ツール** を開き、**懐中電灯** >  をタップします。


# システム機能と設定

## システム言語の変更

システム言語はいつでも変更できます。


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **言語と文字入力** をタップします。
- 3 **言語** をタップして、該当する言語を選択します。



-  **その他の言語を検索**: 探している言語がリストに含まれていない場合、**言語を追加** をタップして言語を検索し、リストに追加します。


## Google 入力方法の使用



- i** Google入力方法は幅広い言語をサポートしています。  > **詳細設定** > **言語と文字入力** > **Googleキーボード** > **言語** をタップし、**システムの言語を使用** スイッチをオフにします。
- i** 日本語でのご利用の場合は、Google入力方法とは別の、日本語専用の入力方法がサポートされております。


## 入力方法設定

### キーボードの追加


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **言語と文字入力** をタップし、**仮想キーボード**を選択します。
- 3 **仮想キーボードを追加** をタップし、追加するキーボードのスイッチをオンにします。  
**i** キーボードの追加後に、好みに応じてキーボードの設定を変更できます。

### 端末が物理キーボードへ接続されているときに画面上のキーボードを表示する

端末が物理キーボードへ接続されているとき、画面上のキーボードを無効にするかどうかを選択できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **言語と文字入力** をタップし、**物理キーボード** を選択します。
- 3 **仮想キーボードの表示** スイッチをオンにします。

### デフォルト入力方法の選択


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **言語と文字入力** をタップします。**デフォルトのキーボード** をタップし、目的の入力方法を選択します。端末でテキストを入力するとき、デフォルトの入力方法が自動的に有効になります。

## テキスト編集

テキストを選択、切り取り、コピー、貼り付け、共有できます。



### テキストの選択

- 1  が表示されるまで、テキストを長押しします。

- 2 ● と ● をドラッグしてテキストの一部を選択するか、**全て選択**をタップしてテキスト全体を選択します。

### テキストのコピー

コピーするテキストを選択し、**コピー**をタップしてクリップボードにコピーします。

### テキストの切り取り

切り取るテキストを選択し、**カット**をタップしてクリップボードにコピーします。

### テキストの貼り付け

テキストを挿入する場所を長押しし、**貼り付け**をタップします。



- 貼り付けられたテキストは、他のコンテンツを切り取りまたはコピーするまでクリップボードに存在し、利用できます。

### テキストの共有

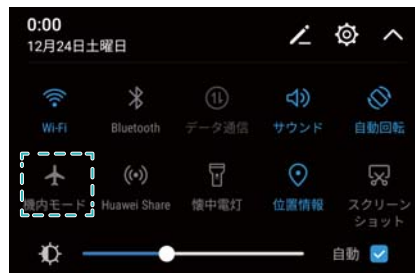
共有するテキストを選択し、**共有**をタップします。テキストの共有方法を選択し、画面の指示に従います。


## 機内モード


干渉を避けるために、飛行機への搭乗時は機内モードを有効にしてください。有効にすると、通話の発着信や、モバイルデータ通信、Bluetooth、およびWi-Fiの使用はできなくなります。しかし、音楽の再生やビデオの視聴、およびインターネット接続を必要としないアプリは使用できます。

以下のいずれかの方法で機内モードを有効、または無効にします。

- **ショートカットスイッチを使用**:ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。ショートカットタブで、▼をタップしてすべてのショートカットスイッチを表示して、**機内モード**スイッチを切り替えます。





- [設定]に移動:  **設定** を開き、**機内モード** スイッチを切り替えます。

 機内モードが有効な場合、Wi-Fi、Bluetooth、モバイルデータ通信は自動的に無効になり、通話の発着信もできなくなります。✈ がステータスバー内に表示されます。

## 通信事業者設定の更新

通信事業者設定を更新すると、携帯電話ネットワークの接続性や通話品質を改善できます。


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他** > **Link+ライブアップデート** > **自動データ更新** をタップし、画面の指示に従って更新設定を変更します。
  -  デフォルトでは、Wi-Fi経由でインターネットへ接続すると、通信事業者設定は自動的に更新されます。すべてのネットワークで自動的に更新することを選択すると、Wi-Fiやモバイルデータ通信上で、通信事業者の更新が端末に自動的にダウンロードされます。データ通信料金が発生することがあります。

## サウンド設定の変更

必要に応じてサウンド設定をカスタマイズできます。音量の調整、消音設定の変更、通話、メッセージ、および通知の着信音の変更、およびシステムのアラート音の有効化を行えます。


### システム音量の調整

必要に応じて、着信音、メディア、アラーム、呼び出し音の音量を調整できます。

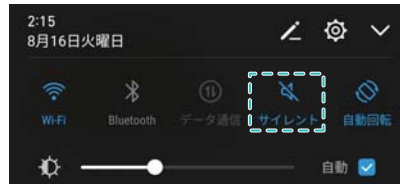
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **音** > **音量** をタップして、着信音、メディア、アラーム、通話時の音量を調整します。

### サイレントモードの設定

サイレントモードを有効にすると、会議中など静かな環境で、周囲の人の迷惑になることを避けられます。有効にすると、着信またはメッセージを受信しても着信音は鳴りませんが、画面はオンになったままです。振動を有効にしている場合、着信やメッセージを通知するため、端末が振動します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **音** > **マナーモード** をタップします。端末で着信またはメッセージを受信しても着信音は鳴りませんが、画面はオンになったままです。

- **サイレントモードでのバイブ: マナーモード** が有効で、**マナーモード時のバイブ** がオンになっているとき、着信またはメッセージを受信すると、端末が振動します。
- **消音設定のクイック変更**: ステータスバーを下にスワイプして、ショートカット タブを開きます。  
🔊 をタップして、**サウンド、サイレント、バイブ** のいずれかのモードに切り替えます。



## デフォルトの通知音の設定

プリセットされた着信音や音楽ファイルを、メッセージ、メール、他の通知の通知音として選択します。

- 1 **設定** を開きます。
- 2 **音** > **デフォルトの通知音** をタップし、新しい通知の **着信音** または **音楽** ファイルを選択します。

## ダイヤルパッドのタップ音の設定

- 1 **設定** を開きます。
- 2 **音** > **ダイヤルタップ音** をタップし、**デフォルト、メロディー、または なし** を選択します。

## システムのアラートオンと触覚フィードバックの有効化／無効化

- 1 **設定** を開きます。
- 2 **音** をタップします。**タッチ操作音、画面ロックの音、タッチ操作バイブ** を有効化／無効化できます。  
● **タッチ操作バイブ** が有効なとき、ナビゲーションバーのキーをタップしたときや、画面をロック解除したときに、端末が振動します。

## ワンハンドモード

ミニ画面ビューやキーボード移動を有効にすると、端末を片手で使いやすくなります。



- 1 **設定** を開きます。
- 2 **スマートアシスト** > **ワンハンドUI** をタップします。以下の操作を行うことができます。
  - **画面縮小:ミニ画面表示** スイッチをオンにします。画面が左下または右下の隅に縮小表示され、すべての項目に手が届くようになります。
  - **キーボード移動の有効化:キーボードの移動** スイッチをオンにします。Huaweiキーボード、ダイヤル、着信メニュー、ロック画面のダイヤルパッドは画面の隅に縮小表示され、片手でタイプしやすくなります。キーボードの横にある矢印をタップすると、キーボードを画面の反対側に移動できます。

## 通知の鳴動制限モード

通知の鳴動制限により、仕事中や休息中に通知に煩わされることがなくなります。重要な着信またはメッセージ以外は通知されません。


### 通知の鳴動制限モードの使用

通知の鳴動制限モードを設定すると、重要な通話やメッセージを逃すことがなくなります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知の鳴動制限** 画面で、**通知の鳴動制限** スイッチをオンにします。
- 3 **通知鳴動制限モード** をタップします。以下の操作を行うことができます。
  - **優先度の高い通知のみ鳴動** を選択します。**優先度の高い着信/通知を定義** をタップし、**通話** および **メッセージ** リストに連絡先を追加します。通知の鳴動制限モードが有効なときは、リストに含まれている連絡先から着信やメッセージを受けた場合のみ端末が鳴動します。
    -  **ホワイトリストのみ** を選択すると、**通話とメッセージのホワイトリスト** に含まれている連絡先からの通話やメッセージのみを受信します。
  - **アラームのみ** を選択すると、アラーム音だけが許可されます。着信やメッセージ受信時に着信音や通知音が鳴動しません。ブロックの優先度を設定することはできません。
  - **鳴動させない** を選択すると、すべての着信やアラーム音と振動が無効になります。着信時、メッセージ受信時、アラームに対して画面が点灯しなくなります。ブロックの優先度を設定することはできません。



### 通知の鳴動制限タイマーの設定

決められた時間に通知の鳴動制限モードが自動的に有効/無効になるよう、タイマーを設定できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知の鳴動制限** をタップし、**時間ルール** を選択して、時間ルールの設定にアクセスします。
- 3 **繰り返し** **設定** と、**開始時間** および **終了時間** を設定します。
- 4 **通知の鳴動制限** 画面で、**時間ルール** スイッチをオンにします。

### 予定表のイベントについて通知の鳴動制限モードを有効にする


予定表のイベントについて、端末が自動的に通知の鳴動制限モードを有効にするよう設定します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知の鳴動制限** をタップします。**予定ルール** スイッチをオンにしてから、画面をタップして設定を変更します。
- 3 **対象となる予定** をタップして、**本体** を選択します。
  -  ご利用の端末の **カレンダー** の予定に対して通知の鳴動制限モードが自動的に有効になります。イベントの追加方法の詳細については、[予定の作成](#)を参照してください。




## すべてのイベントについて通知の鳴動制限モードを有効にする

予定表およびExchangeアカウントのイベントを含むすべてのイベントについて、端末が自動的に通知の鳴動制限モードを有効にするよう設定します。


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知の鳴動制限** をタップします。 **予定ルール** スイッチをオンにしてから、画面をタップして設定を変更します。
- 3 **対象となる予定** をタップして、**すべてのカレンダー** を選択します。

## 通知の鳴動制限ルールの追加

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知の鳴動制限** > **ルールを追加** をタップします。
- 3 **時間ルール** または **予定ルール** を選択してから、**OK** をタップして時間またはイベントのルールを設定します。

## メモリおよびストレージの情報の表示


メモリとストレージの詳細な情報を表示して、システムの不要なファイルを消去し、性能を最適化できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **メモリとストレージ** をタップし、メモリとストレージの情報を表示します。
  - **アプリストレージ情報の表示**: **メモリ** > **アプリのメモリ使用状況** をタップし、最も多くの容量を消費しているアプリを確認します。
  - **不要なファイルの消去**: **ストレージクリーナー** を選択します。端末によりシステムの不要なファイルが自動的にスキャンされ、性能を最適化するため不要なファイルを削除するよう求められます。
  - **ストレージの管理**: **ストレージクリーナー** > **ストレージマネージャー** をタップすることで、アプリやその他のデータを一括で削除(アンインストール)できます。



## 日時の設定


端末は、ネットワークから提供される値を使用して日時を自動的に設定します。または、時刻を手動で設定し、12時間または24時間形式で表示できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **日付と時刻** をタップします。以下の操作を行うことができます。
  - ネットワーク側の値で時間と日付を自動的に設定: **日付と時刻の自動設定** スイッチをオンにします。このスイッチをオフにすると、手動で時刻を設定できます。
  - ネットワーク側の値でタイムゾーンを自動的に設定: **タイムゾーンを自動設定** スイッチをオンにします。このスイッチをオフにすると、手動でタイムゾーンを設定できます。
  - **24時間形式で表示**: スイッチをオンにすると、時刻が24時間形式で表示されます。デフォルトでは、時刻は12時間形式で表示されます。

## 位置情報へのアクセスの有効化

位置情報によるサービスを有効にすると、地図、ナビゲーション、天気アプリから現在地情報にアクセスできるようになります。



### 位置情報設定の変更

- 機能は通信事業者によって異なる場合があります。
- 1  **設定** を開きます。
  - 2 **詳細設定** > **位置情報サービス** をタップします。
  - 3 **現在地にアクセス** スイッチをオンにします。3つの異なるモードを選択できます:
    - **GPS、Wi-Fi、モバイルネットワークを利用**: GPSと端末のインターネット接続の両方を使用します。測位の精度を高める場合はこのオプションを有効にします。

- **Wi-Fiとモバイルネットワークを利用**: 端末のインターネット接続のみを使用します。消費電力を削減し、待受時間を延長するには、このオプションを有効にします。
- **GPSのみ利用**: インターネット接続を要求しません。モバイルデータ通信量を減らすには、このオプションを有効にします。


## 屋内測位精度の向上

端末は、屋内での測位精度向上のためにWi-FiとBluetoothを使用します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **位置情報サービス** をタップします。
- 3  > **スキャン設定** をタップします。以下の操作を行うことができます。
  - **Wi-Fiのスキャン** スイッチをオンにします。より精度の高い測位のために、位置情報アプリやサービスは継続的にWi-Fiネットワークを検索します。
  - **Bluetoothのスキャン** スイッチをオンにします。より精度の高い測位のために、位置情報アプリやサービスはBluetooth端末を検索します。


## 全ての設定のリセット

端末のセキュリティを維持するため、ネットワーク、指紋ID、画面ロック設定を定期的にもリセットすることができます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **バックアップとリセット** をタップします。
- 3 **全ての設定をリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。

## ネットワーク設定のリセット


端末は、以前に使用したWi-FiネットワークやBluetooth機器へ自動的に接続します。ネットワーク設定を復元して、接続履歴をクリアできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **バックアップとリセット** をタップします。
- 3 **ネットワーク設定のリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。


## データの初期化

端末がクラッシュしたり、または反応が遅い場合、データを初期化してみてください。

- ⚠ **データを初期化すると、アカウント情報、ダウンロードしたアプリ、システム設定など、端末のすべての個人データが消去されます。データを初期化する前に、端末の重要なデータをバックアップしてください。**

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **バックアップとリセット** をタップします。


3 データの初期化 をタップして、内部ストレージをフォーマットするかどうかを選択します。


 **内部ストレージの消去** を選択すると、音楽や画像など、内部ストレージのすべてのファイルが削除されます。注意して処理を続行してください。

4 データを初期化するには、**リセット** をタップします。


## OTA の更新

端末のシステムを最新バージョンに更新することで、性能を向上できます。

 更新する前に、端末がインターネットに接続されていることを確認してください。データ通信料が発生しないよう、Wi-Fiネットワークに接続してから更新してください。さらに、ご利用の端末に十分な電池残量があることを確認してください。

-  ● 不正なサードパーティー製ソフトを使用して端末を更新すると、端末が利用できなくなったり、個人情報危険にさらされたりする恐れがあります。最良の結果を得るため、OTA更新機能を使用するか、端末をお近くのHuaweiサービスセンターに持ち込んでください。
- システム更新で、個人データが削除される場合があります。端末を更新する前に、重要なデータを必ずバックアップしてください。
- 更新する際、端末の電池残量が20%以上であることを確認してください。
- 更新により、インターネットバンキングやゲームなど一部のサードパーティー製アプリとの互換性が失われる場合があります。これは、サードパーティー製アプリの開発者が新しいAndroidリリースに対応した更新版をリリースするまで、多少の期間を要するためです。新しいバージョンのアプリがリリースされるまでお待ちください。

 端末のバージョンを確認するには、**設定 > 端末情報 > ビルド番号** をタップします。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **システム更新** をタップします。端末により、更新があるかが自動的に確認されます。
- 3 最新版を選択して、更新パッケージをダウンロードします。
- 4 ダウンロードが完了したら、**更新** をタップします。更新処理の完了まで、しばらく時間がかかる場合があります。更新が完了するまで、端末を使用しないでください。更新が完了すると、端末が自動的に再起動されます。

## 製品情報の表示


### 端末名の変更

端末の名前を変更すると、他の端末をポータブルWi-Fi APIに接続したり、他の端末をBluetooth上でペアリングする際に、端末を見つけやすくなります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **端末情報 > 端末名** をタップして、端末の名前を変更します。


## モデル番号とバージョン情報の表示

モデル番号とシステムのバージョン情報を表示できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **端末情報** をタップすると、モデル番号、バージョン番号、EMUIバージョン、Androidバージョンが表示されます。


## IMEI の表示

すべての端末には固有の15桁のIMEIがあり、端末が正規のものかどうかを検証するために使用できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **端末情報** をタップすると、IMEIが表示されます。

## 端末のスペックの確認

端末のスペックは、いくつかの簡単な手順で確認できます。プロセッサ、メモリ、画面解像度などの情報を確認できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **端末情報** をタップします。画面を上下にスワイプすると、プロセッサ、RAM、内部ストレージ、画面解像度などの情報を確認できます。


## ユーザー補助機能




### TalkBack について


TalkBackはユーザー補助サービスで、視覚および聴覚に障害のあるユーザーが機器を操作するため役立つ、音声によるプロンプトやキャプションを出力します。


### TalkBack の有効化

TalkBackは視覚および聴覚に障害を持つユーザー向けに設計されたユーザー補助機能です。端末の操作に役立つ音声プロンプトやキャプションが出力されます。TalkBackを有効にすると、タップ、選択、有効化の対象となるすべての内容について、音声プロンプトが出力されます。

-  音声プロンプトは一部の言語でのみ利用できます。指定の言語が利用できない場合、他社製の音声合成エンジンをダウンロードすることができます。詳細については、[テキスト読み上げ\(TTS\)出力](#)を参照してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **Talkback** をタップします。
- 3 **Talkback** スイッチをオンにし、**OK** をタップします。
  -  初めてTalkBackを有効にすると、音声チュートリアルが再生されます。チュートリアルを再生するには、 をタップして TalkBackの設定にアクセスし、チュートリアルを選択します。

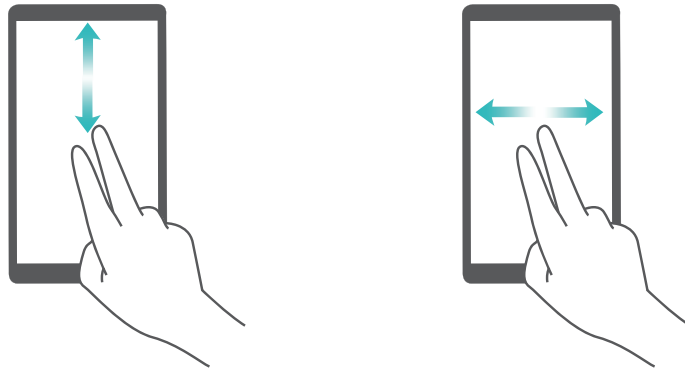
- 4  をタップして、**タッチガイド** を選択します。タップしたコンテンツについての音声プロンプトを有効にするには、**タッチガイド** を有効にします。

 **TalkBackの無効化**:電源ボタンを押したまま、画面を3秒間長押しします。

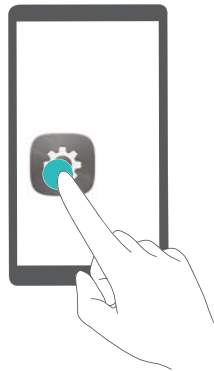
## TalkBack による端末の制御

TalkBackを有効にすると、次のようなジェスチャーを使用できます：

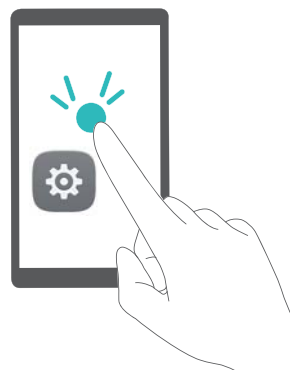
**画面を閲覧する**:(1本ではなく)2本の指で画面をスワイプします。2本の指で上下にスワイプすると、メニューリストがスクロールします。左右にスワイプすると、画面間で移動できます。



**項目を選択する**:1本の指でアイテムをタップして、選択します(アイテムは開きません)。選択したアイテムの内容が、端末により読み上げられます。





**項目を開く**:1本の指で画面をダブルタップして、前の手順で選択した内容を確認します。



たとえば、**設定** を開く場合、1つの指で **設定** アイコンをタップし、画面の他の部分を2回タップします。


## TalkBack の設定の変更

TalkBack設定は、個人の必要に応じてカスタマイズできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **Talkback** >  をタップします。
- 3 フィードバック音量、音声フィードバック設定、コントロールジェスチャーなどを調整できます。


## 字幕


音声プロンプトに加えて、TalkBackは耳の不自由なユーザー向けに字幕も表示します。

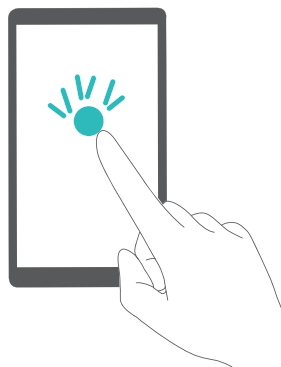
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **キャプション** をタップします。
- 3 **キャプション** スイッチをオンにして、言語、フォントサイズ、字幕スタイルを設定します。

## 拡大ジェスチャー

拡大ジェスチャーを使用して、特定の場所を拡大できます。

 キーボードとナビゲーションバーは拡大できません。

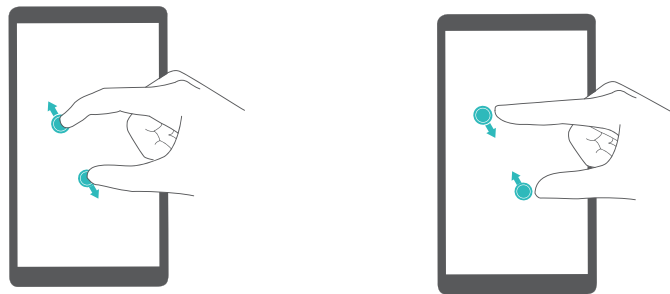
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **拡大操作** をタップします。
- 3 **拡大操作** スイッチをオンにします。
  - **拡大**: 画面を素早く3回タップすると、ズームインします。画面を再度素早く3回タップすると、ズームアウトします。**拡大操作** を無効にするには、**拡大操作** スイッチをオフにします。



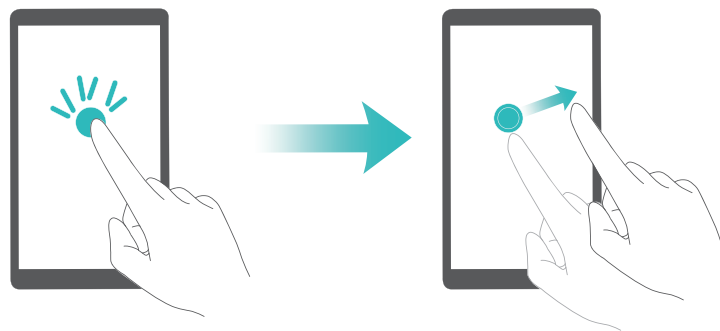
- **拡大エリアのブラウズ**: 2本指で画面をスワイプします。




- **拡大表示の調整**: 拡大するには、画面上でピンチアウトします。縮小するには、画面上でピンチインします。



- **一時的に拡大**: 画面を素早く3回タップしてから、画面に指を置いたままにします。スワイプすると、拡大した領域を参照できます。指を離すと、元の大きさに縮小されます。




## 電源ボタンによる通話の終了

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**電源ボタンで通話を終了** スイッチをオンにします。  
この機能が有効なとき、電源ボタンを押すと通話が終了します。


## 音声パスワードのプロンプト

この機能は、目が不自由なユーザー向けに音声フィードバックを行います。パスワードを入力すると、入力と同時に文字や数字が読み上げられます。テキスト読み上げ(TTS)出力には、TalkBackを有効にする必要があります。

- 1  **設定** を開きます。




2 **詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**パスワードの音声入力** スイッチをオンにします。

-  この機能が無効な場合、音声パスワードプロンプトはヘッドセットが接続されているときのみ再生されます。


## テキスト読み上げ(TTS)出力

この機能は、目が不自由なユーザー向けにテキストを音声に変換します。テキスト読み上げ(TTS)出力には、TalkBackを有効にする必要があります。

-  **設定** を開きます。
- 詳細設定** > **ユーザー補助** をタップします。**テキストの読み上げ** スイッチをオンにし、目的のスピーチ合成エンジンと音声の速度を選択します。


## 長押しの遅延の設定


端末が長押しジェスチャーに対して反応するまでの時間を変更します。

-  **設定** を開きます。
- 詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**押し続ける時間** を選択します。
- 好みに応じて、**短め**、**普通**、または **長め** を選択します。

## 色補正

色補正モードでは色を調節して、色覚に異常のあるユーザーが画面のさまざまな部分をより簡単に区別できます。


-  このモードを有効にする際は注意してください。ご利用の端末の性能に影響を及ぼす場合があります。

-  **設定** を開きます。
- 詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**色補正** を選択します。
- 色補正** スイッチをオンにし、**補正モード** をタップします。



## ユーザー補助機能のショートカットの有効化

電源ボタンを使用して、ユーザー補助機能を素早く有効にできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** をタップし、**ユーザー補助のショートカット** を選択します。
- 3 **ユーザー補助のショートカット** スイッチをオンにします。ユーザー補助機能を有効にする方法は2つあります：
  - a 確認音が鳴るか、端末が振動するまで、電源ボタンを押し続けます。
  - b 確認音が鳴るまで、2本指で画面を長押しします。

# ヘルプの取得

付属のクイックスタートガイドをお読みください。

法的情報を表示するには、**設定** > **端末情報** > **法的情報** をタップしてください。

詳細については、<http://www.ymobile.jp/> を参照してください。

# 本機のメモリの空き容量について

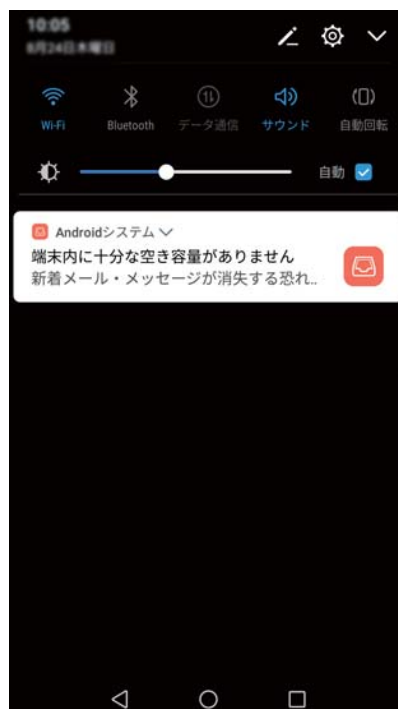
本機のメモリ空き容量が少なくなると警告メッセージが表示されます。不要なファイルやアプリケーション等を削除して、メモリの空き容量を確保して下さい。空き容量が少ない状態で使用し続けた場合、新着メール・メッセージが受け取れず消失する恐れがありますのでご注意ください。

空き容量 250MB 以下

1 ステータスバーにアイコンが表示されます。



2 Notification Windowにメッセージが表示されます。



3 メッセージをタップすると、クリーンアップのヘルプへ遷移します。ストレージ管理をタップします。



4 ストレージ管理画面で不要なファイル・アプリケーションを選択・削除し、容量を確保してください。



不要なファイル・アプリケーション等を削除し、容量を確保してください。

空き容量 100MB 以下

1 ポップアップダイアログが表示されます。



2 OKをクリックすると、クリーンアップのヘルプへ遷移します。ストレージ管理をタップします。



3 ストレージ管理画面で不要なファイル・アプリケーションを選択・削除し、容量を確保してください。




不要なファイル・アプリケーション等を削除し、容量を確保してください。


# アカウント設定

## アカウントの登録

メールやSNSアカウントを登録することでメールやメッセージを端末と同期できます。


- 1  **設定** を開きます。
  - 2 **アカウント** > **アカウントを追加** をタップします。アカウントのタイプを選択し、画面の指示に従ってアカウント情報を入力します。
- サードパーティのアカウントを登録する前に、対応するアプリをインストールする必要があります。





## アカウントの削除

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **アカウント** をタップして、アカウントタイプを選択します。
- 3 削除するアカウントを選択し、画面の指示に従います。

## 端末とのデータの同期

同期機能を有効にすることで、ご利用の端末のデータを全て最新の状態にしてデータの消失を防止します。古い端末またはコンピュータからメール、連絡先、その他のデータを同期できます。

 同期できるデータのタイプはアカウントのタイプにより異なります。

- 1  **設定** を開きます。
  - 2 **アカウント** を選択します。
  - 3 画面の右上部で  をタッチします。**データの自動同期** を選択し、画面の指示に従います。
-  データの同期スイッチがオフのとき、アカウントを選択して  をタップすると、データを手動で同期できます。



# 個人情報とデータセキュリティ

本端末で一部の機能またはサードパーティ製アプリケーションを使用した結果、個人情報やデータが失われたり、第三者によるアクセスが可能になってしまう恐れがあります。個人情報を保護するために、以下に示す措置を講じることをお勧めします。

- 本端末を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにします。
- 本端末上で画面ロックを設定し、そのロックを解除するパスワードやロック解除パターンを作成します。
- 個人情報をSIMカード、メモリカード、または本体のメモリに定期的にバックアップします。別の端末に変更する場合、必ず以前の端末の個人情報を移動または削除します。
- メモリカードや本体のメモリに保存されている個人情報を定期的にバックアップします。別のデバイスに変更する場合、必ず以前のデバイスの個人情報を移動または削除します。
- ウィルスへの感染を防ぐために、見知らぬ人からのメッセージまたはメールは開かないようにします。
- 本端末を使用してインターネットを閲覧する場合、個人情報が盗まれないようにするために、セキュリティ上のリスクが懸念されるWebサイトにはアクセスしないようにします。
- Wi-FiテザリングやBluetoothなどのサービスを利用する場合、これらのサービスに対してパスワードを設定して不正なアクセスを防ぎます。これらのサービスを使用していない場合は、サービスをオフにしてください。
- セキュリティソフトをインストールして、定期的にウィルススキャンを実行します。
- サードパーティ製アプリケーションは必ず正規の場所から入手してください。ダウンロードした他社製アプリケーションに対して、ウィルスチェックを実行してください。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。
- 一部のアプリケーションでは位置情報の要求や送信を実行します。結果的に、サードパーティが位置情報を共有することができる場合があります。
- サードパーティ製アプリケーション提供者のなかには本端末の検出情報や診断情報を収集する場合がありますが、これは自社の製品やサービス向上のために使用されます。

# セキュリティ関連機能の一覧

Huaweiの端末では、データのセキュリティを確保するために、複数のセキュリティ関連の機能が提供されています。

ロック画面スタイルとパスワード	端末への不正なアクセスを防ぐために、画面のロックパスワードを設定できます。詳細については、 <a href="#">ロック画面スタイルの変更</a> を参照してください。
指紋の認識	指紋を使用して画面のロック解除、暗号化ファイルのオープン、アプリのロック解除、セキュアな支払いなどが可能です。詳細については、 <a href="#">指紋の認識</a> を参照してください。
SIMカードPINの設定	SIMロックを有効にすると、他人によるSIMカードの使用を防止できます。端末の電源をONにしたときやSIMカードを別の端末に挿入したときに、毎回SIMカードPINを入力する必要があります。詳細については、 <a href="#">SIMカードPINの設定</a> を参照してください。
VPN	VPNを使用して、企業ネットワークやメールサーバーに接続できます。詳細については、 <a href="#">VPN</a> を参照してください。
迷惑フィルタ	端末管理内の迷惑フィルタとブラックリストを使用することで希望しない電話、メッセージをブロックできます。詳細については、 <a href="#">迷惑フィルタ</a> を参照してください。
アプリロック	端末管理内のアプリロックを使用することで、アプリのロックと不正なアクセスを防ぐことができます。ロックされたアプリを開くためには、アプリロック用のパスワードが必要です。詳細については、 <a href="#">アプリの暗号化</a> を参照してください。
データ通信量の管理	端末管理内のデータ管理機能を使用することで、モバイルデータの通信量を追跡することができます。事前に設定した上限を超過すると、モバイルデータ通信が自動的に無効になり、高額なデータ通信料の発生を防ぐことができます。詳細については、 <a href="#">データ通信量の管理</a> を参照してください。
ウイルススキャン	端末管理内のウイルススキャナを使用して、マルウェアを削除できます。詳細については、 <a href="#">ウイルススキャン</a> を参照してください。

# 法律上の注意事項

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2017. All rights reserved.

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd. およびその関連会社（以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用される法律により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

## 商標と許可



HUAWEI、HUAWEI と  はHuawei Technologies Co., Ltdの商標または登録商標です。

Android™ はGoogle Inc の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltdによるこの商標の使用はライセンス供与されています。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、それぞれの権利者に帰属します。

## 注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、本書に記載される説明は、購入された製品またはその付属品と完全に一致しない場合があります。

Huawei は、事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

## 他社製ソフトウェアに関する記述

Huaweiは、本製品に付属されている他社製ソフトウェアおよびアプリケーションの知的財産権を所有していません。そのため、Huaweiは他社製のソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、Huawei は、他社製のソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサポートを提供すること、及び他社製の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能や性能に関して一切の責任を負いません。

他社製のソフトウェアおよびアプリケーションサービスは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。また Huawei はいかなるコンテンツやサービスの可用性を保証いたしません。他社のサービスプロバイダは、Huawei の管理下でないネットワークや送信ツールを使ってサービスやコンテンツを提供します。Huawei は他社のサービスプロバイダが提供するサービスや、他社のコンテンツやサービス

の中断や終了に関する補償を行ったり、責任を負わないことを、適用される法律が許容する最大範囲まで行使します。

Huawei は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質などに関して、あるいは他社がアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェアなどいかなる形式の制作物に関しても責任を負いません。お客様は、ソフトウェアのインストールや他社の制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する、任意またはすべての結果(ソフトウェアと本製品の非互換性など)に対してリスクを負うものとしします。

本製品はオープンソースのAndroid™プラットフォームを使用しています。Huawei は、このプラットフォームに対して変更を加えています。そのため、本製品は標準の Android プラットフォームがサポートしている機能をすべてサポートしているとは限りません。また、他社製のソフトウェアと互換性がない場合もあります。Huawei はこうした互換性に対していかなる保証や表明も行わず、明示的に一切の責任を負いません。

### 免責事項

本書の内容は現状のままで提供されます。適用される法律により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む(ただしこれらに限定されない)明示または非明示の保証を行いません。

Huaweiは適用される法律が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じるHuaweiの最大責任範囲(この制限は、適用される法律が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない)は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

### 輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとしします。

# お問い合わせ先一覧

## ワイモバイル カスタマーセンター

- 総合窓口(通話料有料)

ワイモバイルの携帯電話から 151

一般電話、他社携帯電話から 0570-039-151

受付時間:9:00~20:00(年中無休)

- 各種お手続き(通話料無料)

ワイモバイルの携帯電話から 116


一般電話、他社携帯電話から 0120-921-156

受付時間:自動音声応答にて24時間受付(年中無休)

- 海外から(通話料有料)

+81-4-4382-0800

受付時間:9:00~20:00(日本時間 / 年中無休)

-  お問い合わせの際に、ワイモバイルの携帯電話の電話番号と暗証番号(新規ご契約時にお客様にてお決めいただいた4桁の番号)が必要となります。

本書は参考用です。色、サイズ、および画面のレイアウトを含む(ただしこれらに限定されない)実際の製品は異なる場合があります。この取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示または非明示の保証を行うものではありません。

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、<http://consumer.huawei.com/en/support/hotline> をご確認ください。

モデル: 608HW

V100R001\_01